

		①実務に必要な知識					②	③
		役立つ (多くの業務で 必要性は高い)	どちらかといえば 必要性は高い	どちらかといえ ば必要は低い	必要性は低い (役立つ業務 は少ない)		とくに身につけて いない(○を記入)	
農業工学	農業農村工学	1	2	3	4	5		
	農村計画学	1	2	3	4	5		
	農業機械学	1	2	3	4	5		
	ポストハーベスト	1	2	3	4	5		
	生物環境工学	1	2	3	4	5		
数理教育	微分積分	1	2	3	4	5		
	線形代数	1	2	3	4	5		
	離散数学	1	2	3	4	5		
	確率・統計	1	2	3	4	5		
データサイエンス教育	データ解析(多変量解 析)	1	2	3	4	5		
	インターネット実践	1	2	3	4	5		
	コンピュータプログ ラミング	1	2	3	4	5		
	経営工学(MOT)	1	2	3	4	5		

【問7】 ①貴社の事業（P3 の問5でお答えいただいた事業。農学系分野の知識・能力は必要としない場合は、貴社の主要事業）の実務には、以下の能力はどの程度重要ですか。下表のそれぞれについてお答えください。（それぞれ該当する1～5の数字に○をつけてください）

②下記の能力のうち、農学系分野の大学・大学院出身者がとくに身につけていると思うもの全てに○をつけて下さい。（あてはまるもの全てに○）

③下記の能力のうち、農学系分野の大学・大学院出身者がとくに身につけていないと思うもの全てに○をつけて下さい。（あてはまるもの全てに○）

④下記の能力のうち、（大学時代に身につけるのは難しく）就職後に身につけて欲しい能力について、全てに○をつけて下さい。（あてはまるもの全てに○）

	①能力の重要度					② とくに身につけている (○を記入)	③ とくに身につけていない (○を記入)	④ 就職後に 身につける能力
	重視している 非常に	重視している	どちらとも いえない	あまり 重視していない	重視していない			
農学全体（あるいは分野内）を俯瞰する力	1	2	3	4	5			
農学の専門知識	1	2	3	4	5			
農学の専門以外の知識	1	2	3	4	5			
農学の専門以外における視野の広さ	1	2	3	4	5			
さまざまな分野におけるものの捉え方	1	2	3	4	5			
高校までの理数系分野の基本的な学習知識	1	2	3	4	5			
基礎知識を応用に発展させる力	1	2	3	4	5			
複数の分野の知識を統合して考察する力	1	2	3	4	5			
本質を見極める力	1	2	3	4	5			
考える力	1	2	3	4	5			
自主性	1	2	3	4	5			
計画性	1	2	3	4	5			
柔軟性	1	2	3	4	5			
課題発見能力	1	2	3	4	5			
課題解決能力	1	2	3	4	5			
データを扱う力	1	2	3	4	5			
コミュニケーション能力	1	2	3	4	5			
国際的なコミュニケーション能力	1	2	3	4	5			
学習に対するモチベーションを保つ力	1	2	3	4	5			
継続的に学習に取り組む能力	1	2	3	4	5			
生涯にわたって学習に取り組む能力	1	2	3	4	5			
リーダーシップ	1	2	3	4	5			
社会人基礎力※	1	2	3	4	5			
社会人として必要な倫理観	1	2	3	4	5			
未知のものに柔軟に対応する力	1	2	3	4	5			

※社会人基礎力は、「前に踏み出す力」、「考え抜く力」、「チームで働く力」の3つの能力から構成されており、「職場や地域社会で多様な人々と仕事をしていくために必要な基礎的な力」として、経済産業省が2006年から提唱しているものです。

III 農学系分野の大学教育へのご意見についてお伺いします。

【問8】 大学の農学系分野において、下記のうち実施した方が良いと思われる教育内容を全て選んでください。
(あてはまるもの全てに○)

1. 農学系7分野（P3参照）について、複数分野にまたがるような融合科目
2. マネジメント関連科目
3. 知財・ブランディング関連の科目
4. アクティブラーニング*を取り入れる科目
5. 地域性・地場性を重視した科目
6. グローバル化を意識した科目
7. 現代的課題に対応した科目（具体的内容： _____）
8. その他（ _____）

※アクティブラーニング・・・教員による一方向的な講義形式の教育とは異なり、学修者の能動的な学修への参加を取り入れた教授・学習法

【問9】 貴社では、大学（特に農学系分野）における卒業研究・修了研究（修士研究、博士研究）についてどのように感じていますか。（それぞれ該当する1～5の数字に○をつけてください）

	卒業研究(学士)					修士研究					博士研究				
	そう思う	どちらかという とそう思う	どちらかという いえない	どちらかという とそう思わない	そう思わない	そう思う	どちらかという とそう思う	どちらかという いえない	どちらかという とそう思わない	そう思わない	そう思う	どちらかという とそう思う	どちらかという いえない	どちらかという とそう思わない	そう思わない
これらの研究に取り組むことによって、専門分野を深く掘り下げ、その分野に対する理解、知識などの専門性が培われる。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
これらの研究を行う過程で、文献調査、研究計画の立案、結果の考察などを通して情報収集力、課題解決能力などが培われる	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
これらの研究は、大学の人材育成にとって非常に重要である	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
これらの研究は、その分野の研究発展にとって非常に重要である	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
研究指導は、どちらかという「研究」の側面より、「教育」の側面が重視されている	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
これらの研究は大学での学びの集大成である	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

卒業研究・修了研究(修士研究・博士研究)は専門分野の知識の修得のみならず、研究を行う過程で研究立案能力、課題解決能力などが培われるものとして、人材育成にとって非常に重要なものと大学では考えられています。
(平成27年度文部科学省「工学分野における理工系人材育成の在り方に関する調査研究」アンケート調査結果より)

IV 農学系分野の大学との教育連携等についてお伺いします。

【問 11-1】 貴社・貴組織では、インターンシップで農学系分野の大学生・大学院生を受け入れていますか。
(1つに○)

1. 行っている ⇒ (A. 学部学生 B. 修士課程の学生 C. 博士課程の学生 (あてはまるもの全てに○))
2. 行っていないが、今後、行う予定がある
3. 行っていないが、関心はある
4. 行っておらず、今後行う予定はない
5. 過去受け入れていたが、今後は受け入れる予定はない
⇒ (理由:)
6. その他 ()

【問 11-2】 インターンシップ教育について、貴社・貴組織の考えをお答えください。(あてはまるもの全てに○)。

1. 学生が企業の状況を知ることができる
2. 学生の学習に対するモチベーションが向上する
3. 優秀な学生の採用に繋がる
4. 社内で担当する人材が不足している
5. 学生の希望者数が少なすぎる
6. インターンシップに係る予算等が不足している
7. 大学との協力関係の構築が難しい
8. 社内にインターンシップの理解者が少ない
9. 期間が短く、学習効果は低い
10. 内容が不十分で学習効果が低い
11. 通常の学習時間を圧迫する
12. その他 ()

現在、大学では、課題の解決を目的として、学生がチームを組み、自主的、主体的に取り組む実践的教育手法としてプロジェクト型教育(Project Based Learning; PBL)が注目されています。

このプロジェクト型教育を効果的に実施するには、講師の派遣、テーマや課題の提供、プログラムの作成参加など企業の協力が必要とされています。

【問 12-1】 貴社・貴組織では、農学系分野の大学・学部・研究室のプロジェクト型教育について、協力したことがありますか。(1つに○)

1. 協力している ⇒ (A. 学部段階 B. 修士段階 C. 博士段階 (あてはまるもの全てに○))
2. 協力していないが、今後、行う予定がある
3. 協力していないが、関心はある
4. 協力しておらず、今後行う予定はない
5. 過去協力していたが、今後は協力する予定はない
⇒ (理由:)
6. その他 ()

【問 12-2】 プロジェクト型教育について課題と思われるものをお答えください。(あてはまるもの全てに○)。

1. 社内・組織内の人材が不足している
2. 大学の人材が不足している
3. 参加する社員の負担が大きい
4. 学生の参加意欲が低い
5. 予算等が不足している
6. 大学とのネットワークがない
7. プロジェクト型教育のノウハウが不足している
8. 社内に産学連携教育の理解者が少ない
9. 教育の効果が不明確
10. 企業側の負担が増加する
11. その他 ()

- 【問 13-1】 ①農学系分野の大学・学部・研究室との産学連携について、下記のそれぞれの項目について、貴社・貴組織でどの程度重視していますか。（それぞれ該当する1～5の数字に○をつけてください）
 ②下記の項目のうち、現在、実施しているもの全てに○をつけて下さい。（あてはまるもの全てに○）
 ③下記の項目のうち、今後、実施したいもの全てに○をつけて下さい。（あてはまるもの全てに○）

	①重要度					② 現在、実施している (○を記入)	③ 今後、実施したい (○を記入)
	重視している 非常に	重視している	どちらかといえば いい	重視していない あまり	重視していない		
学部生のインターンシップ受け入れ	1	2	3	4	5		
修士学生のインターンシップ受け入れ	1	2	3	4	5		
博士学生のインターンシップ受け入れ	1	2	3	4	5		
大学（学部）への連携授業科目の設置	1	2	3	4	5		
大学院への連携授業科目の設置	1	2	3	4	5		
社員等の大学の非常勤講師として派遣	1	2	3	4	5		
社員等の大学の専任教員として異動・転職	1	2	3	4	5		
大学（学部）のカリキュラム（教育課程）検討への参加	1	2	3	4	5		
大学院のカリキュラム（教育課程）検討への参加	1	2	3	4	5		
寄付講座の設置（資金等の提供）	1	2	3	4	5		
大学との共同研究、委託研究への学部学生の参加	1	2	3	4	5		
大学との共同研究、委託研究への修士学生の参加	1	2	3	4	5		
大学との共同研究、委託研究への博士学生の参加	1	2	3	4	5		
大学への外部評価者、アドバイザー等としての参加	1	2	3	4	5		
大学教員の転職受け入れ	1	2	3	4	5		
博士課程学生（社会人ドクター）の送り出し	1	2	3	4	5		

- 【問 13-2】 貴社・貴組織で産学連携教育（学生の共同研究参加等も含む）を推進するために実施している取組はありますか。（あてはまるもの全てに○）。

1. 産学連携教育のための大学との協定等の締結
2. 産学連携教育に関して、大学（農学系分野）との間での対話の機会を設けている
3. 大学（農学系分野）のカリキュラムや教材の開発に協力している
4. 大学（農学系分野）の基礎的な知識・能力等の到達目標の設定に協力している
5. 連携のための専門組織を配置している
6. 連携のための専門人材を配置している
7. 産学連携を実施する人材の人事評価制度等のインセンティブ付与
8. 知的財産管理体制・リスクマネジメント体制の強化
9. 成果を情報発信する体制の強化
10. その他（)

- 【問 13-3】 産学連携教育（学生の共同研究参加等も含む）を推進するための課題をお答えください。（あてはまるもの全てに○）。

1. 社内・組織内の人材が不足している
2. 大学の人が不足している
3. 予算が不足している
4. 忙しく時間がない
5. 大学とのネットワークがない
6. 産学連携教育のためのノウハウがない
7. 社内に産学連携教育の理解者が少ない
8. 情報漏えいなどの可能性が増える
9. 研究の精度が下がる
10. 企業側の負担が増加する
11. その他（)

【問 14】 大学の農学系分野における教育や共同研究、その他地域貢献について、ご意見・要望等ございましたらご自由にお書き下さい。

〔連絡先〕最後に、貴社・貴組織およびご回答者様についてお伺いします。下記にご記入ください。

貴組織名			
所在地	〒		
組織形態 (1つに○)	1. 株式会社 2. 有限会社 3. NPO 法人 4. 農業法人 () 5. その他法人 () 6. 農業組合	7. その他組合 8. 特定農業団体 9. 動物病院 10. 自治体 11. その他団体 () 12. その他 ()	
従業員数 (1つに○)	1. 5 名未満 2. 5～30 名未満 3. 30～100 名未満 4. 100～300 名未満	5. 300～500 名未満 6. 500～1000 名未満 7. 1000～3000 名未満 8. 3000 名以上	
業種 (あてはまるもの 全てに○)	1. 農業 2. 林業 3. 漁業 4. 鉱業、採石業、砂利採取業 5. 建設業 6. 食品製造業 7. 6. 以外の製造業 8. 電気・ガス・熱供給・水道業 9. 情報通信業 10. 運輸業、郵便業 11. 卸売業、小売業	12. 金融業、保険業 13. 不動産業、物品賃貸業 14. 学術研究、専門・技術サービス業 15. 宿泊業、飲食サービス業 16. 生活関連サービス業、娯楽業 17. 教育、学習支援業 18. 医療、福祉 19. 複合サービス事業(協同組合、郵便局等) 20. サービス業(他に分類されないもの) 21. 公務(他に分類されるものを除く) 22. その他 ()	
	※上記のうち、主たる業種 1 つを右の欄にご記入ください⇒		
ご回答者の ご所属部署・役職			
ご回答者の職種 (1つに○)	1. 研究開発系 2. 技術系 3. 人事 4. その他 ()		
ご回答者のご出身 (1つに○)	1. 農学系 2. 農学系以外 ()		
	1. 学士卒 2. 修士卒 3. 博士卒 4. その他 ()		
ご回答者の年齢 (1つに○)	1. 20 歳代 2. 30 歳代 3. 40 歳代 4. 50 歳代 5. 60 歳以上		

ご協力いただきありがとうございました。

[資料] 単純集計・クロス集計結果

第 1 章 学科調査	資 3-1
1-1 調査概要	資 3-1
1-2 農学系 7 分野の実施状況	資 3-4
1-3 教育内容の取り入れ状況	資 3-6
1-4 科目の実施状況.....	資 3-11
1-5 知識・能力の重視度.....	資 3-29
1-6 知識・能力の習得度.....	資 3-35
1-7 科目の目標・目的	資 3-39
1-8 数理教育・データサイエンス教育	資 3-44
1-9 特徴的な科目	資 3-48
1-10 卒業研究	資 3-49
1-11 インターンシップ等の就業体験.....	資 3-55
1-12 産学連携の推進方針.....	資 3-57
1-13 卒業生の就職状況	資 3-60
1-14 プロジェクト教育	資 3-63
1-15 クロス集計.....	資 3-65
第 2 章 専攻調査	資 3-147
2-1 調査概要	資 3-147
2-2 農学系 7 分野の実施状況	資 3-150
2-3 教育内容の取り入れ状況	資 3-151
2-4 数理教育・データサイエンス教育	資 3-156
2-5 特徴的な科目	資 3-162
2-6 修士研究	資 3-163
2-7 博士研究	資 3-168
2-8 インターンシップ等の就業体験.....	資 3-173
2-9 産学連携の推進方針.....	資 3-175
2-10 卒業生の就職状況	資 3-178
2-11 プロジェクト教育	資 3-183

第3章 企業調査	資 3-185
3-1 調査概要	資 3-185
3-2 農学系分野出身者の就業状況	資 3-190
3-3 農学系分野の事業・人材に求める知識・能力	資 3-198
3-4 農学系分野の大学教育	資 3-216
3-5 農学系分野の大学との教育連携等	資 3-220
3-6 クロス集計	資 3-228
第4章 産業界のニーズとカリキュラムのマッチング分析	資 3-312
4-1 産業界のニーズとカリキュラムのマッチング分析	資 3-312
4-2 プロジェクト型教育、卒業・修了研究に関する分析	資 3-324
4-3 産学連携教育に関する実態調査	資 3-332
4-4 数理・データサイエンス教育に関する実態調査	資 3-334
4-5 分野の分類	資 3-339

第1章 学科調査

1-1 調査概要

(1)対象

全国農学系学部長会議に参加する74学部のうち72学部を対象（大学の研究機関で教育機能をもたない機関、文部科学省管轄外の機関は、対象外）。

(2)調査方法

メール（電子媒体）による配布・回収。全国農学系学部長会議の学部長に依頼を行った上で、各学部にてメールでアンケートを送付・回収

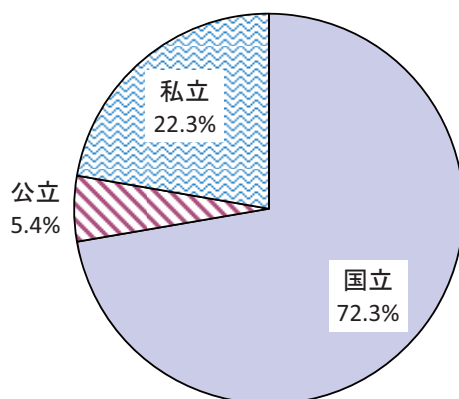
(3)調査時期

2016年11月18日（金）～2017年1月18日（水）

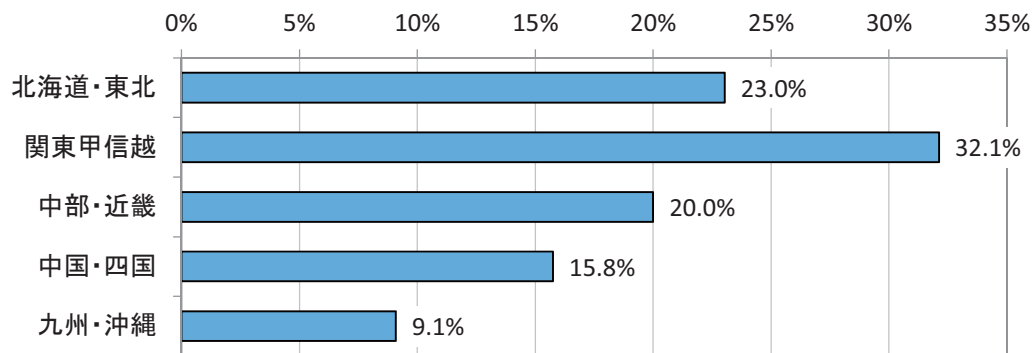
(4)有効回収数

54学部 166学科（回収率75.0% ※学部ベース）

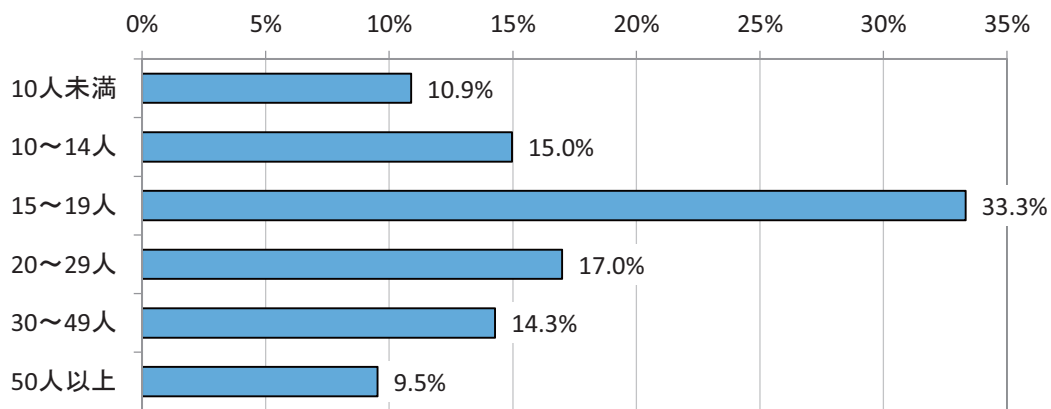
(5)回答者属性



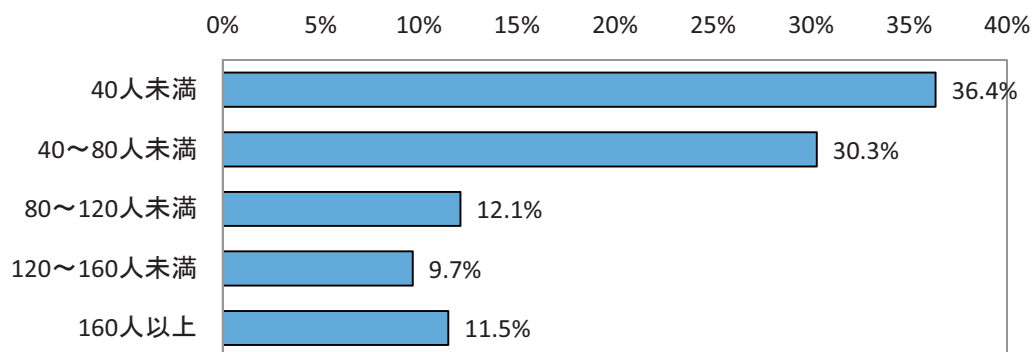
国立・公立・私立 (n=166)



所在地 (n=166)



専任教員数 (n=147)



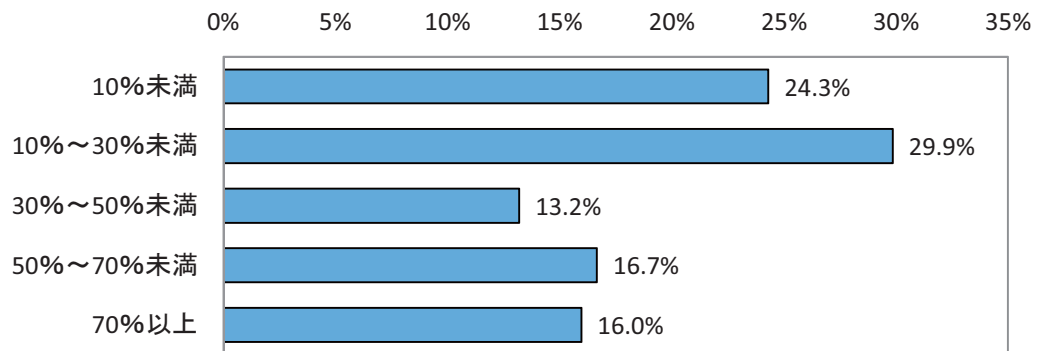
Q1 学生数分布：3年生の人数 (n=165)

Q2 卒業要件単位数

	n	平均
卒業要件単位数	165	132.2
うち専門教育段階での卒業要件単位数	157	90.4

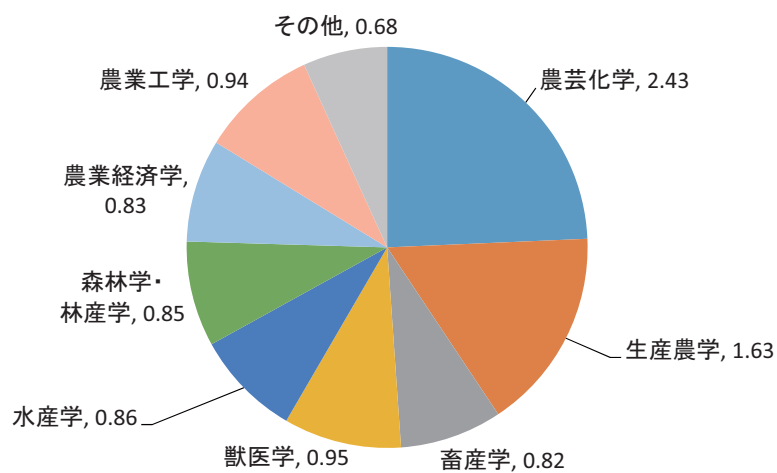
Q3 平成28年3月末における学生の大学院進学率

	n	平均(%)
大学院進学率	144	35.2



Q3 平成28年3月末における学生の大学院進学率 (n=144)

1-2 農学系7分野の実施状況

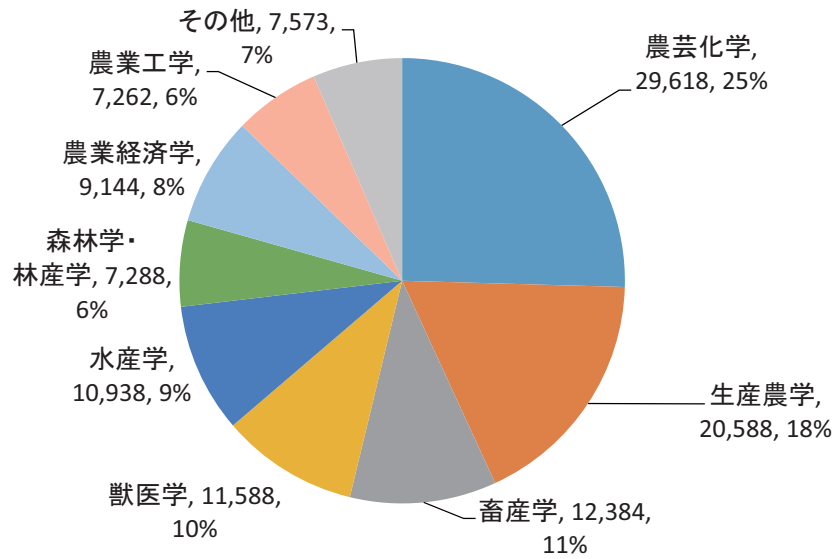


※数字は、割合（合計で10）

Q4-1 農学系7分野に関する授業をどの程度実施しているか (n=159)

Q4-1 その他分野の内容

自由選択科目
建築学
環境科学・グリーンケミストリー
水産工学
学部・学科共通科目
国際協力

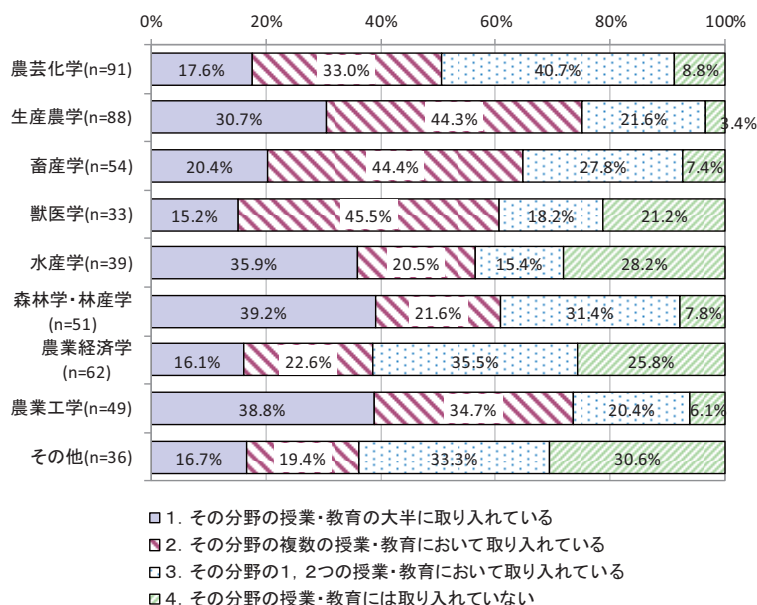


※実施割合に学生数（3年生のデータを使用）を乗じた

Q4-1 農学系 7 分野に関する授業をどの程度実施しているか 学生数ベース (n=156)

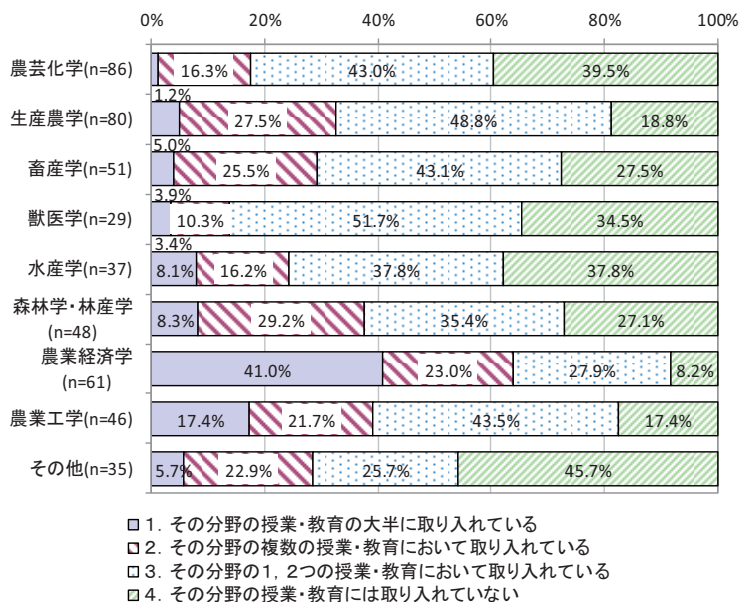
1-3 教育内容の取り入れ状況

1-3-1 環境・生態関連教育



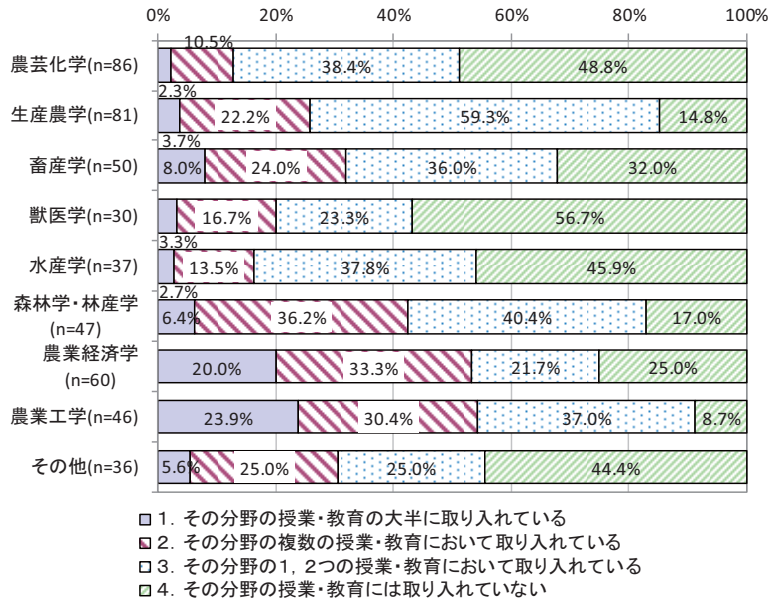
Q4-2 各分野の教育内容にどの程度含まれているか：環境・生態関連教育

1-3-2 流通、消費、持続可能型社会に関する教育



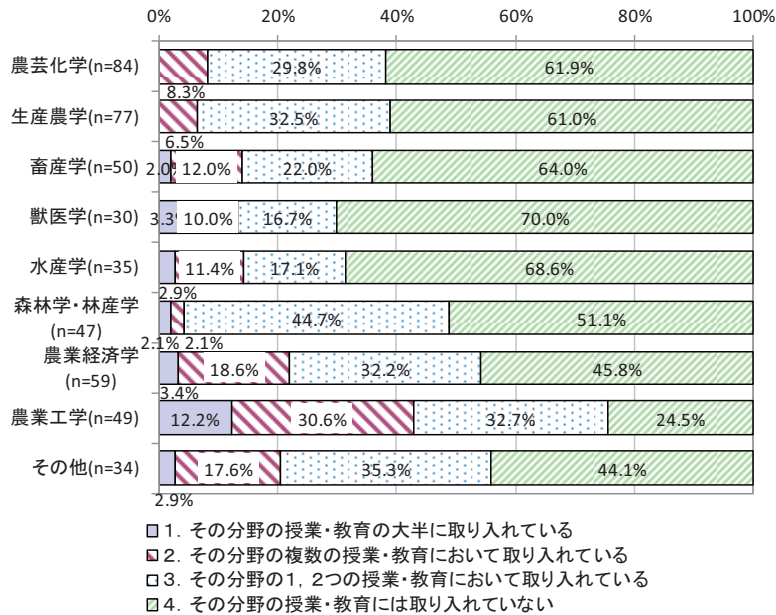
Q4-2 各分野の教育内容にどの程度含まれているか：流通、消費、持続可能型社会に関する教育

1-3-3 地域性・地場性の高い教育



Q4-2 各分野の教育内容にどの程度含まれているか：地域性・地場性の高い教育

1-3-4 IT、IOT を扱う教育



Q4-2 各分野の教育内容にどの程度含まれているか：IT、IOT を扱う教育

1-3-5 各分野別

Q4-2 各分野の教育内容にどの程度含まれているか：農芸化学

	全体	1. その分野の授業・教育の大半に取り入れている	2. その分野の複数の授業・教育において取り入れている	3. その分野の1, 2つの授業・教育において取り入れている	4. その分野の授業・教育には取り入っていない
環境・生態関連教育	91 (100.0%)	16 (17.6%)	30 (33.0%)	37 (40.7%)	8 (8.8%)
流通・消費・持続可能型社会に関する教育	86 (100.0%)	1 (1.2%)	14 (16.3%)	37 (43.0%)	34 (39.5%)
地域性・地場性の高い教育	86 (100.0%)	2 (2.3%)	9 (10.5%)	33 (38.4%)	42 (48.8%)
IT,IOTを扱う教育	84 (100.0%)	0 (0.0%)	7 (8.3%)	25 (29.8%)	52 (61.9%)

Q4-2 各分野の教育内容にどの程度含まれているか：生産農学

	全体	1. その分野の授業・教育の大半に取り入れている	2. その分野の複数の授業・教育において取り入れている	3. その分野の1, 2つの授業・教育において取り入れている	4. その分野の授業・教育には取り入っていない
環境・生態関連教育	88 (100.0%)	27 (30.7%)	39 (44.3%)	19 (21.6%)	3 (3.4%)
流通・消費・持続可能型社会に関する教育	80 (100.0%)	4 (5.0%)	22 (27.5%)	39 (48.8%)	15 (18.8%)
地域性・地場性の高い教育	81 (100.0%)	3 (3.7%)	18 (22.2%)	48 (59.3%)	12 (14.8%)
IT,IOTを扱う教育	77 (100.0%)	0 (0.0%)	5 (6.5%)	25 (32.5%)	47 (61.0%)

Q4-2 各分野の教育内容にどの程度含まれているか：畜産学

	全体	1. その分野の授業・教育の大半に取り入れている	2. その分野の複数の授業・教育において取り入れている	3. その分野の1, 2つの授業・教育において取り入れている	4. その分野の授業・教育には取り入っていない
環境・生態関連教育	54 (100.0%)	11 (20.4%)	24 (44.4%)	15 (27.8%)	4 (7.4%)
流通・消費・持続可能型社会に関する教育	51 (100.0%)	2 (3.9%)	13 (25.5%)	22 (43.1%)	14 (27.5%)
地域性・地場性の高い教育	50 (100.0%)	4 (8.0%)	12 (24.0%)	18 (36.0%)	16 (32.0%)
IT,IOTを扱う教育	50 (100.0%)	1 (2.0%)	6 (12.0%)	11 (22.0%)	32 (64.0%)

Q4-2 各分野の教育内容にどの程度含まれているか：獣医学

	全体	1. その分野の授業・教育の大半に取り入れている	2. その分野の複数の授業・教育において取り入れている	3. その分野の1, 2つの授業・教育において取り入れている	4. その分野の授業・教育には取り入っていない
環境・生態関連教育	33 (100.0%)	5 (15.2%)	15 (45.5%)	6 (18.2%)	7 (21.2%)
流通,消費,持続可能型社会に関する教育	29 (100.0%)	1 (3.4%)	3 (10.3%)	15 (51.7%)	10 (34.5%)
地域性・地場性の高い教育	30 (100.0%)	1 (3.3%)	5 (16.7%)	7 (23.3%)	17 (56.7%)
IT,IOTを扱う教育	30 (100.0%)	1 (3.3%)	3 (10.0%)	5 (16.7%)	21 (70.0%)

Q4-2 各分野の教育内容にどの程度含まれているか：水産学

	全体	1. その分野の授業・教育の大半に取り入れている	2. その分野の複数の授業・教育において取り入れている	3. その分野の1, 2つの授業・教育において取り入れている	4. その分野の授業・教育には取り入っていない
環境・生態関連教育	39 (100.0%)	14 (35.9%)	8 (20.5%)	6 (15.4%)	11 (28.2%)
流通,消費,持続可能型社会に関する教育	37 (100.0%)	3 (8.1%)	6 (16.2%)	14 (37.8%)	14 (37.8%)
地域性・地場性の高い教育	37 (100.0%)	1 (2.7%)	5 (13.5%)	14 (37.8%)	17 (45.9%)
IT,IOTを扱う教育	35 (100.0%)	1 (2.9%)	4 (11.4%)	6 (17.1%)	24 (68.6%)

Q4-2 各分野の教育内容にどの程度含まれているか：森林学・林産学

	全体	1. その分野の授業・教育の大半に取り入れている	2. その分野の複数の授業・教育において取り入れている	3. その分野の1, 2つの授業・教育において取り入れている	4. その分野の授業・教育には取り入っていない
環境・生態関連教育	51 (100.0%)	20 (39.2%)	11 (21.6%)	16 (31.4%)	4 (7.8%)
流通,消費,持続可能型社会に関する教育	48 (100.0%)	4 (8.3%)	14 (29.2%)	17 (35.4%)	13 (27.1%)
地域性・地場性の高い教育	47 (100.0%)	3 (6.4%)	17 (36.2%)	19 (40.4%)	8 (17.0%)
IT,IOTを扱う教育	47 (100.0%)	1 (2.1%)	1 (2.1%)	21 (44.7%)	24 (51.1%)

Q4-2 各分野の教育内容にどの程度含まれているか：農業経済学

	全体	1. その分野の授業・教育の大半に取り入れている	2. その分野の複数の授業・教育において取り入れている	3. その分野の1, 2つの授業・教育において取り入れている	4. その分野の授業・教育には取り入っていない
環境・生態関連教育	62 (100.0%)	10 (16.1%)	14 (22.6%)	22 (35.5%)	16 (25.8%)
流通,消費,持続可能型社会に関する教育	61 (100.0%)	25 (41.0%)	14 (23.0%)	17 (27.9%)	5 (8.2%)
地域性・地場性の高い教育	60 (100.0%)	12 (20.0%)	20 (33.3%)	13 (21.7%)	15 (25.0%)
IT,IOTを扱う教育	59 (100.0%)	2 (3.4%)	11 (18.6%)	19 (32.2%)	27 (45.8%)

Q4-2 各分野の教育内容にどの程度含まれているか：農業工学

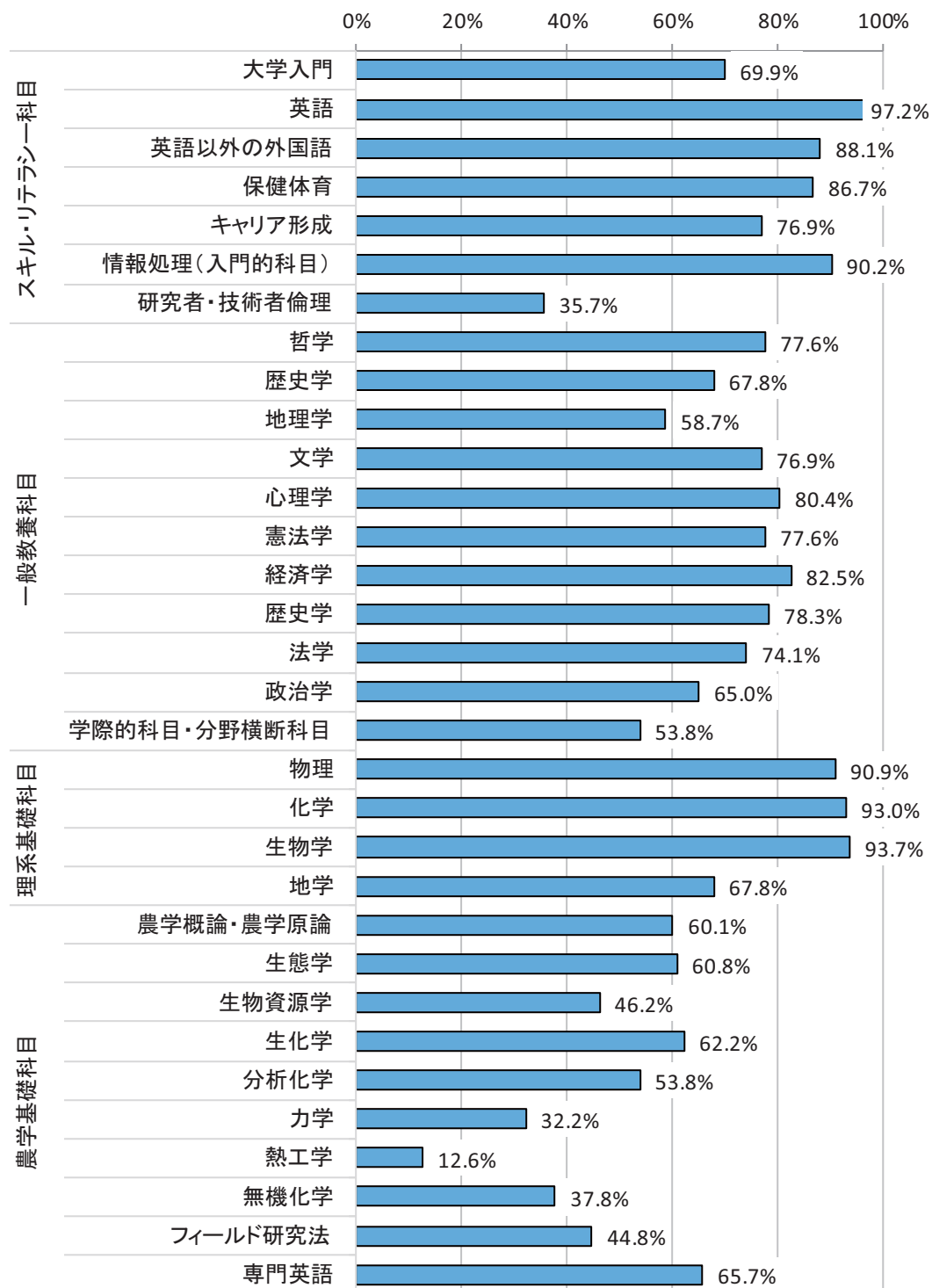
	全体	1. その分野の授業・教育の大半に取り入れている	2. その分野の複数の授業・教育において取り入れている	3. その分野の1, 2つの授業・教育において取り入れている	4. その分野の授業・教育には取り入っていない
環境・生態関連教育	49 (100.0%)	19 (38.8%)	17 (34.7%)	10 (20.4%)	3 (6.1%)
流通,消費,持続可能型社会に関する教育	46 (100.0%)	8 (17.4%)	10 (21.7%)	20 (43.5%)	8 (17.4%)
地域性・地場性の高い教育	46 (100.0%)	11 (23.9%)	14 (30.4%)	17 (37.0%)	4 (8.7%)
IT,IOTを扱う教育	49 (100.0%)	6 (12.2%)	15 (30.6%)	16 (32.7%)	12 (24.5%)

Q4-2 各分野の教育内容にどの程度含まれているか：その他

	全体	1. その分野の授業・教育の大半に取り入れている	2. その分野の複数の授業・教育において取り入れている	3. その分野の1, 2つの授業・教育において取り入れている	4. その分野の授業・教育には取り入っていない
環境・生態関連教育	36 (100.0%)	6 (16.7%)	7 (19.4%)	12 (33.3%)	11 (30.6%)
流通,消費,持続可能型社会に関する教育	35 (100.0%)	2 (5.7%)	8 (22.9%)	9 (25.7%)	16 (45.7%)
地域性・地場性の高い教育	36 (100.0%)	2 (5.6%)	9 (25.0%)	9 (25.0%)	16 (44.4%)
IT,IOTを扱う教育	34 (100.0%)	1 (2.9%)	6 (17.6%)	12 (35.3%)	15 (44.1%)

1-4 科目の実施状況

1-4-1 基礎・共通科目の実施状況



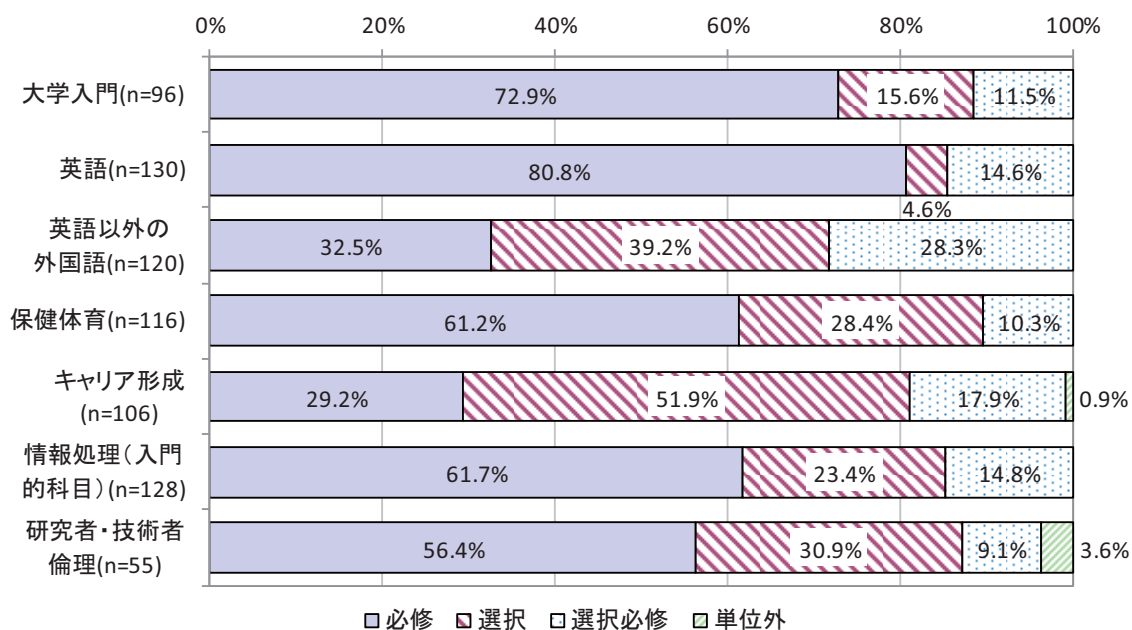
Q5-1 実施の有無 (n=143 : 複数回答)

Q5-2 単位数

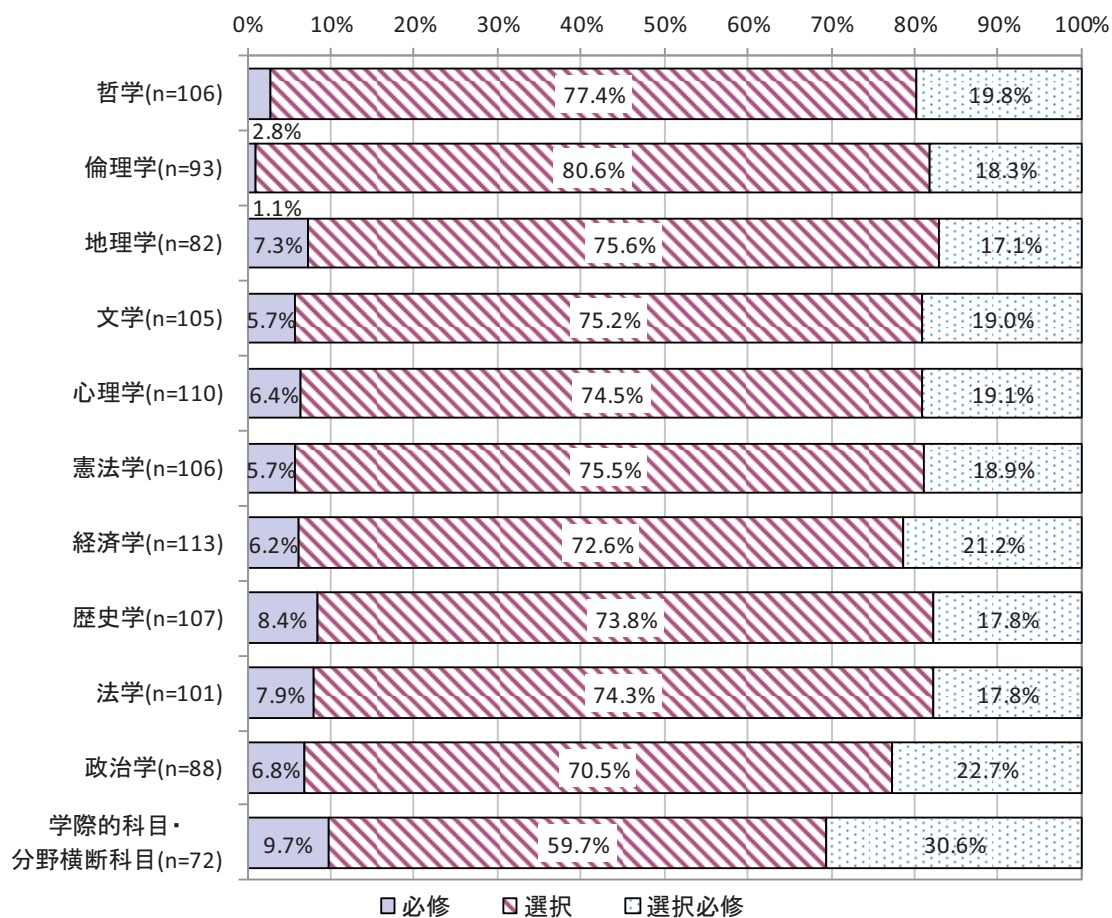
	n	単位数
大学入門	99	3.7
英語	134	7.9
英語以外の外国語	122	10.9
保健体育	117	4.3
キャリア形成	107	3.5
情報処理(入門的科目)	131	4.2
研究者・技術者倫理	53	2.2
哲学	99	2.6
倫理学	86	2.8
地理学	75	3.8
文学	98	4.6
心理学	103	3.9
憲法学	99	2.5
経済学	106	3.7
歴史学	100	4.1
法学	94	2.6
政治学	81	2.7
学際的科目・分野横断科目	65	13.8
物理	128	4.2
化学	131	4.6
生物学	132	6.1
地学	95	3.1
農学概論・農学原論	85	3.4
生態学	88	3.6
生物資源学	68	3.3
生化学	91	3.7
分析化学	77	2.4
力学	46	3.2
熱工学	20	2.3
無機化学	53	2.1
フィールド研究法	66	3.7
専門英語	95	3.4

Q5-3 推奨学年

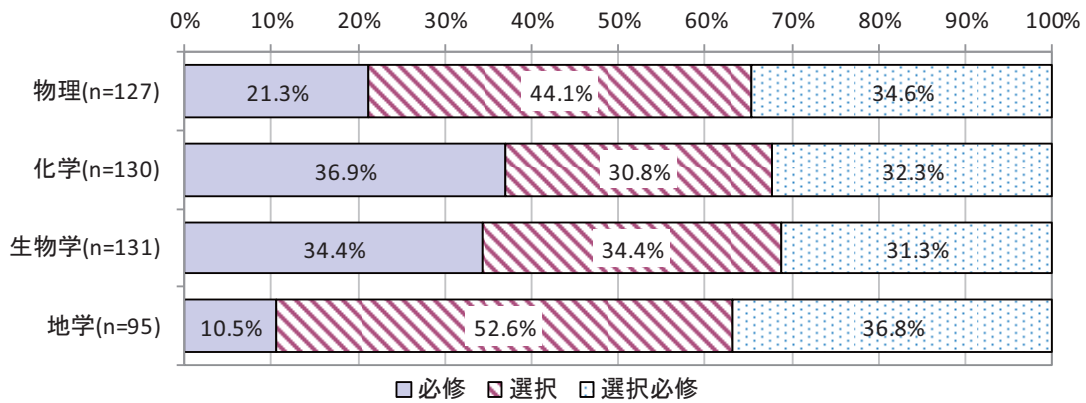
	n	推奨学年
大学入門	93	1.0
英語	83	1.1
英語以外の外国語	97	1.1
保健体育	104	1.0
キャリア形成	93	1.5
情報処理(入門的科目)	121	1.1
研究者・技術者倫理	49	2.1
哲学	88	1.1
倫理学	80	1.2
地理学	70	1.1
文学	87	1.0
心理学	90	1.1
憲法学	90	1.1
経済学	93	1.0
歴史学	90	1.1
法学	85	1.1
政治学	71	1.1
学際的科目・分野横断科目	49	1.1
物理	114	1.1
化学	117	1.1
生物学	117	1.0
地学	87	1.2
農学概論・農学原論	83	1.1
生態学	83	2.0
生物資源学	64	1.7
生化学	83	1.9
分析化学	74	2.1
力学	42	2.0
熱工学	19	2.2
無機化学	50	1.9
フィールド研究法	62	1.9
専門英語	83	2.9



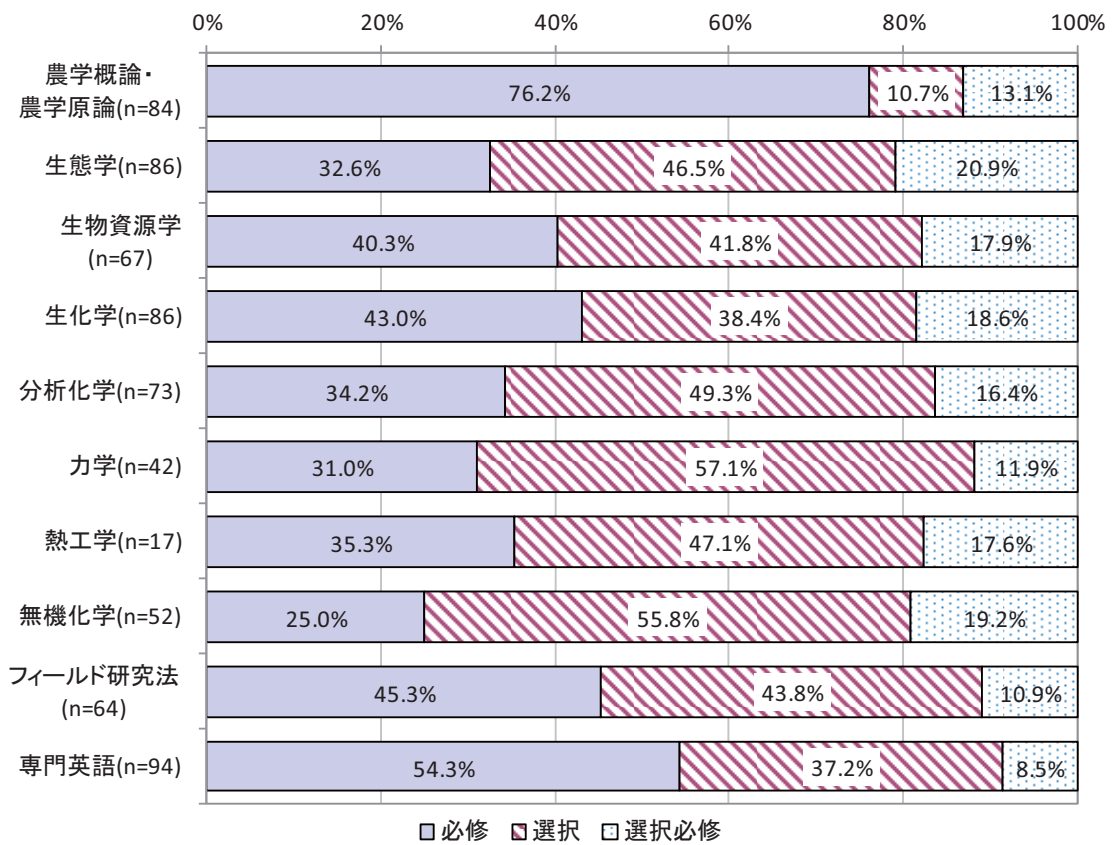
Q5-4 必修、選択、単位外：スキル・リテラシー科目



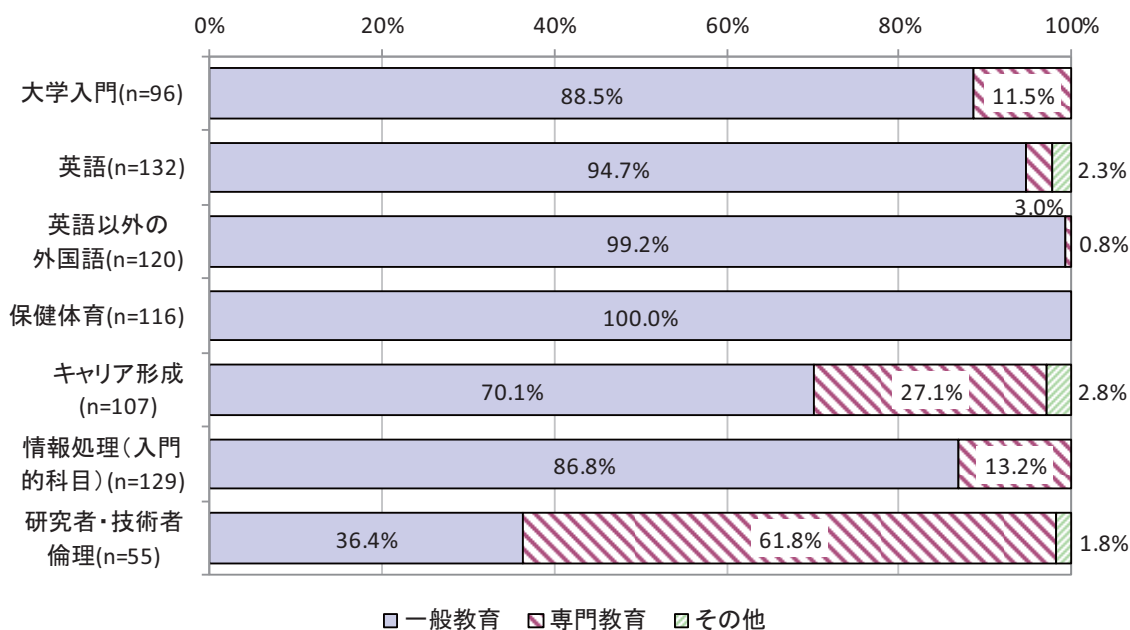
Q5-4 必修、選択、単位外：一般教養科目



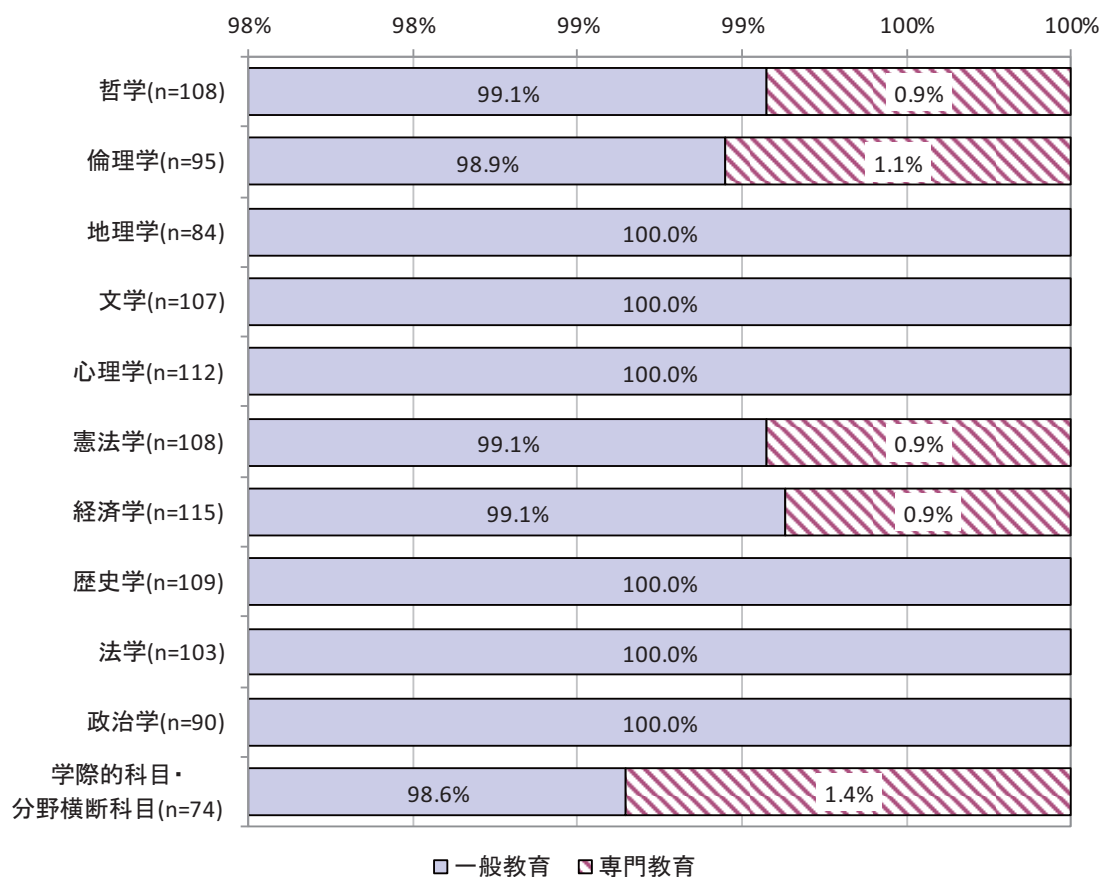
Q5-4 必修、選択、単位外：理系基礎科目



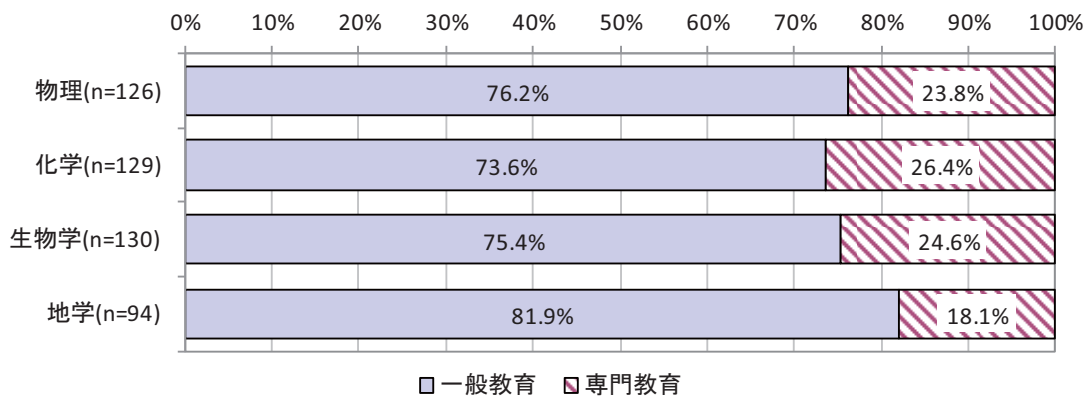
Q5-4 必修、選択、単位外：農学基礎科目



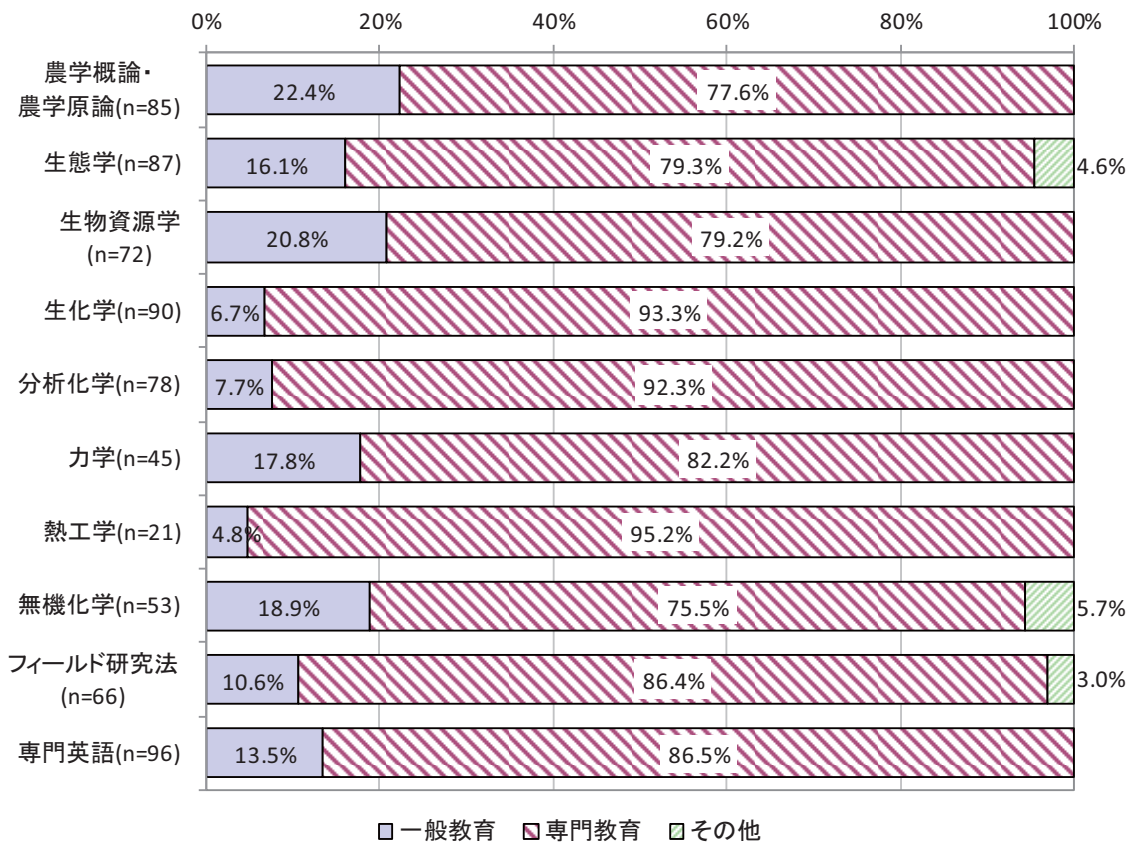
Q5-5 実施形態：スキル・リテラシー科目



Q5-5 実施形態：一般教養科目



Q5-5 実施形態：理系基礎科目

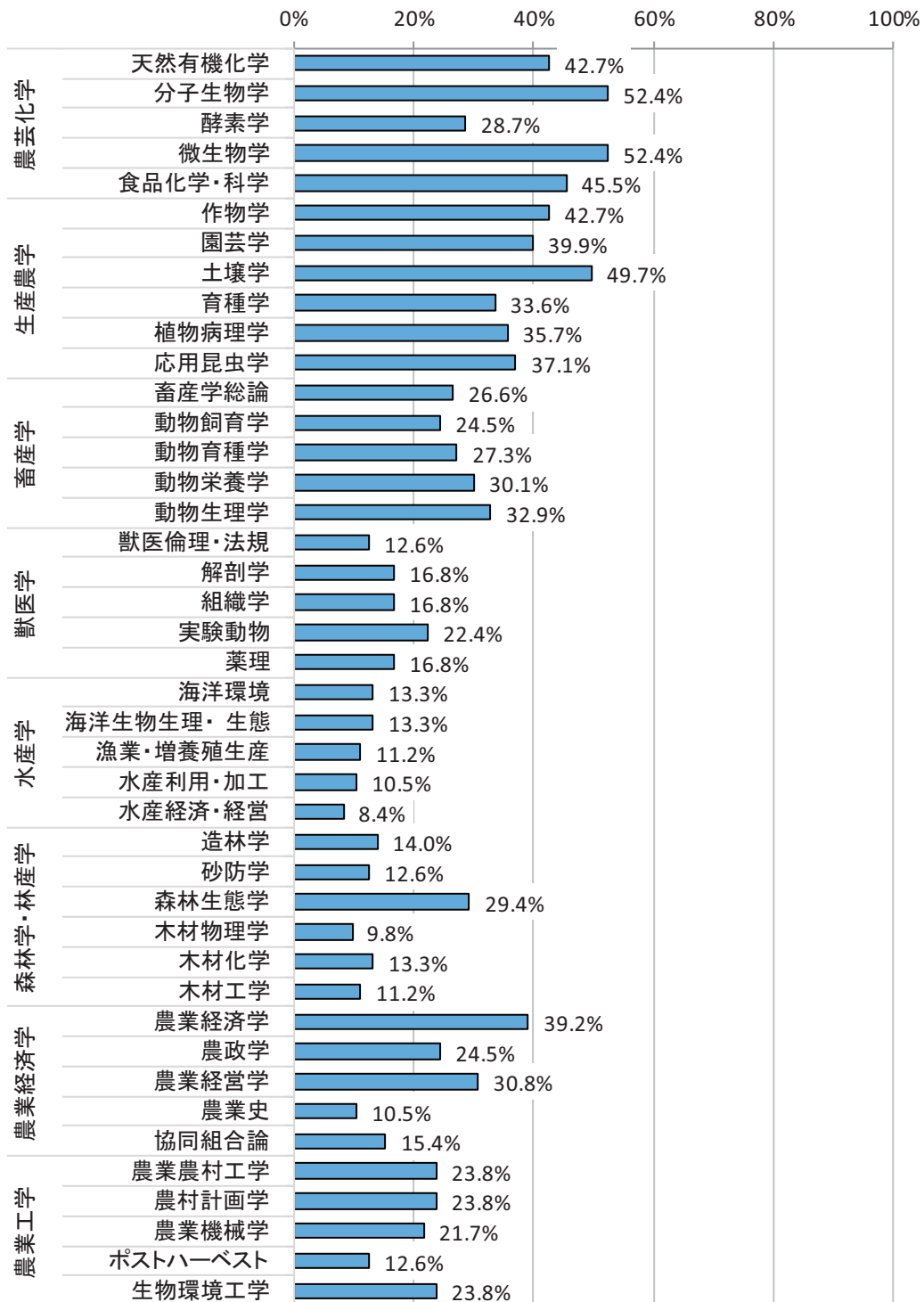


Q5-5 実施形態：農学基礎科目

Q5-6 受講割合

	n	受講割合
大学入門	85	9.5
英語	124	9.9
英語以外の外国語	101	7.6
保健体育	102	9.1
キャリア形成	78	7.1
情報処理(入門的科目)	119	8.7
研究者・技術者倫理	42	8.3
哲学	75	3.0
倫理学	67	2.7
地理学	58	4.0
文学	78	3.5
心理学	80	4.1
憲法学	81	4.3
経済学	84	4.0
歴史学	79	3.4
法学	70	4.4
政治学	68	3.4
学際的科目・分野横断科目	53	6.1
物理	98	6.9
化学	104	8.7
生物学	106	9.0
地学	71	6.1
農学概論・農学原論	71	9.5
生態学	71	7.5
生物資源学	58	7.3
生化学	76	8.5
分析化学	59	7.7
力学	36	6.4
熱工学	15	7.3
無機化学	42	7.5
フィールド研究法	58	8.3
専門英語	81	7.8

1-4-2 農学専門科目の実施状況



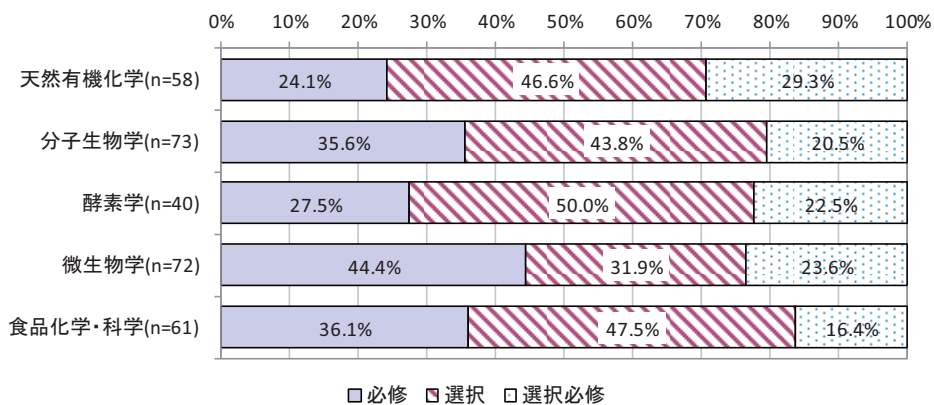
Q5-1 実施の有無 (n=143: 複数回答)

Q5-2 単位数

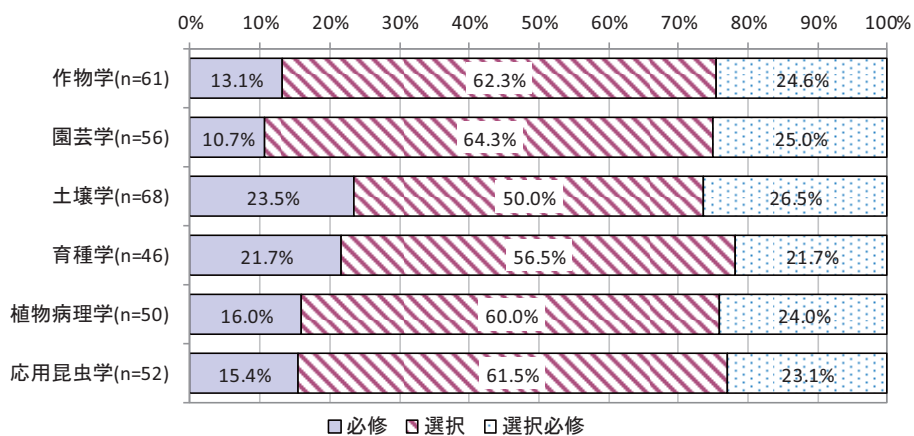
	n	単位数
天然有機化学	62	3.7
分子生物学	77	3.0
酵素学	44	2.7
微生物学	76	4.2
食品化学・科学	62	4.7
作物学	62	4.4
園芸学	57	3.8
土壌学	67	3.3
育種学	48	2.9
植物病理学	52	2.9
応用昆虫学	54	3.4
畜産学総論	37	2.4
動物飼育学	35	3.5
動物育種学	39	2.4
動物栄養学	43	2.4
動物生理学	49	3.9
獣医倫理・法規	17	2.3
解剖学	22	3.8
組織学	23	3.0
実験動物	31	2.8
薬理	23	4.0
海洋環境	22	3.4
海洋生物生理・生態	20	6.0
漁業・増養殖生産	19	4.5
水産利用・加工	17	3.4
水産経済・経営	14	2.4
造林学	22	5.7
砂防学	20	4.8
森林生態学	42	4.7
木材物理学	17	2.5
木材化学	23	4.3
木材工学	20	2.6
農業経済学	58	4.1
農政学	35	2.5
農業経営学	46	3.2
農業史	17	2.8
協同組合論	22	2.0
農業農村工学	33	9.3
農村計画学	33	3.0
農業機械学	30	3.6
ポストハーベスト	19	2.4
生物環境工学	34	4.4

Q5-3 推奨学年

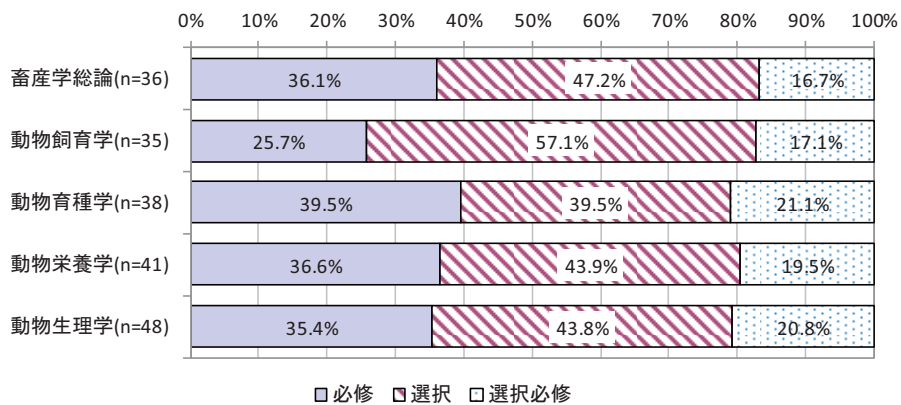
	n	推奨学年
天然有機化学	53	2.2
分子生物学	65	2.2
酵素学	37	2.5
微生物学	58	2.1
食品化学・科学	53	2.4
作物学	53	2.3
園芸学	49	2.4
土壌学	58	2.3
育種学	42	2.5
植物病理学	44	2.4
応用昆虫学	45	2.5
畜産学総論	34	2.0
動物飼育学	32	2.5
動物育種学	36	2.7
動物栄養学	38	2.6
動物生理学	39	2.2
獣医倫理・法規	17	3.5
解剖学	20	1.8
組織学	22	2.0
実験動物	30	2.7
薬理	19	2.5
海洋環境	21	2.2
海洋生物生理・生態	20	2.7
漁業・増養殖生産	17	2.6
水産利用・加工	14	2.6
水産経済・経営	13	2.5
造林学	18	2.6
砂防学	16	2.6
森林生態学	38	2.5
木材物理学	14	2.6
木材化学	17	2.6
木材工学	16	2.6
農業経済学	51	2.5
農政学	33	2.6
農業経営学	42	2.5
農業史	14	2.4
協同組合論	20	2.9
農業農村工学	29	2.6
農村計画学	30	2.5
農業機械学	26	2.5
ポストハーベスト	16	2.8
生物環境工学	30	2.6



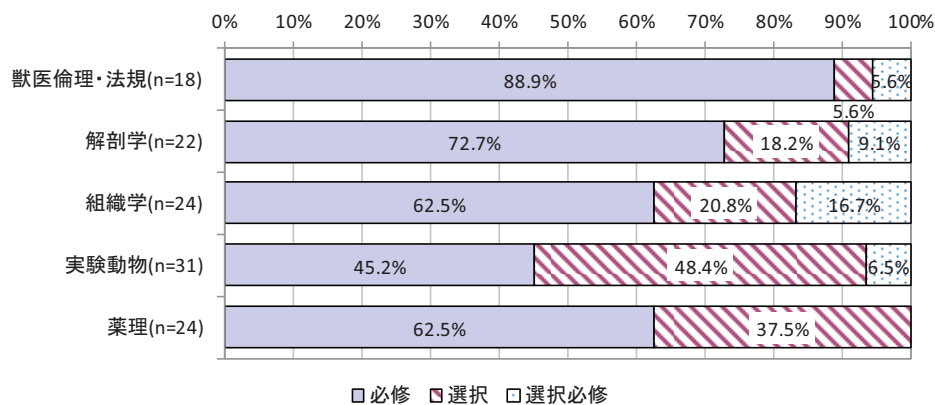
Q5-4 必修、選択、単位外：農芸化学



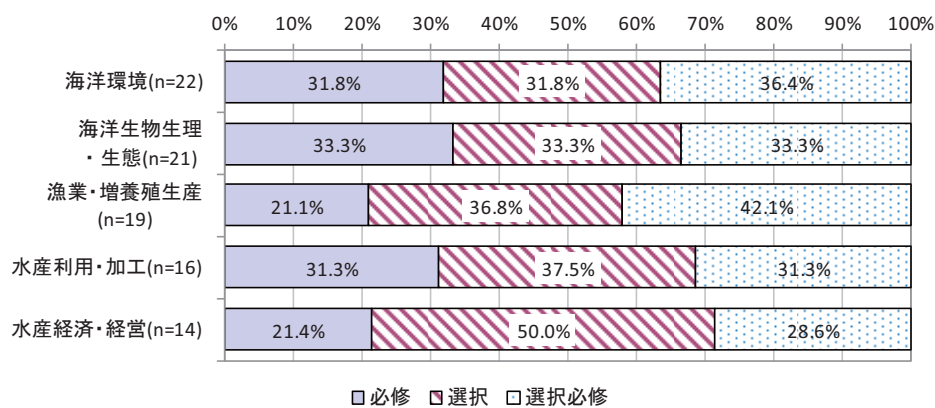
Q5-4 必修、選択、単位外：生産農学



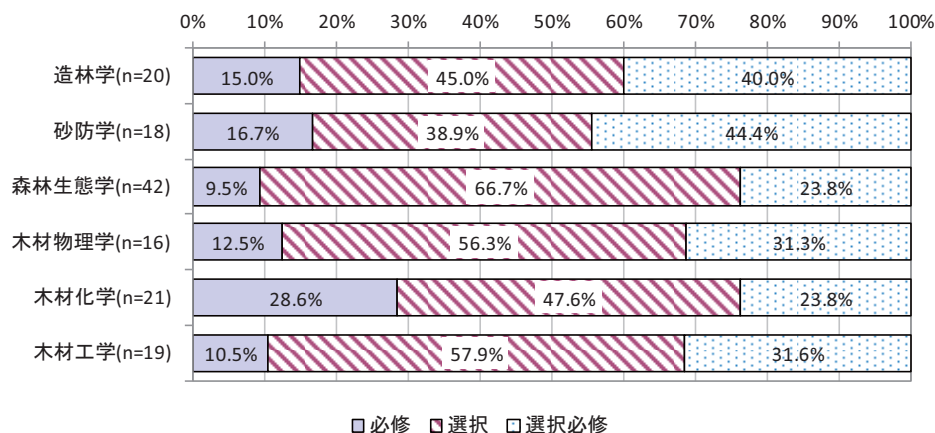
Q5-4 必修、選択、単位外：畜産学



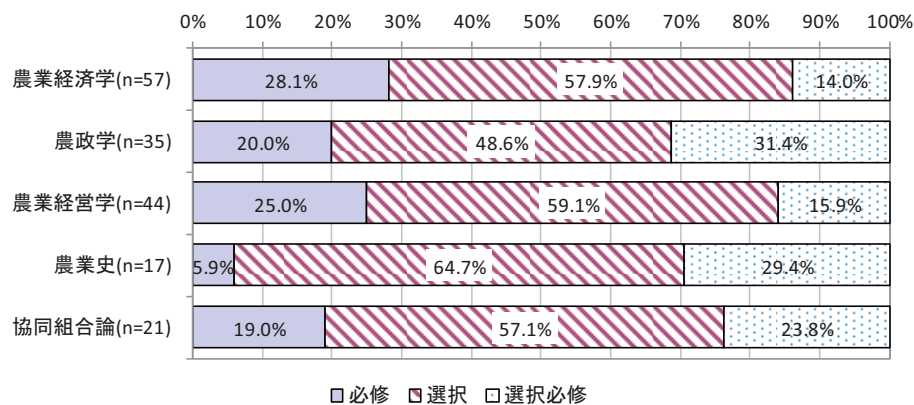
Q5-4 必修、選択、単位外：獣医学



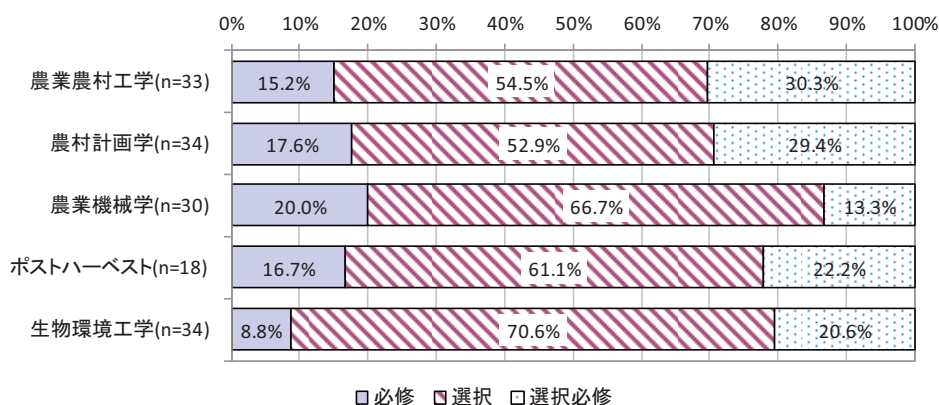
Q5-4 必修、選択、単位外：水産学



Q5-4 必修、選択、単位外：森林学・林産学



Q5-4 必修、選択、単位外：農業経済学



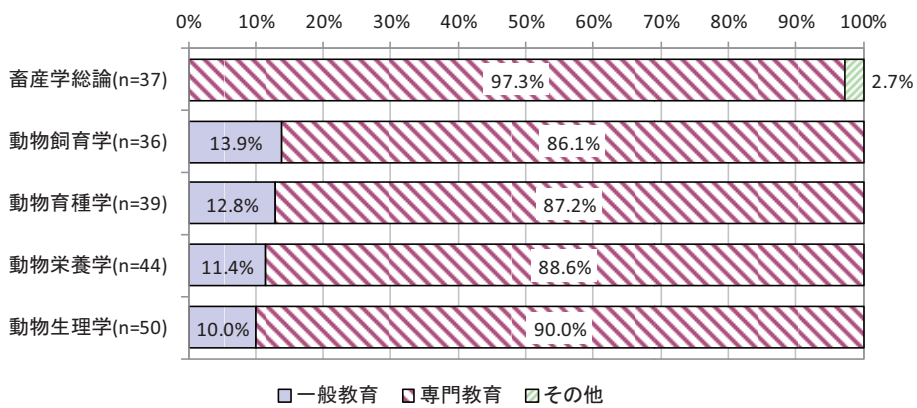
Q5-4 必修、選択、単位外：農業工学



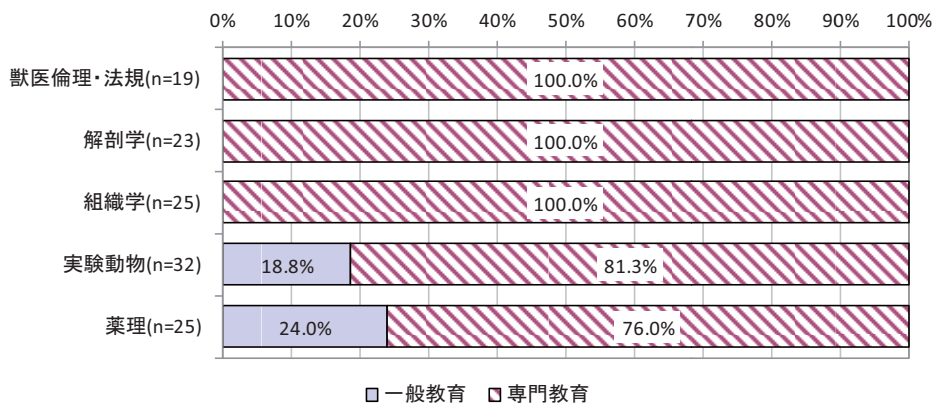
Q5-5 実施形態：農芸化学



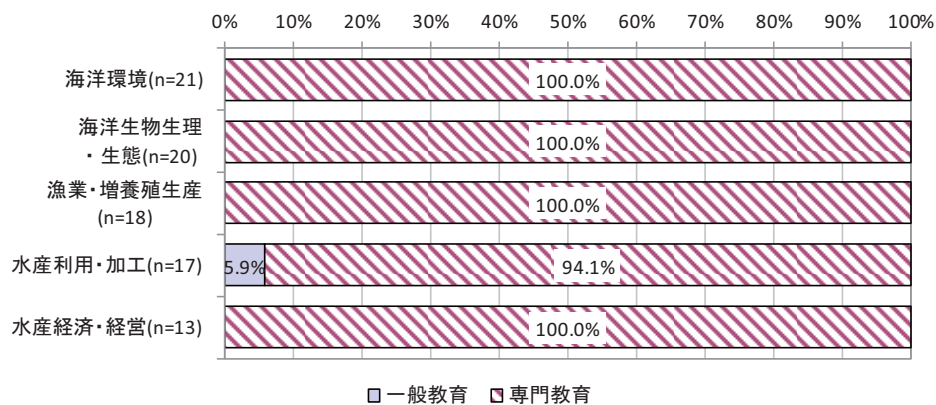
Q5-5 実施形態：生産農学



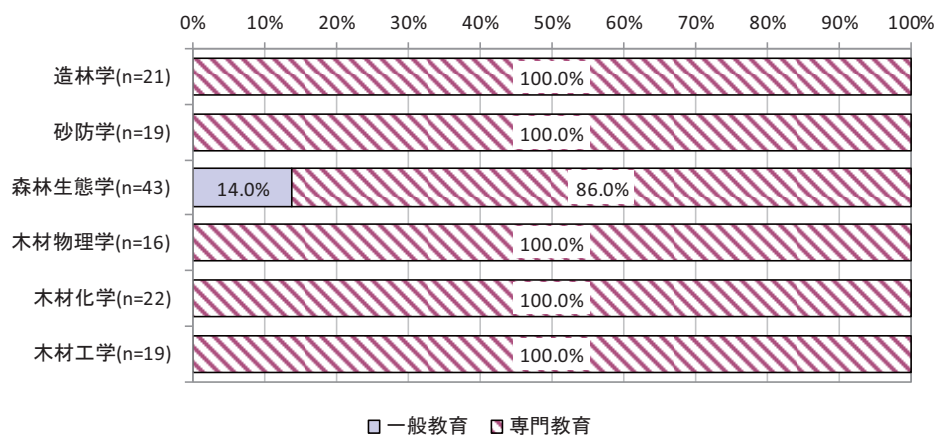
Q5-5 実施形態：畜産学



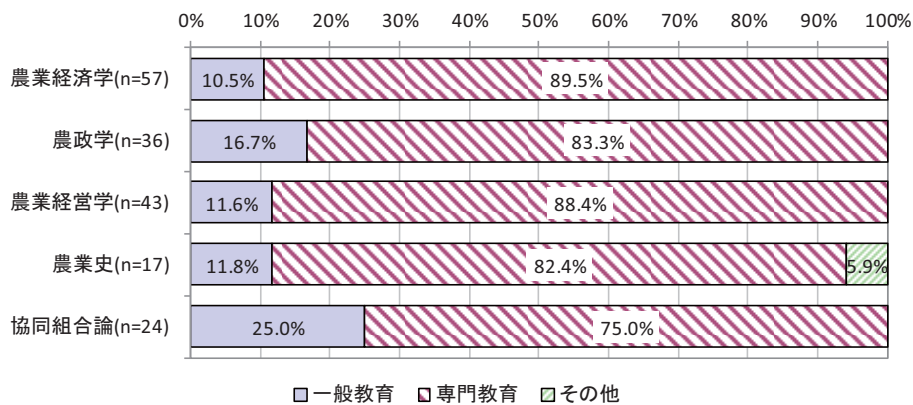
Q5-5 実施形態：獣医学



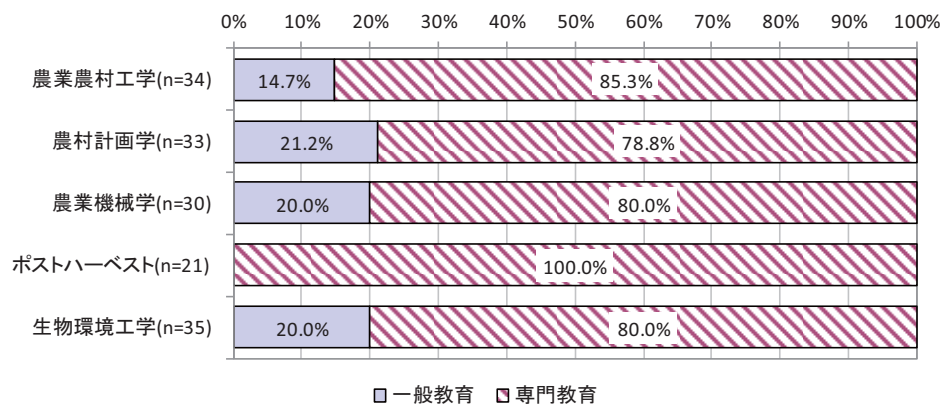
Q5-5 実施形態：水産学



Q5-5 実施形態：森林学・林産学



Q5-5 実施形態：農業経済学



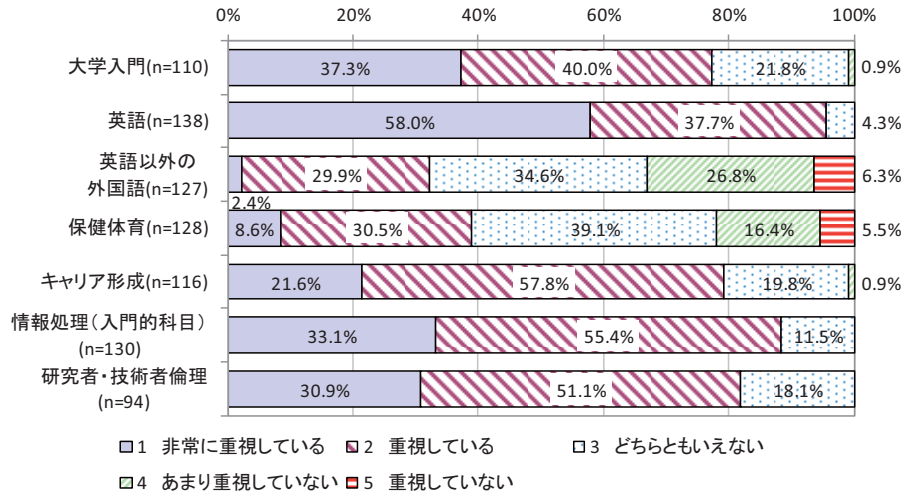
Q5-5 実施形態：農業工学

Q5-6 受講割合

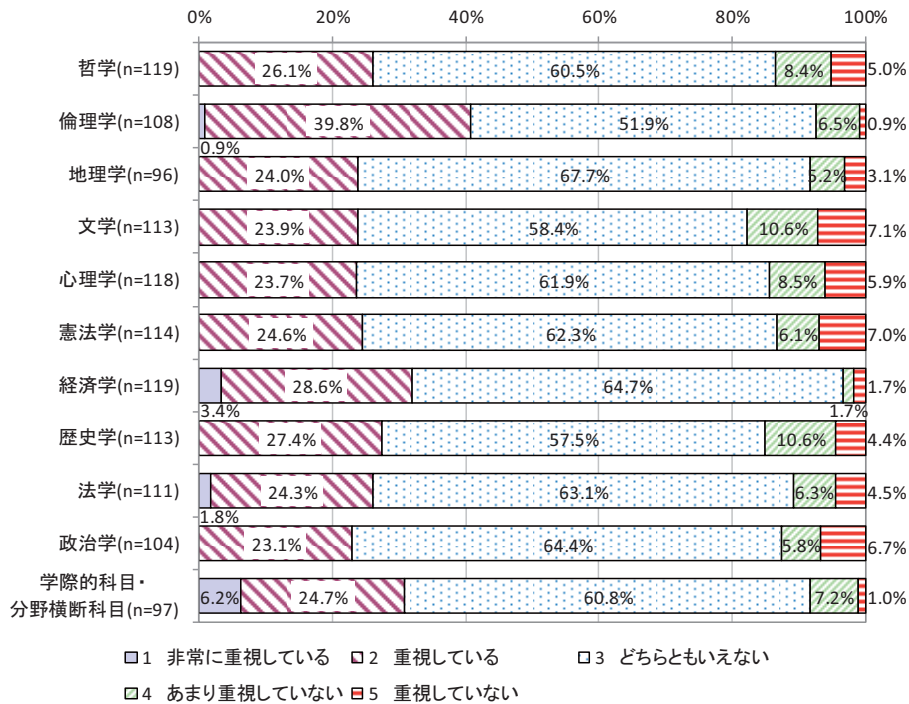
	n	受講割合
天然有機化学	49	6.6
分子生物学	65	7.6
酵素学	32	7.4
微生物学	66	8.2
食品化学・科学	55	7.1
作物学	52	5.8
園芸学	46	5.6
土壌学	60	6.8
育種学	39	6.0
植物病理学	41	6.0
応用昆虫学	44	6.0
畜産学総論	31	7.6
動物飼育学	32	6.6
動物育種学	34	6.8
動物栄養学	35	6.8
動物生理学	39	7.3
獣医倫理・法規	17	9.6
解剖学	21	8.7
組織学	21	8.8
実験動物	30	7.1
薬理	17	9.6
海洋環境	21	7.7
海洋生物生理・生態	19	8.0
漁業・増養殖生産	18	8.6
水産利用・加工	15	7.6
水産経済・経営	12	6.7
造林学	16	5.4
砂防学	16	5.5
森林生態学	37	5.2
木材物理学	12	4.5
木材化学	16	5.6
木材工学	15	4.7
農業経済学	50	6.2
農政学	29	5.5
農業経営学	39	6.0
農業史	15	5.8
協同組合論	18	5.2
農業農村工学	29	5.2
農村計画学	32	6.0
農業機械学	27	5.2
ポストハーベスト	14	5.6
生物環境工学	29	5.0

1-5 知識・能力の重視度

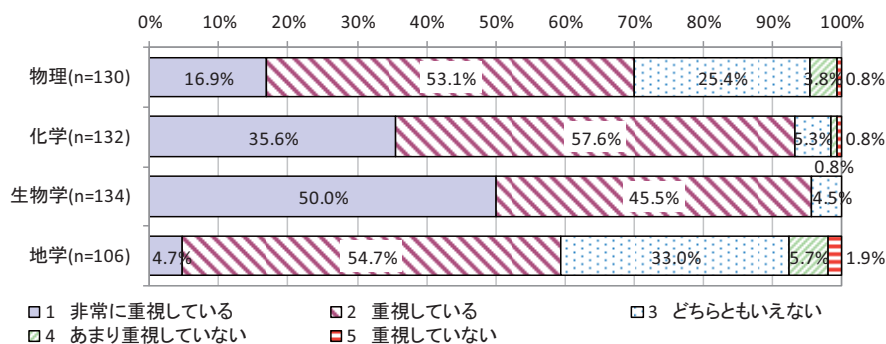
1-5-1 基礎・共通科目の重視度



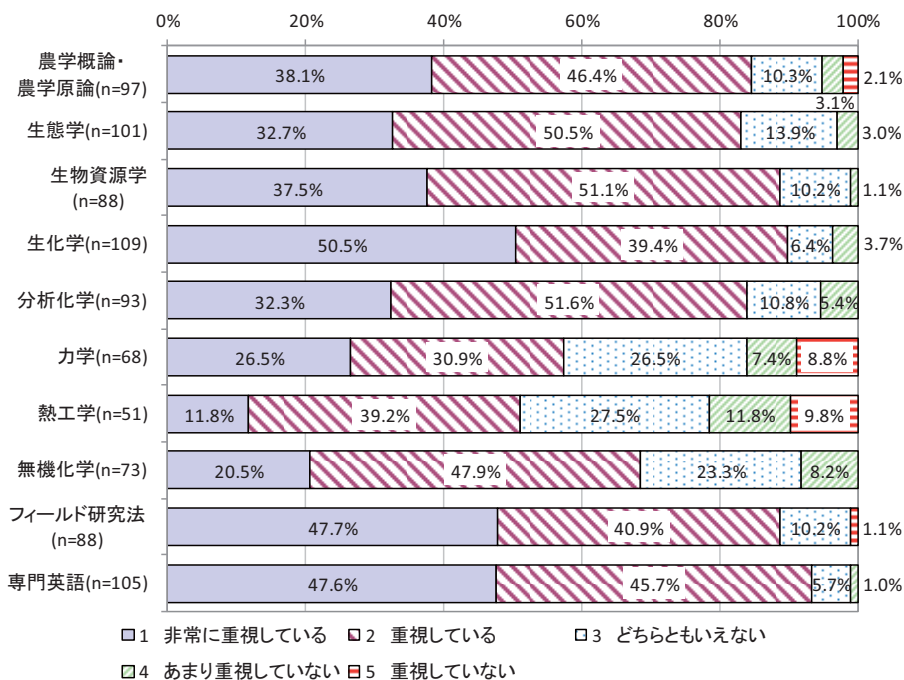
Q6-1 どの程度重視しているか：スキル・リテラシー科目



Q6-1 どの程度重視しているか：一般教養科目

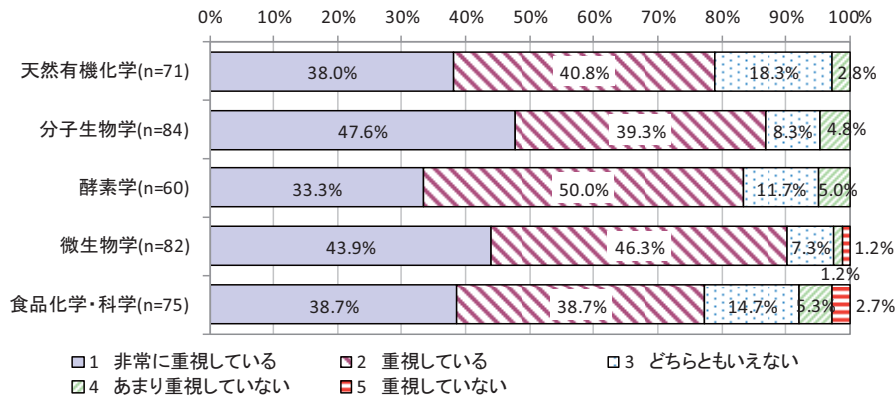


Q6-1 どの程度重視しているか：理系基礎科目

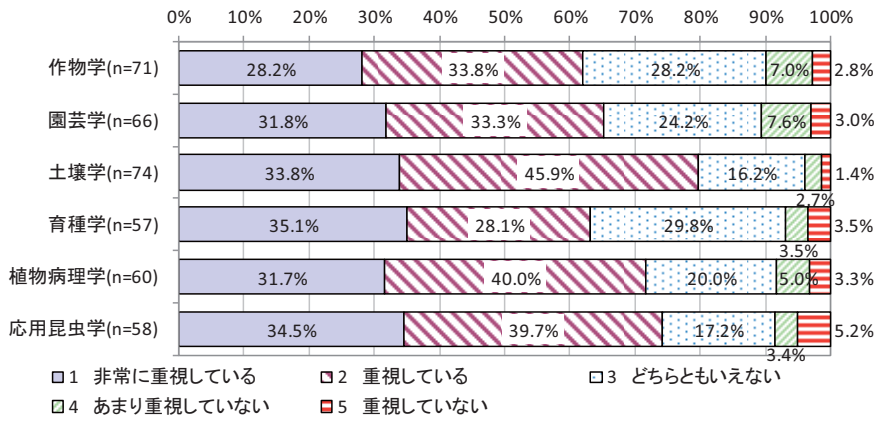


Q6-1 どの程度重視しているか：農学基礎科目

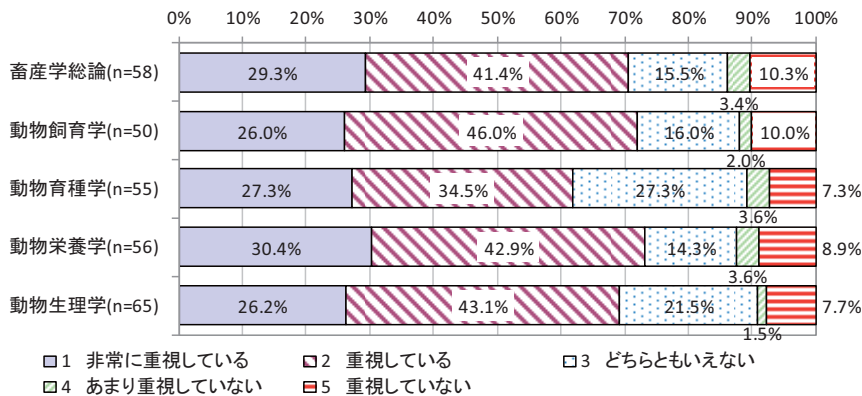
1-5-2 農学専門科目の重視度



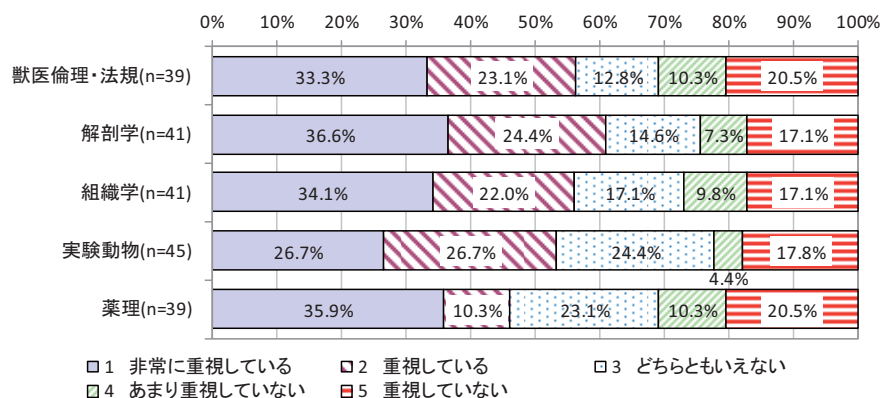
Q6-1 どの程度重視しているか：農芸化学



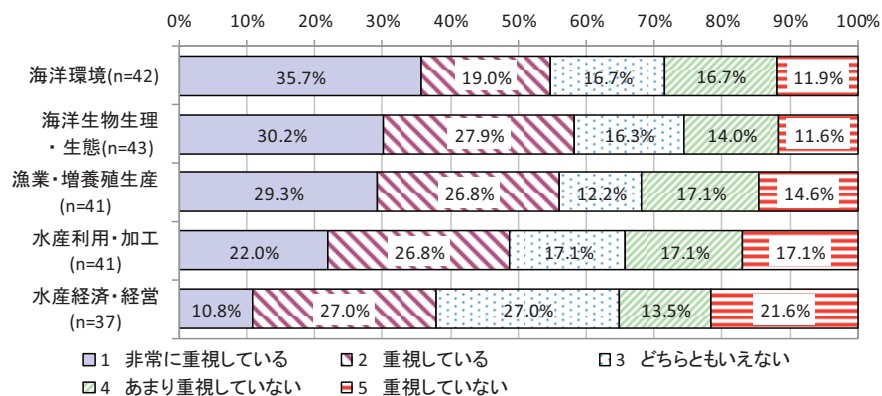
Q6-1 どの程度重視しているか：生産農学



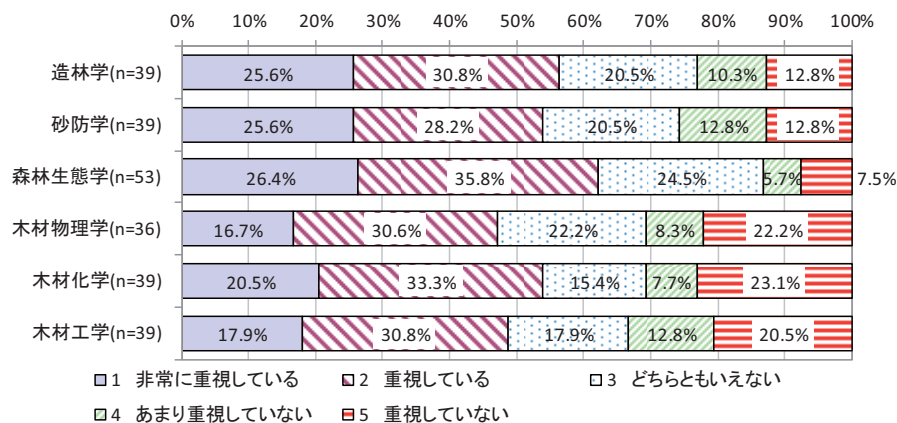
Q6-1 どの程度重視しているか：畜産学



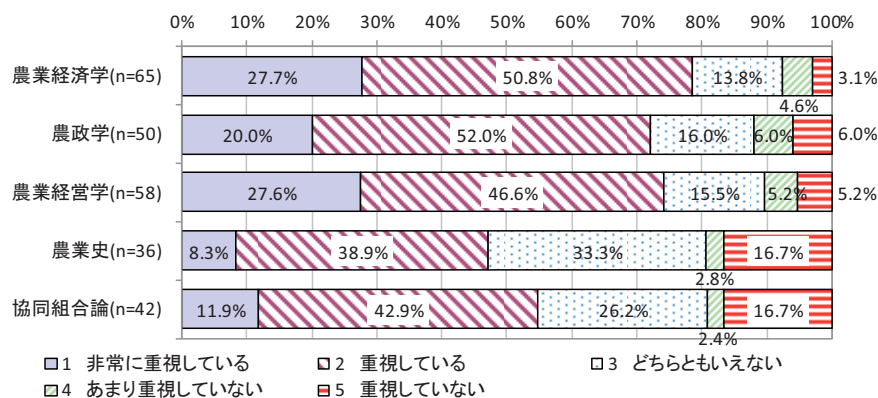
Q6-1 どの程度重視しているか：獣医学



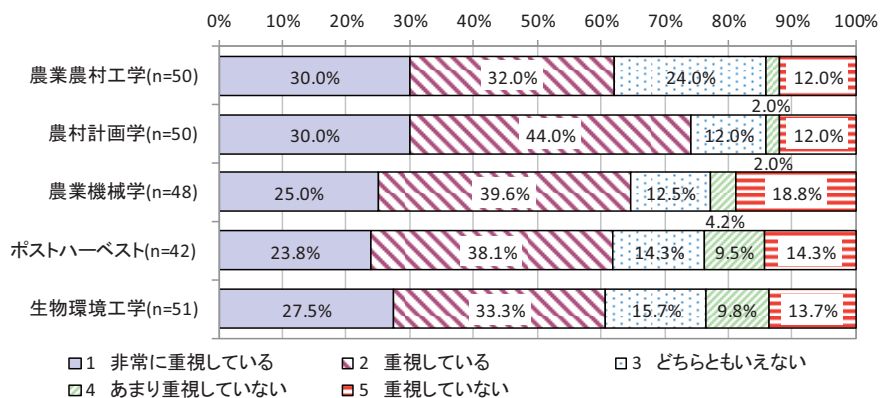
Q6-1 どの程度重視しているか：水産学



Q6-1 どの程度重視しているか：森林学・林産学

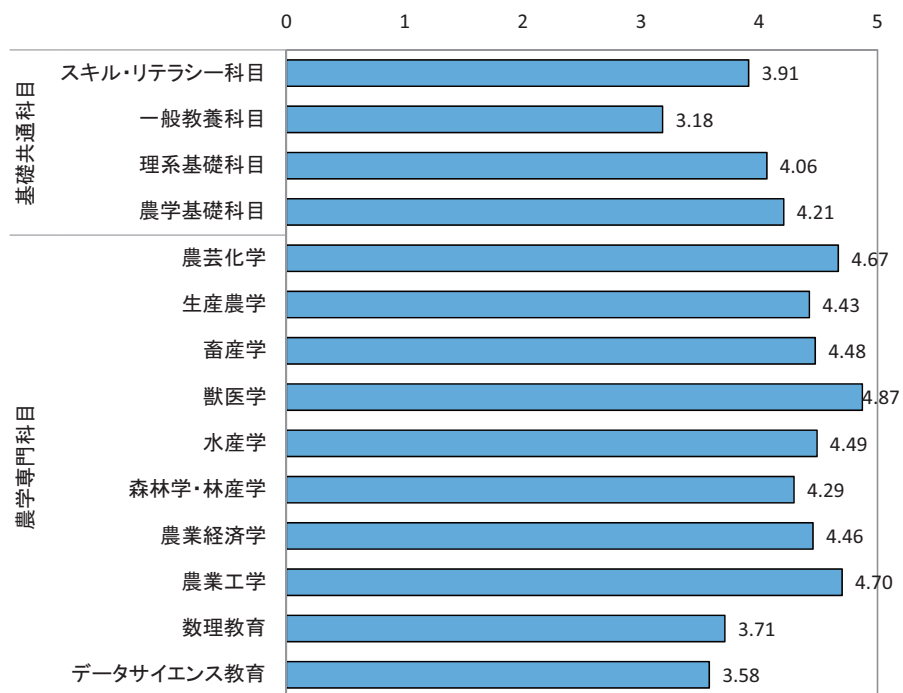


Q6-1 どの程度重視しているか：農業経済学



Q6-1 どの程度重視しているか：農業工学

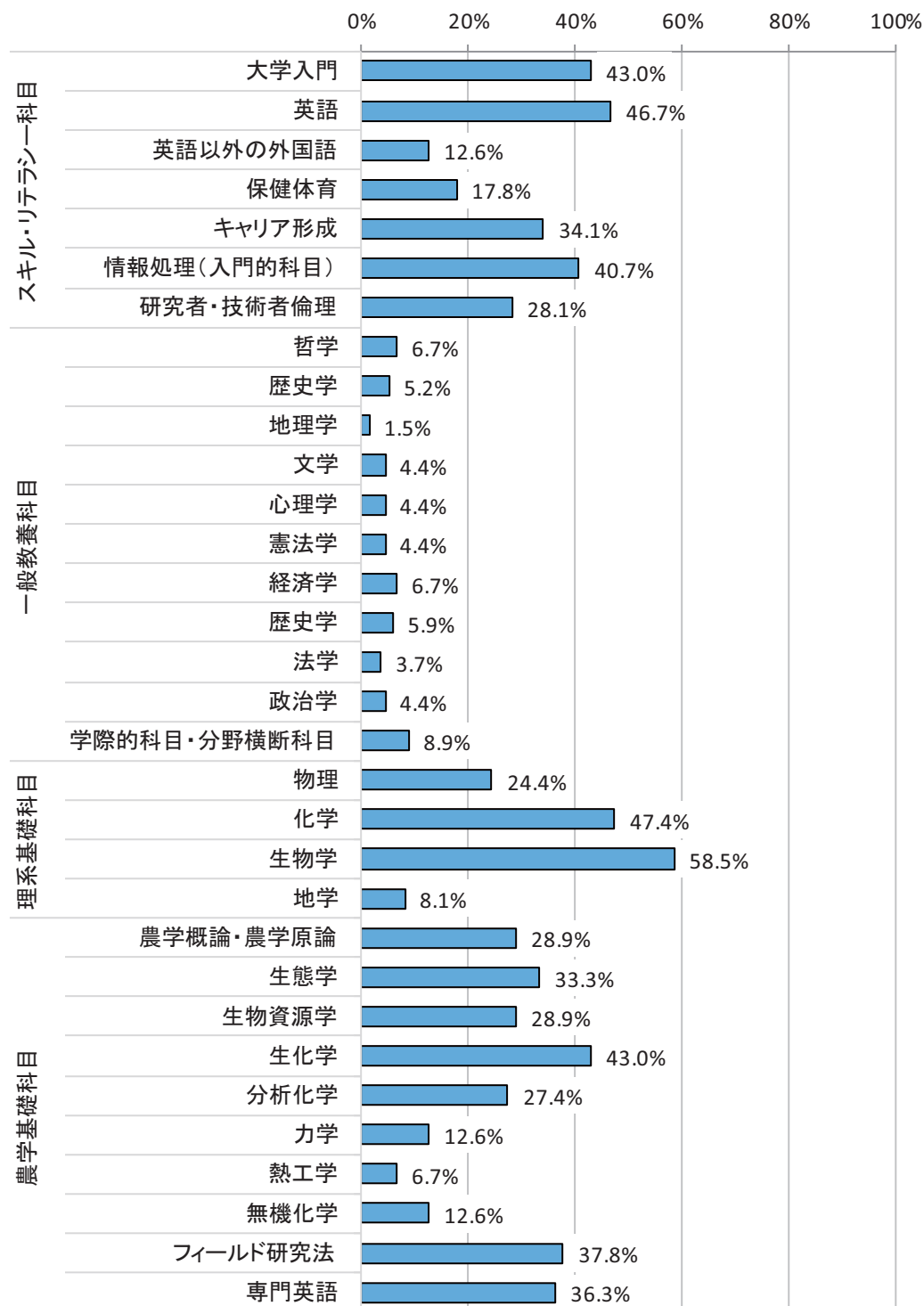
Q6-1 どの程度重視しているか：カテゴリ平均



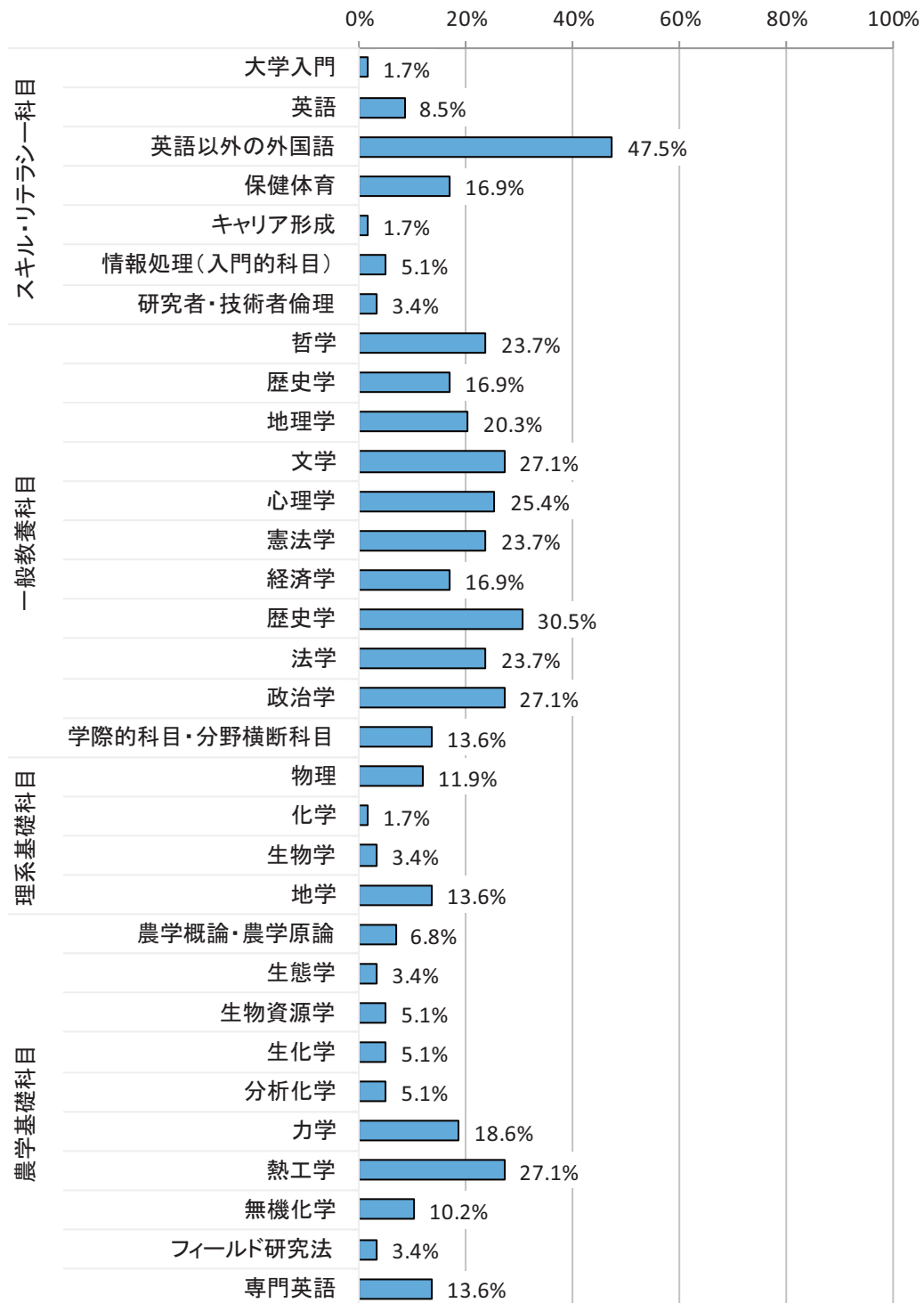
※農学専門科目は、問4「農学系7分野に関する授業の実施割合」において、各分野が4割以上と答えた学科のみを対象としている。

1-6 知識・能力の習得度

1-6-1 基礎・共通科目の習得度

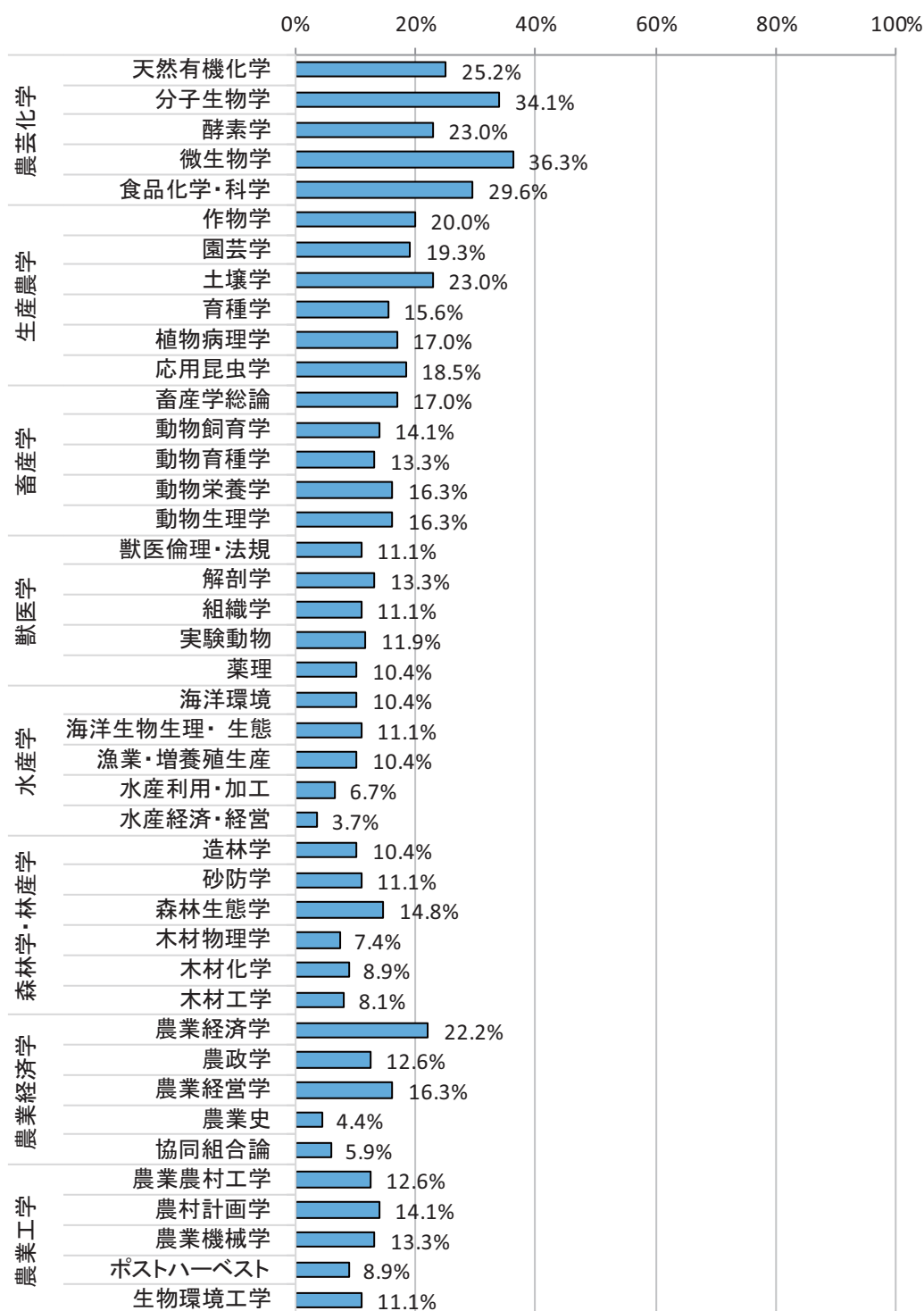


Q6-2 卒業時の学生に特に身につけている能力：基礎・共通科目 (n=135：複数回答)

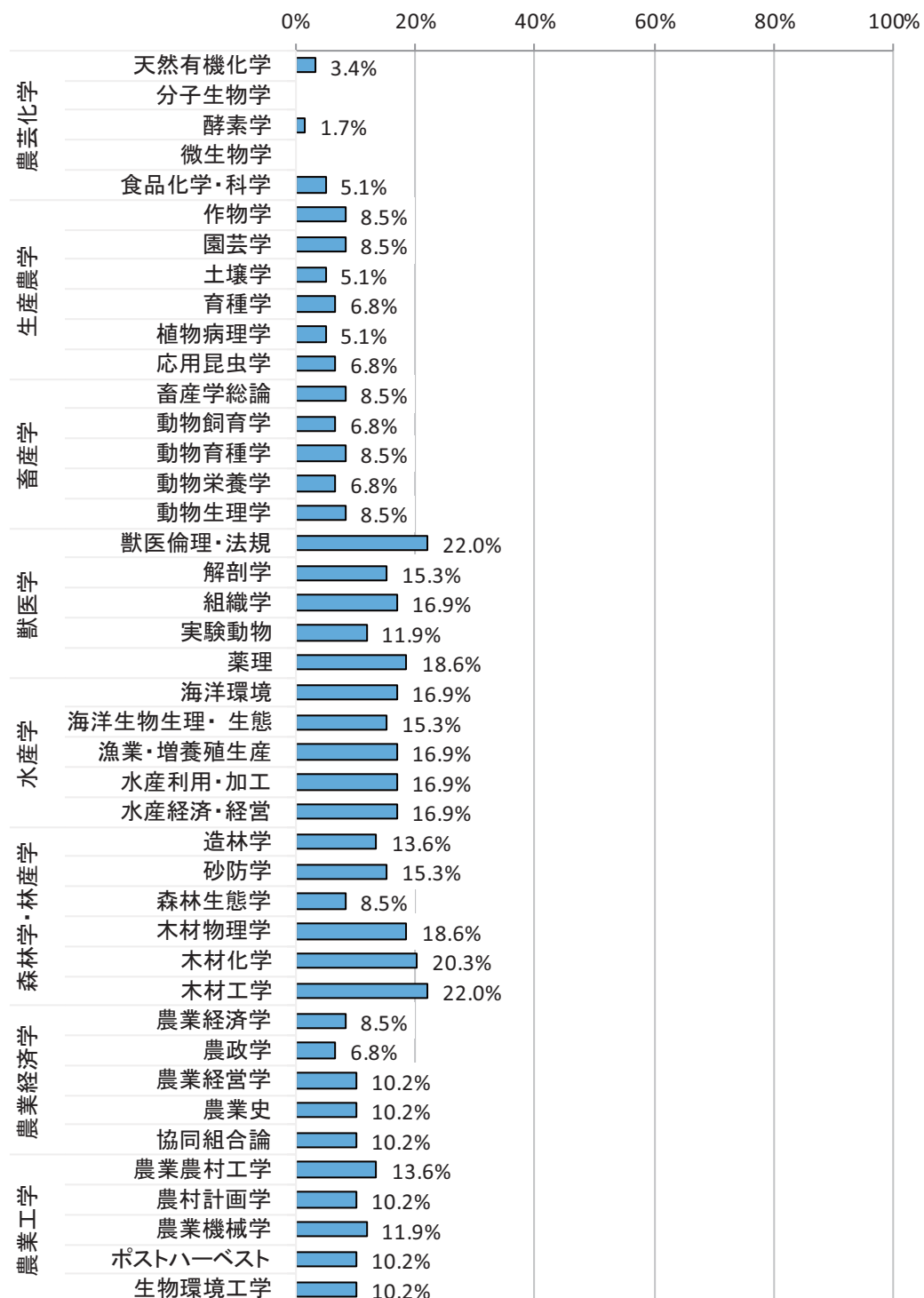


Q6-3 卒業時の学生に特に身につけていない能力：基礎・共通科目 (n=59：複数回答)

1-6-2 農学専門科目の習得度



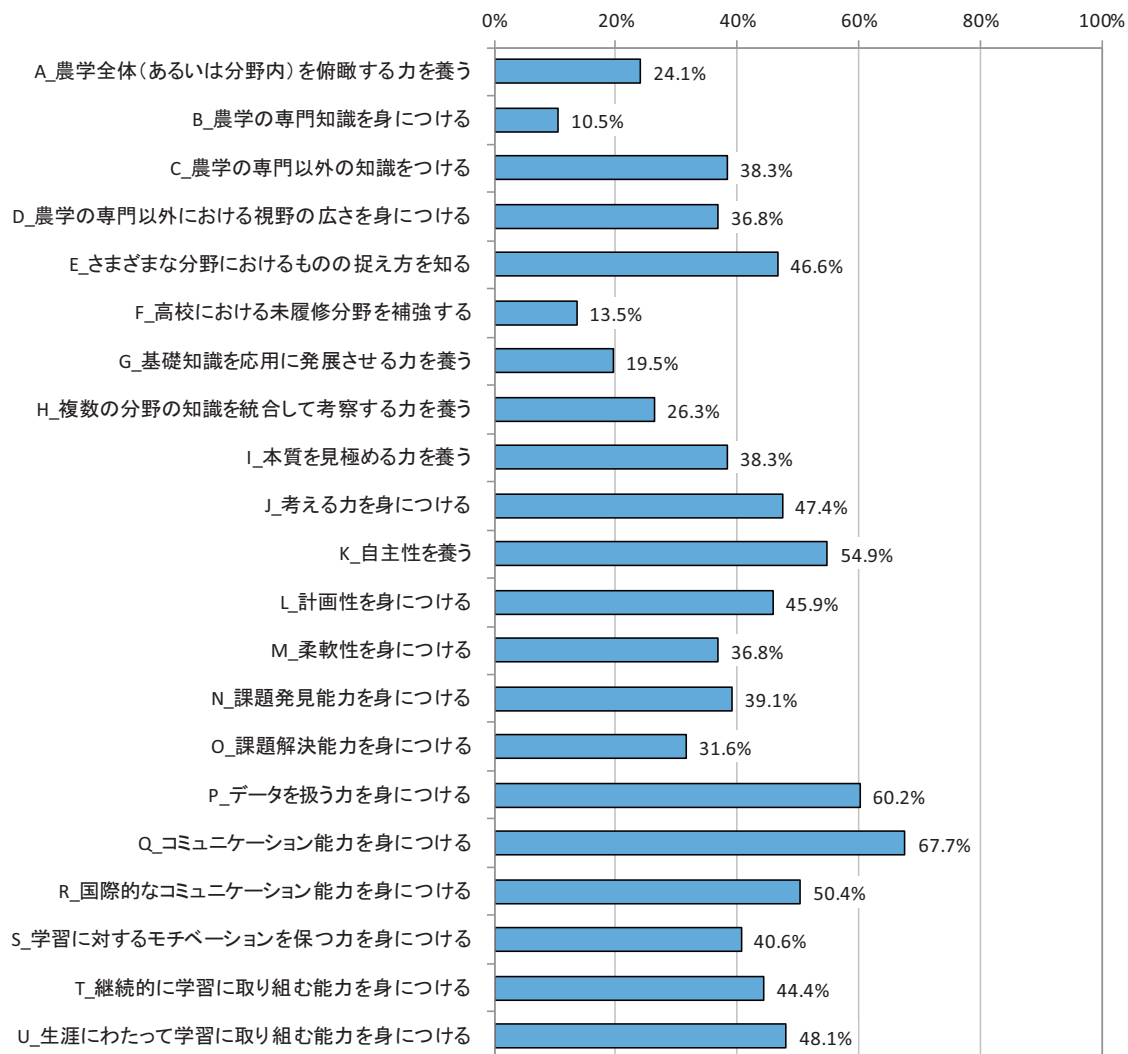
Q6-2 卒業時の学生に特に身につけている能力：農学専門科目 (n=135：複数回答)



Q6-3 卒業時の学生に特に身につけていない能力：基礎・共通科目 (n=59：複数回答)

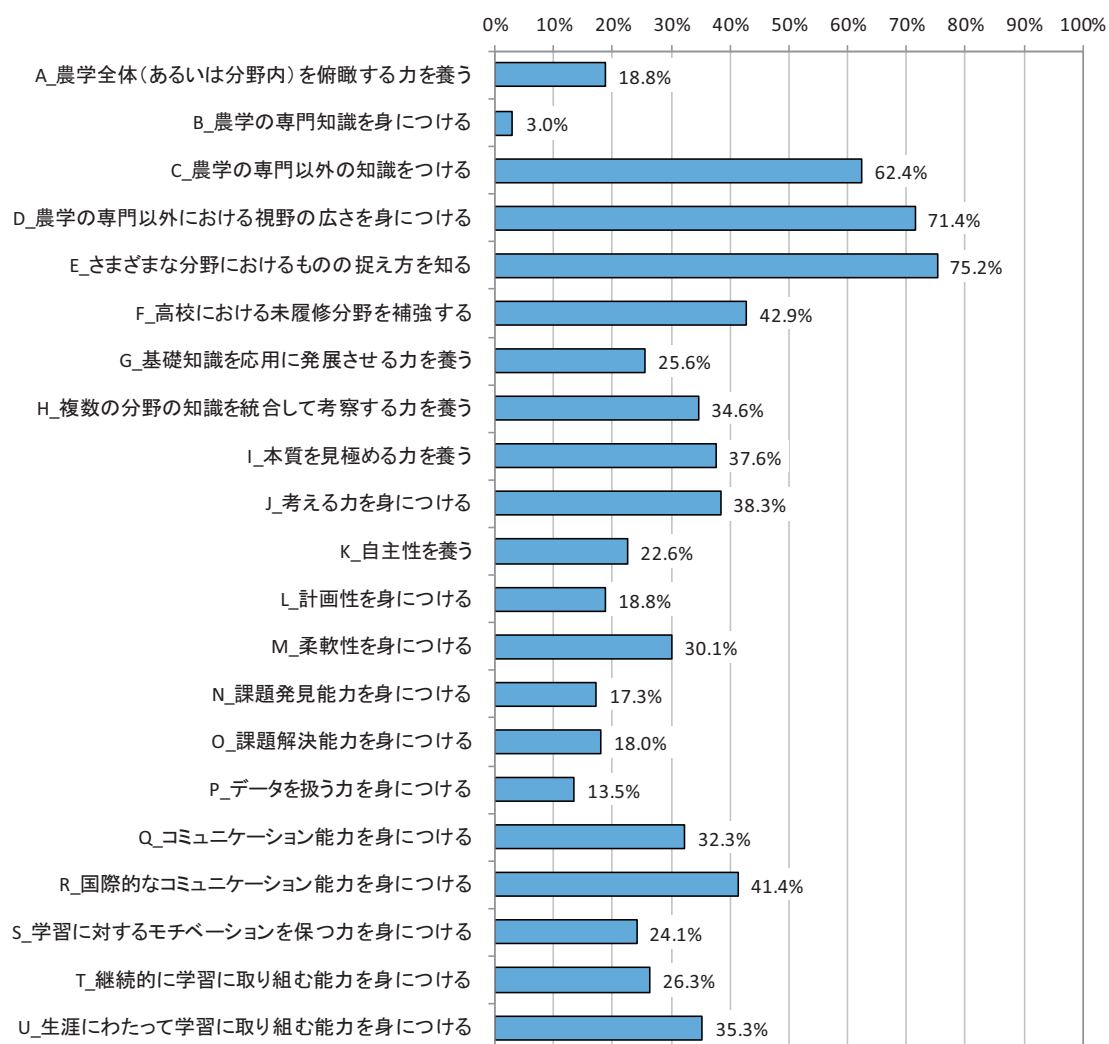
1-7 科目の目標・目的

1-7-1 スキル・リテラシー科目



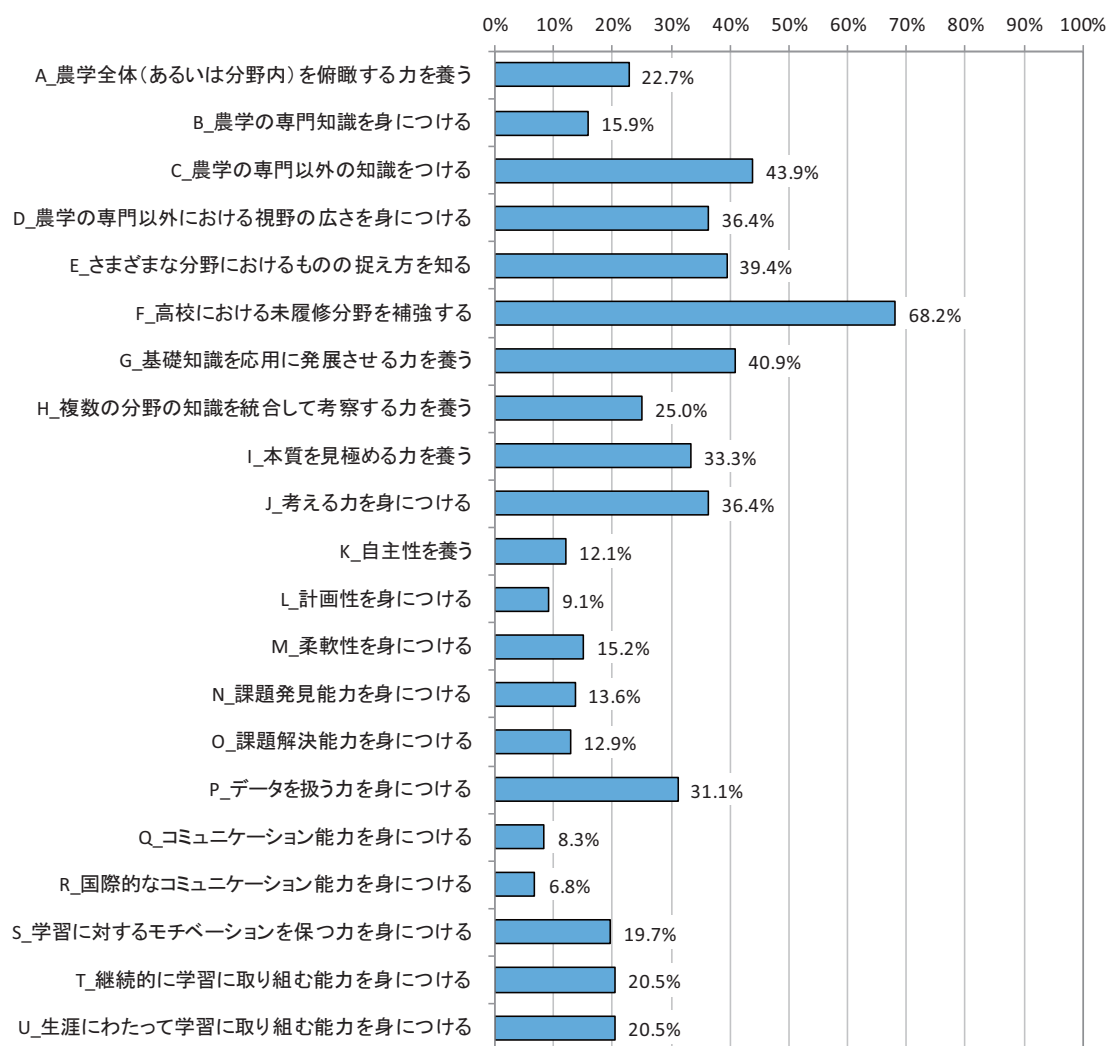
Q7 どのような目標・目的を持っているか: スキル・リテラシー科目 (n=133: 複数回答)

1-7-2 一般教養科目



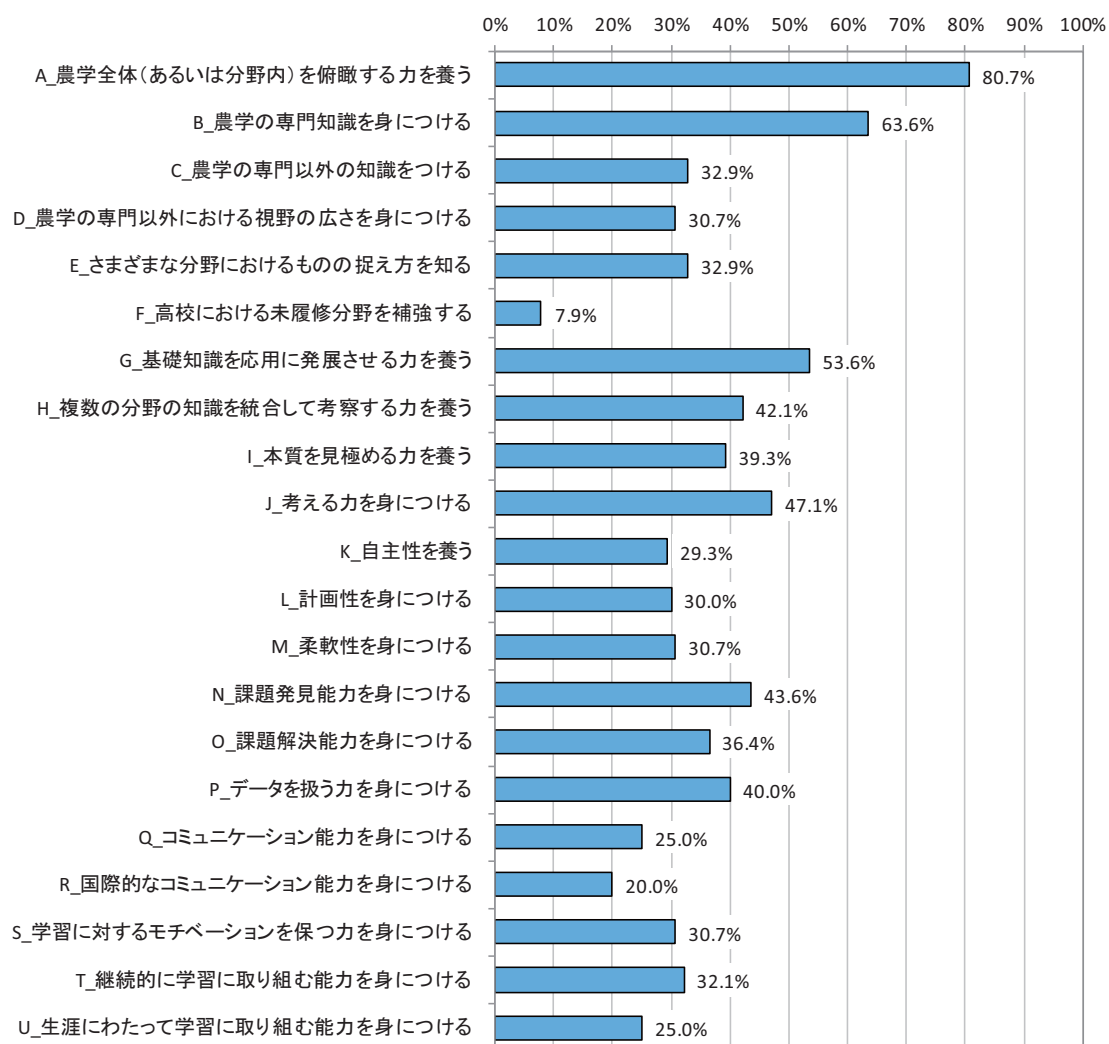
Q7 どのような目標・目的を持っているか：一般教養科目 (n=133：複数回答)

1-7-3 理系基礎科目



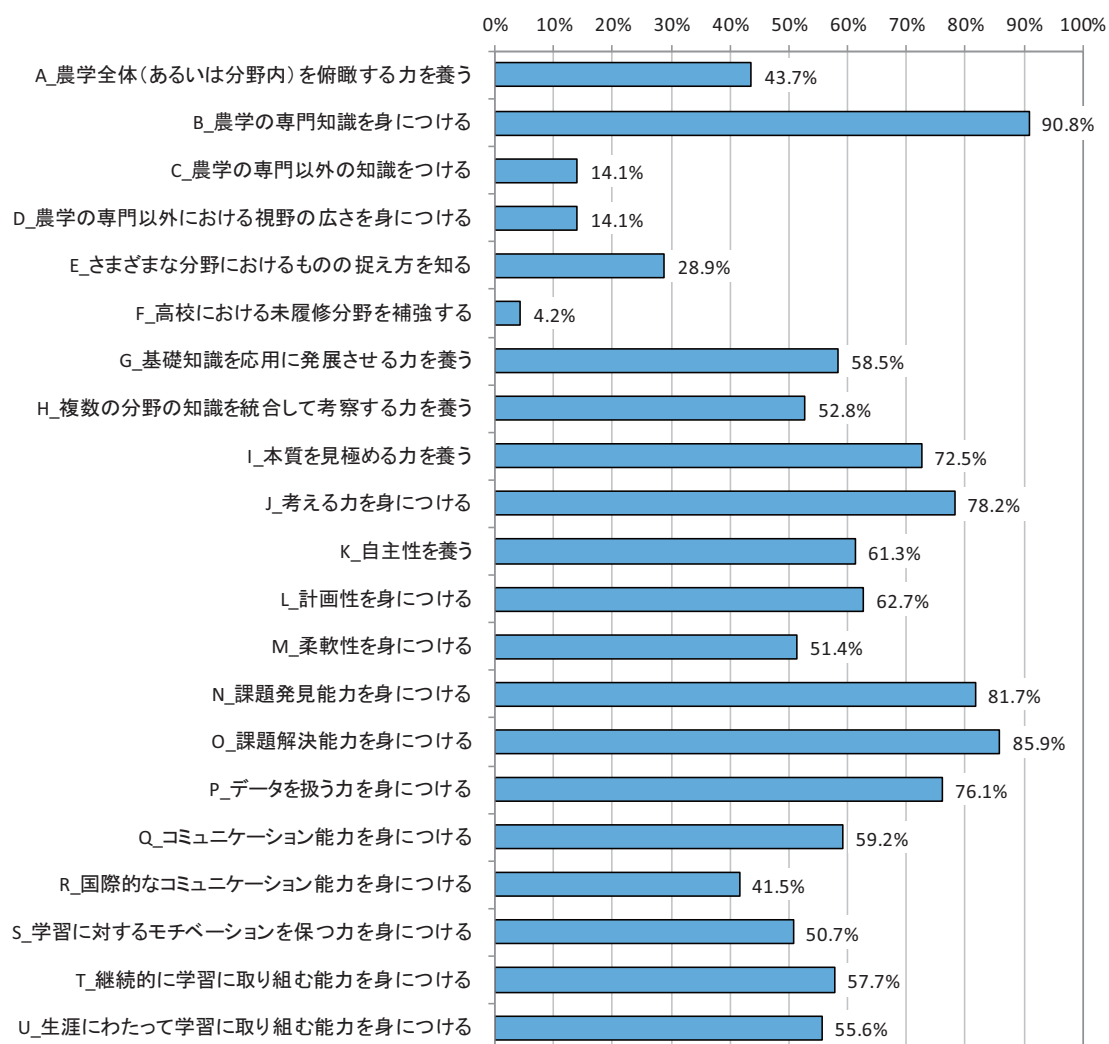
Q7 どのような目標・目的を持っているか：理系基礎科目 (n=132：複数回答)

1-7-4 農学基礎科目



Q7 どのような目標・目的を持っているか：農学基礎科目 (n=140：複数回答)

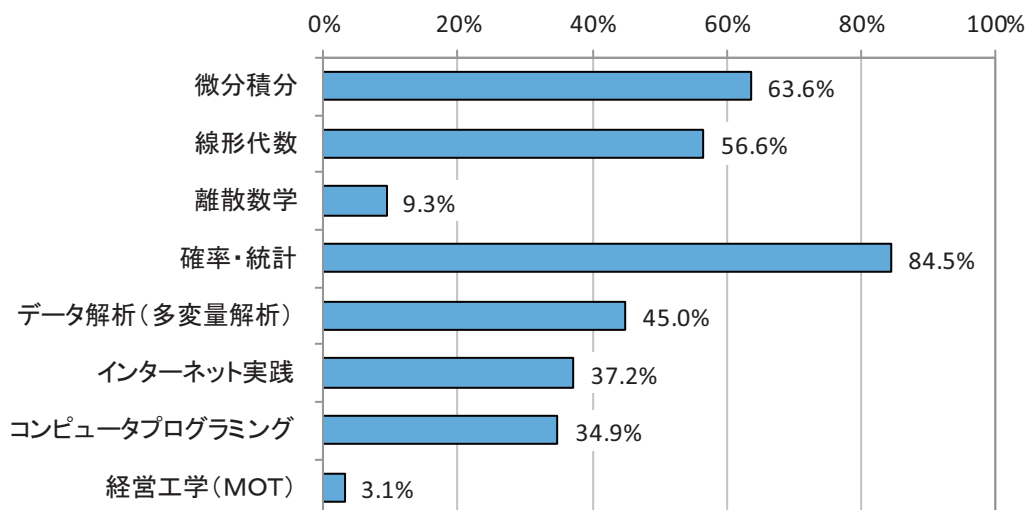
1-7-5 農学専門科目



Q7 どのような目標・目的を持っているか：農学専門科目 (n=142：複数回答)

1-8 数理教育・データサイエンス教育

1-8-1 実施状況



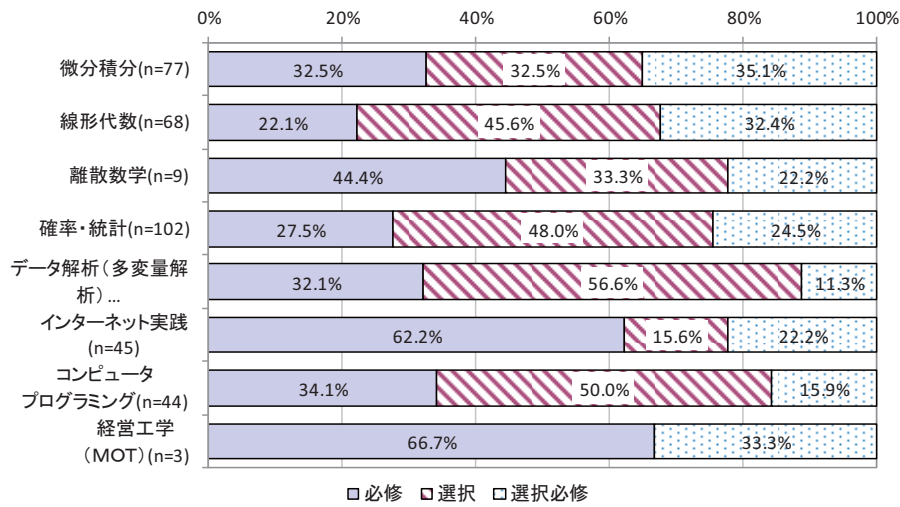
Q8-1 実施の有無 (n=129:複数回答)

Q8-2 単位数

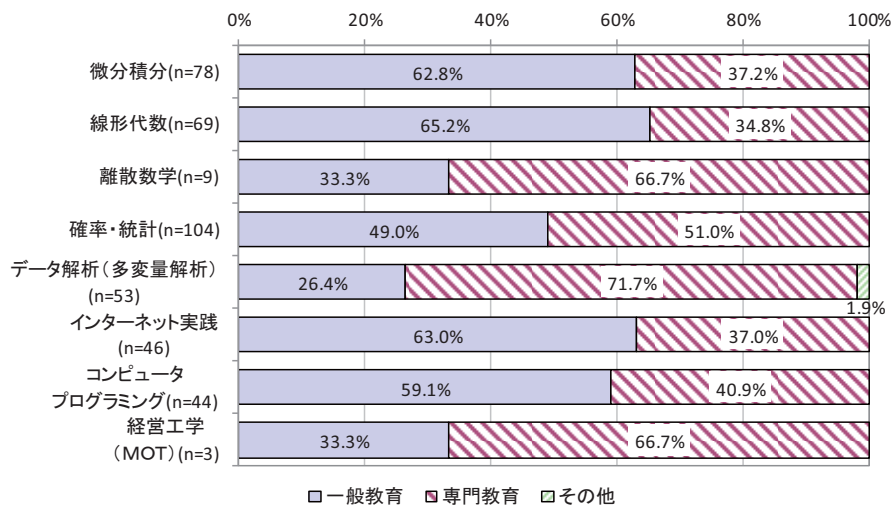
	n	単位数
微分積分	78	2.4
線形代数	69	2.3
離散数学	9	1.8
確率・統計	103	2.4
データ解析(多変量解析)	52	2.1
インターネット実践	45	1.9
コンピュータプログラミング	44	1.9
経営工学(MOT)	3	5.3

Q8-3 推奨学年

	n	推奨学年
微分積分	76	1.1
線形代数	67	1.1
離散数学	8	1.6
確率・統計	95	1.8
データ解析(多変量解析)	50	2.0
インターネット実践	40	1.3
コンピュータプログラミング	40	1.7
経営工学(MOT)	3	2.3



Q8-4 必修・選択・単位外

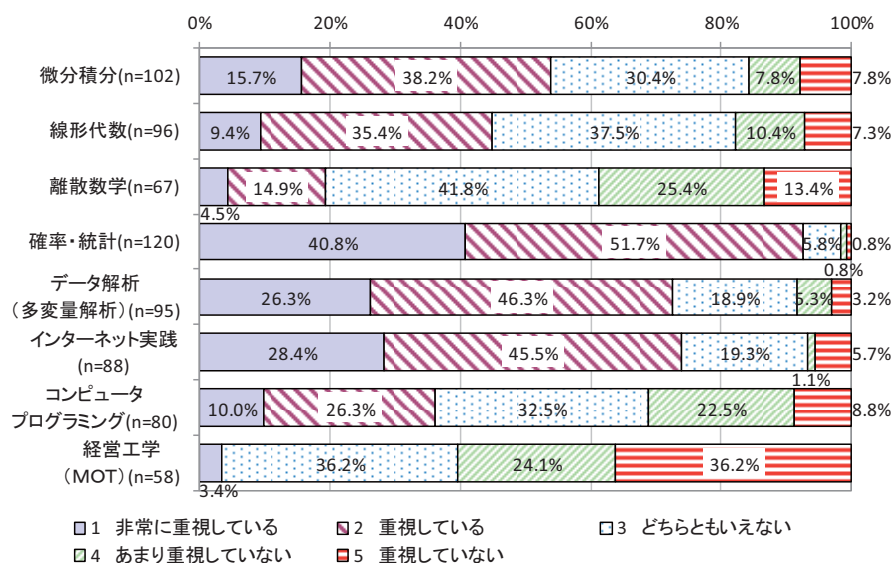


Q8-5 実施形態

Q8-6 受講割合

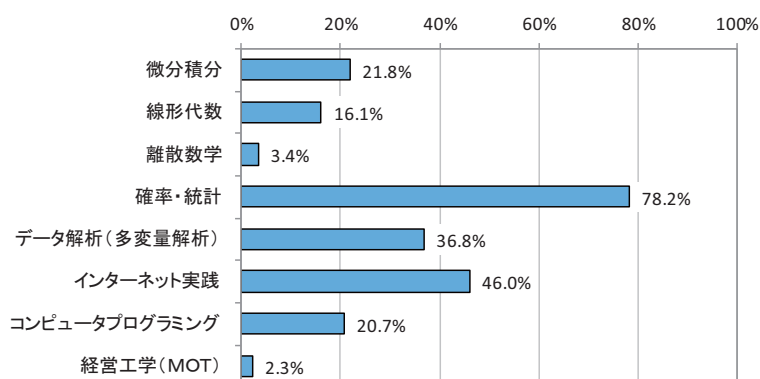
科目	n	受講割合
微分積分	68	8.2
線形代数	57	7.4
離散数学	8	7.4
確率・統計	91	7.3
データ解析(多変量解析)	50	6.7
インターネット実践	42	8.3
コンピュータプログラミング	41	7.4
経営工学(MOT)	3	9.7

1-8-2 重視度

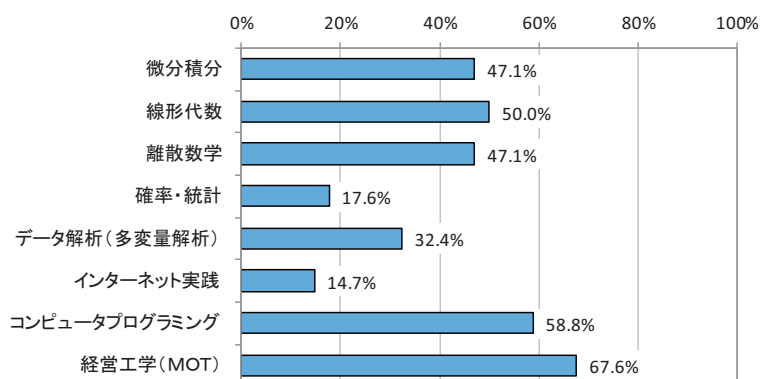


Q9-1 どの程度重視しているか

1-8-3 習得度

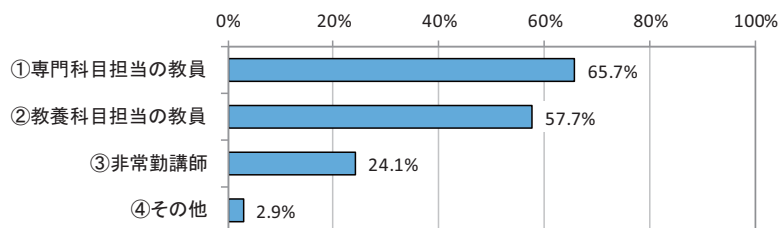


Q9-2 卒業時の学生に特に身につけている能力 (n=87 : 複数回答)

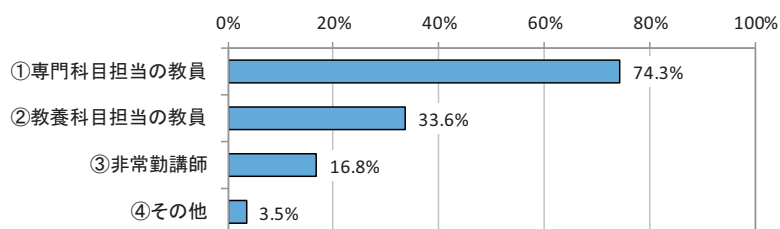


Q9-3 卒業時の学生に特に身につけていない能力 (n=34 : 複数回答)

1-8-4 担当者

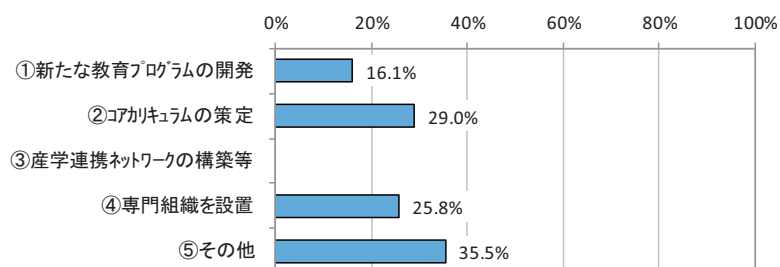


Q10-1 誰が担当しているか：数理教育 (n=137：複数回答)

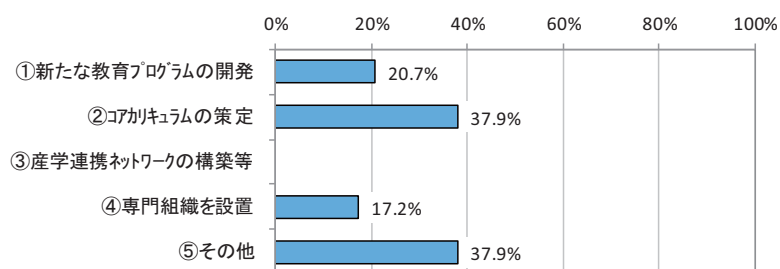


Q11-1 誰が担当しているか：データサイエンス教育 (n=31：複数回答)

1-8-5 推進のための取組

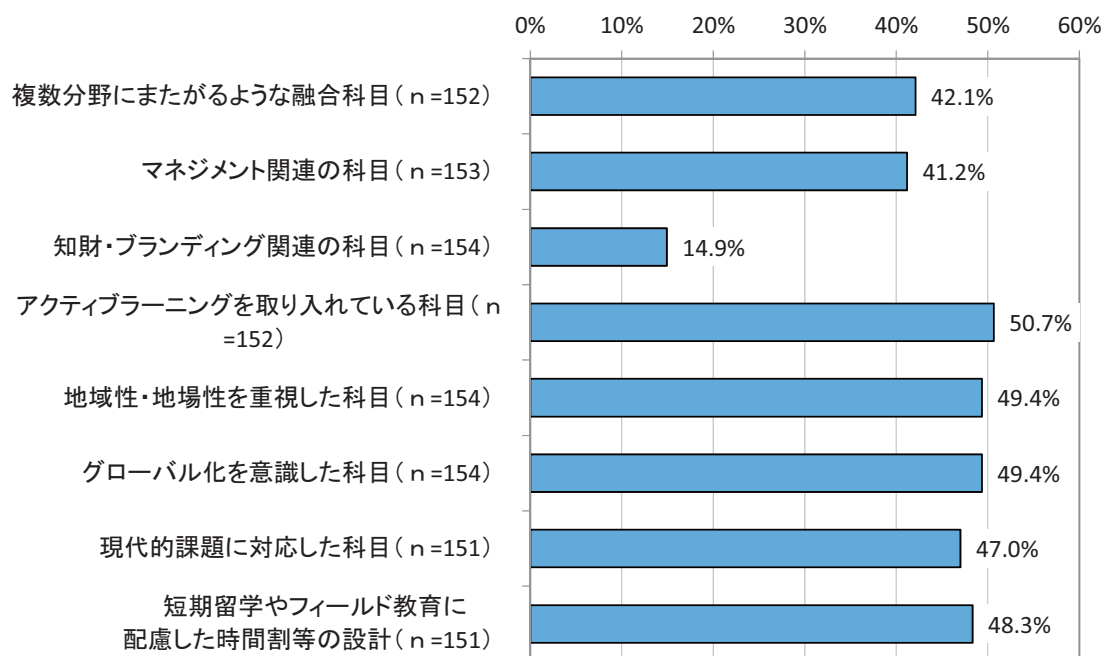


Q10-2 実施している取組はあるか：数理教育 (n=113：複数回答)



Q11-2 実施している取組はあるか：データサイエンス教育 (n=29：複数回答)

1-9 特徴的な科目

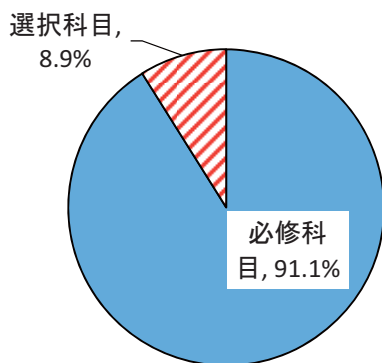


Q12 開講状況

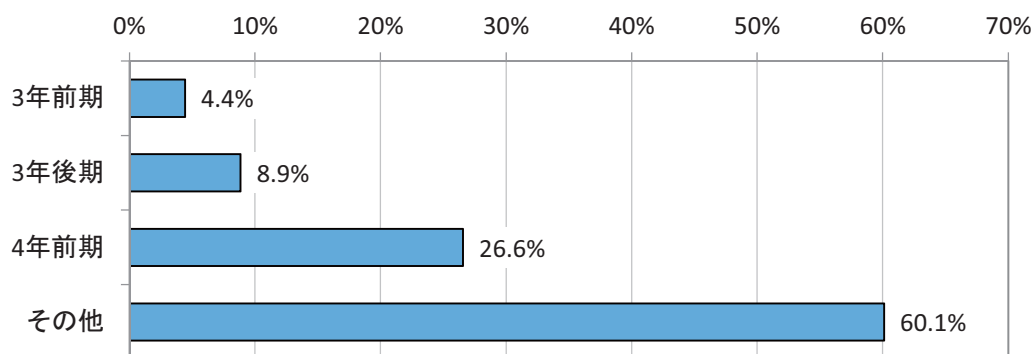
※授業の内容については、別紙参照のこと。

1-10 卒業研究

1-10-1 卒業研究の状況



Q13 卒業研究は必修か、選択か

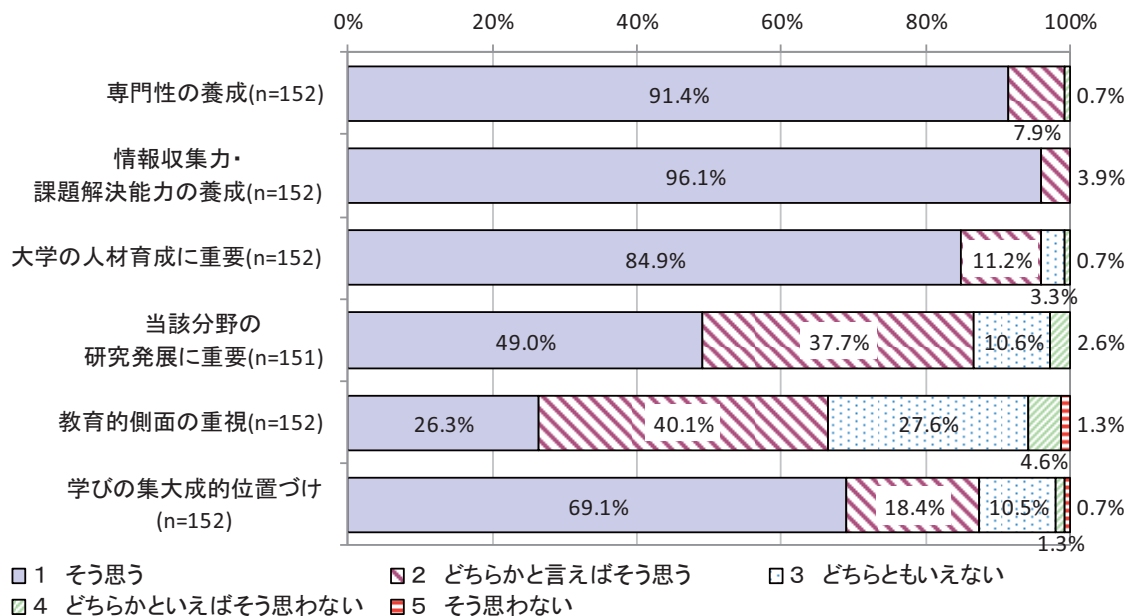


Q14-1 開講時期

Q14-2 学生が卒論等に要する時間等

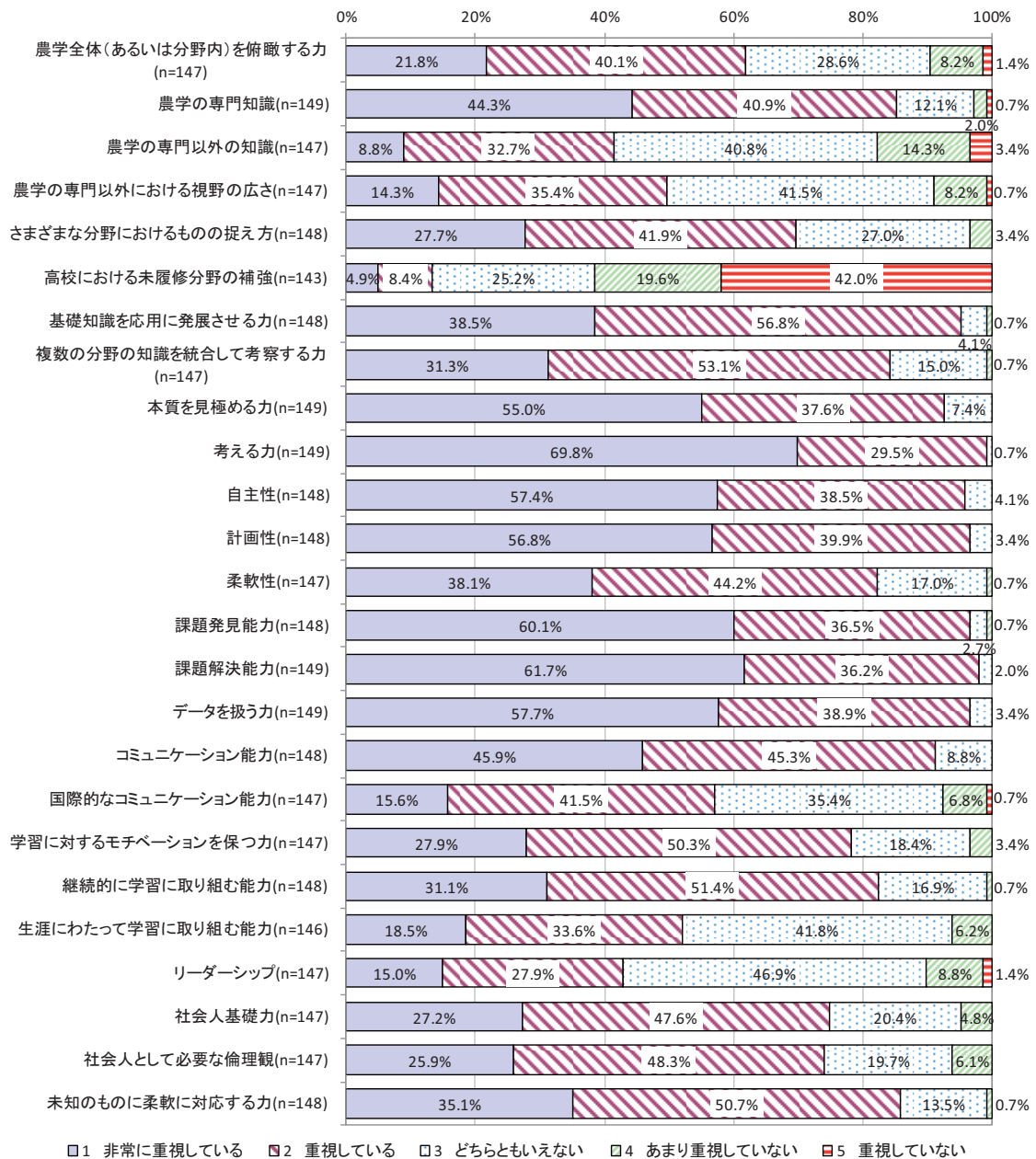
	n	平均
卒論完成必要な週	141	17.2
卒論完成必要な年間時間	142	661.8
教員1人当たり指導学生数	145	4.2
教員の卒論指導_エフォート率	136	22.3

1-10-2 卒業研究に関する考え方

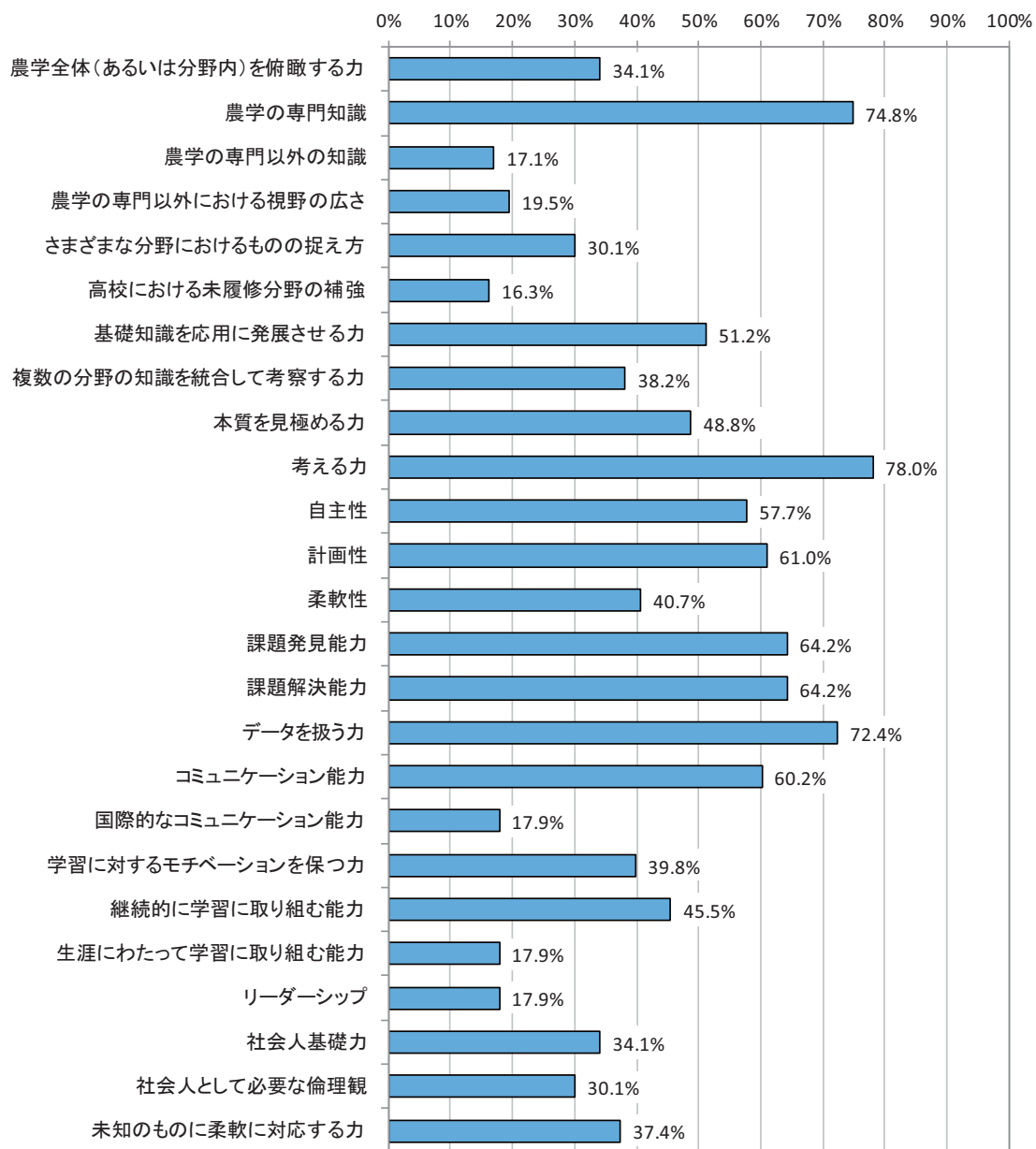


Q15-1 卒業研究に関する考え方

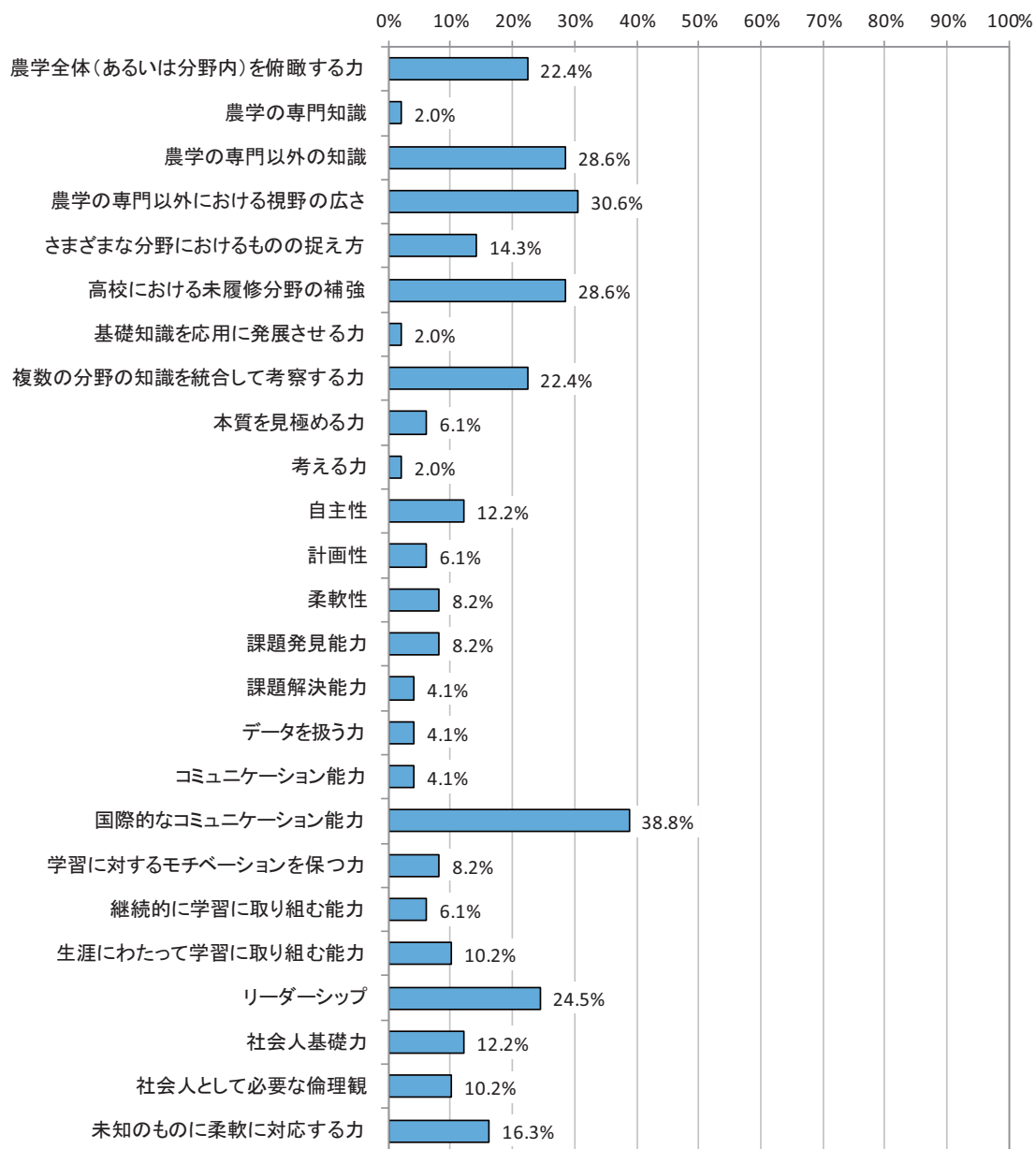
1-10-3 卒業研究を通じた能力育成



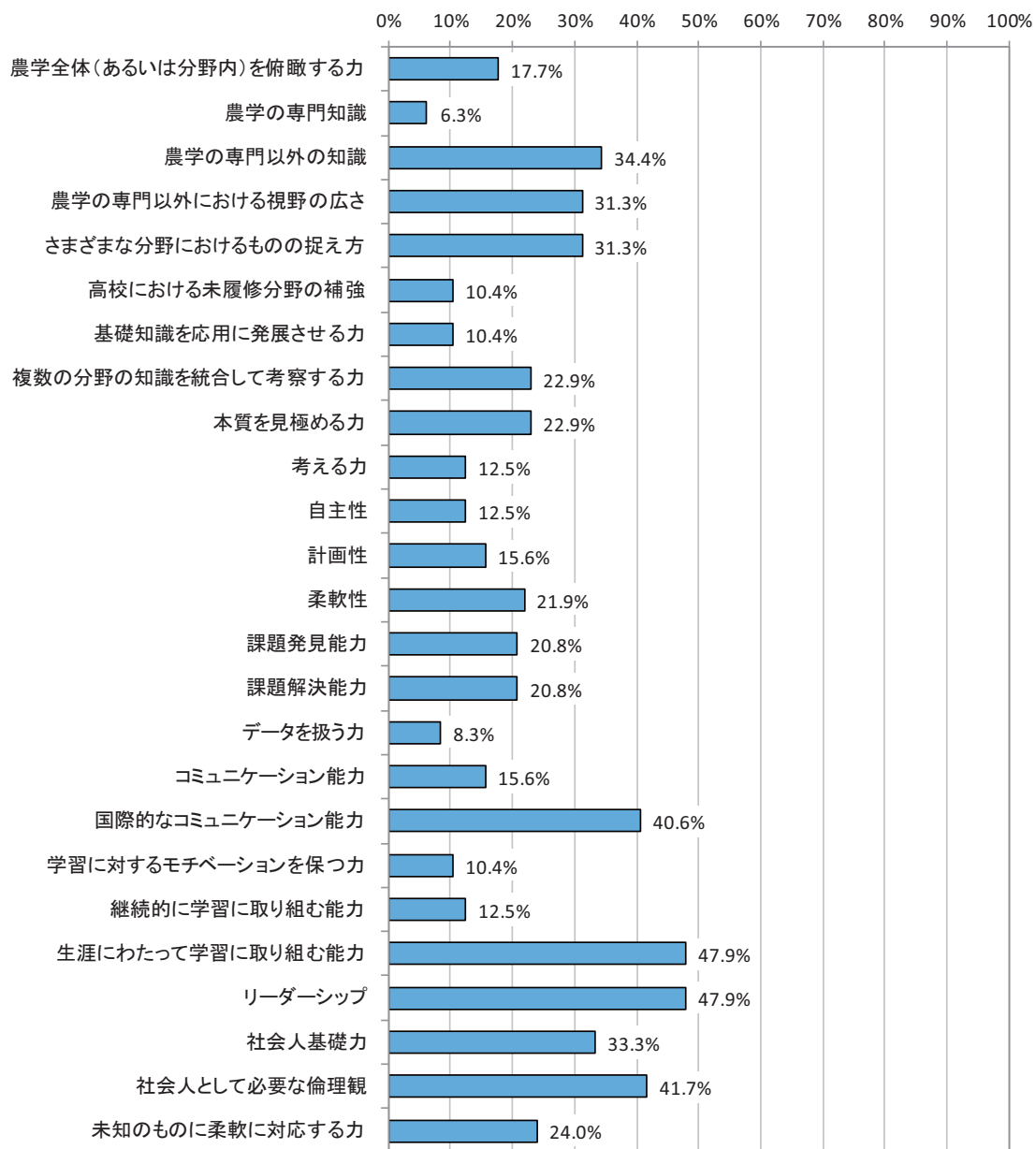
Q15-2 ①どのような能力の育成を重視しているか



Q15-2 ②卒業研究を通じて特に身につけている能力 (n=123 : 複数回答)



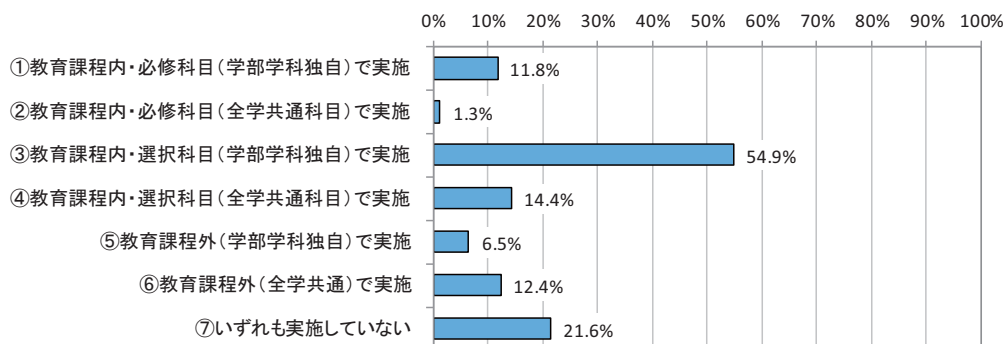
Q15-2 ③卒業研究を通じて特に身につけていない能力 (n=49: 複数回答)



Q15-2 ④就職後に身につけて欲しい能力 (n=96：複数回答)

1-11 インターンシップ等の就業体験

1-11-1 実施状況

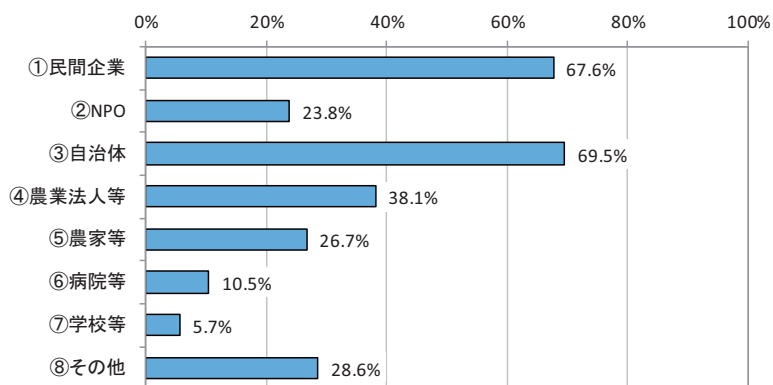


Q16-1 実施しているインターンシップ等の就業体験 (n=153 : 複数回答)

Q16-2 参加学生数、関係教員数

	n	平均
参加学生数	105	24.1
関係教員数	98	4.2

1-11-2 学生の派遣

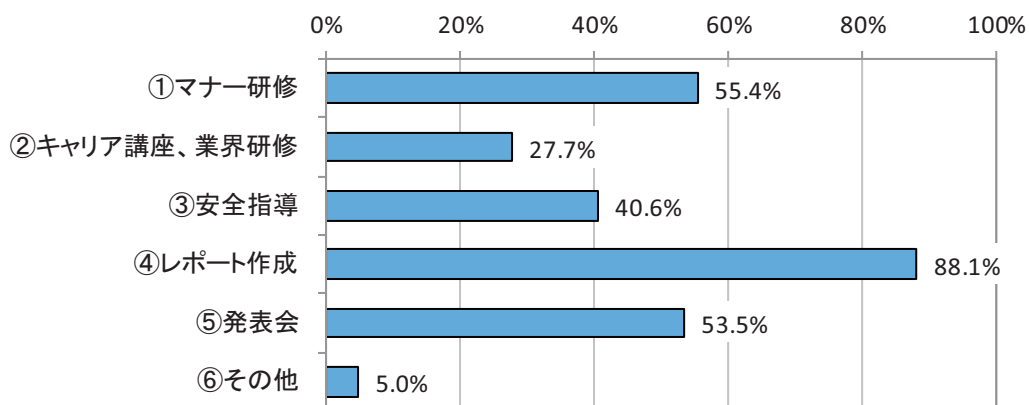


Q16-2 ⑥学生の派遣先 (n=105 : 複数回答)

Q16-2 ⑦派遣先の企業等数、⑧平均派遣日数

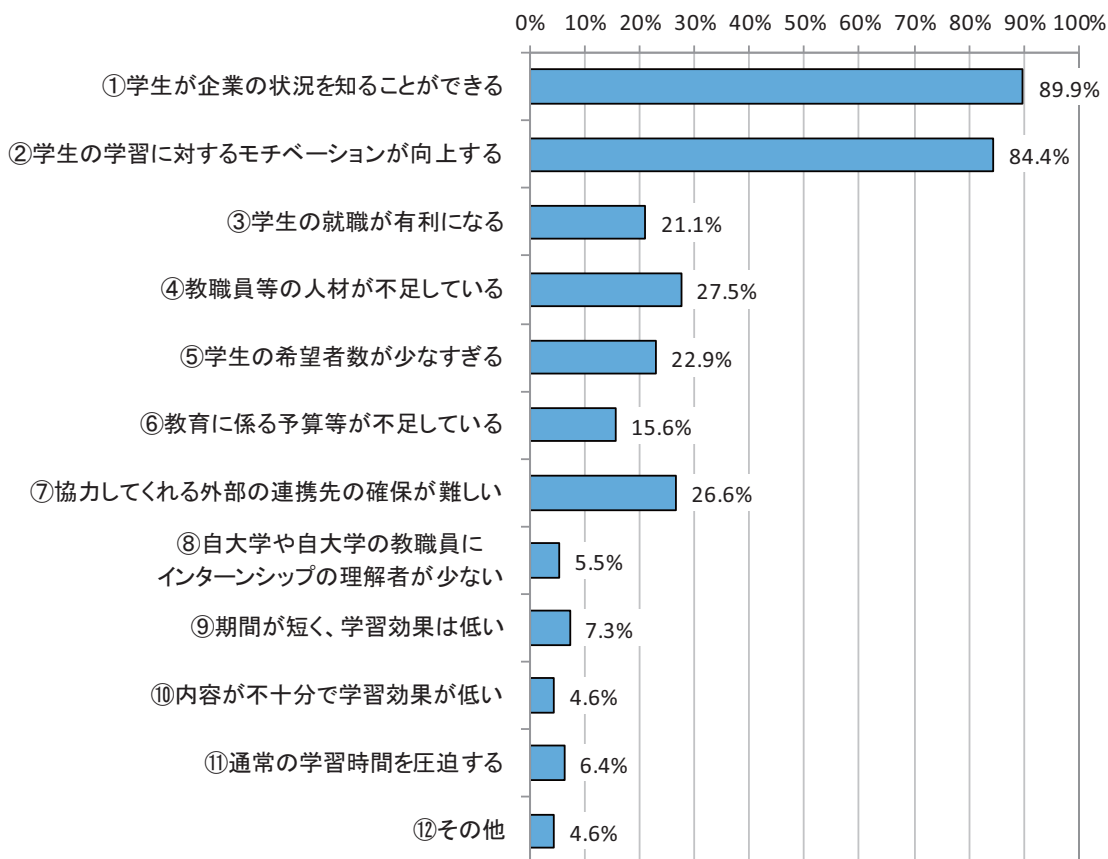
	n	平均
派遣先企業数	91	15.6
平均派遣日数	95	8.9

1-11-3 教育内容



Q16-2 ⑨派遣前後の教育内容 (n=101 : 複数回答)

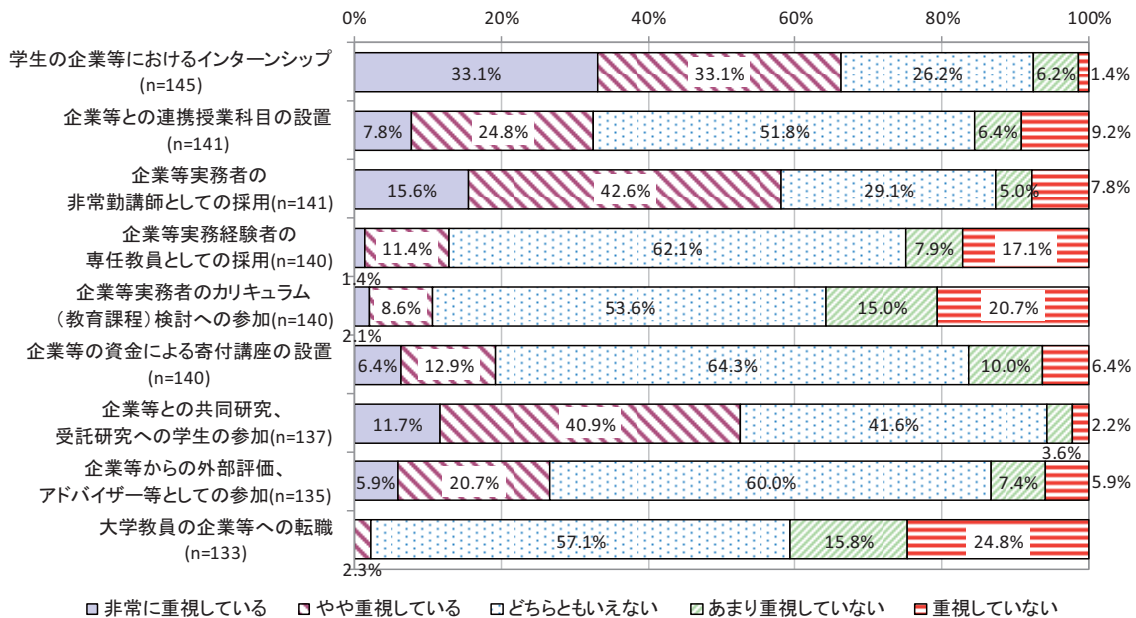
1-11-4 インターンシップ教育に関する意義・課題



Q16-2 ⑩インターンシップ教育に関する考え方 (n=109 : 複数回答)

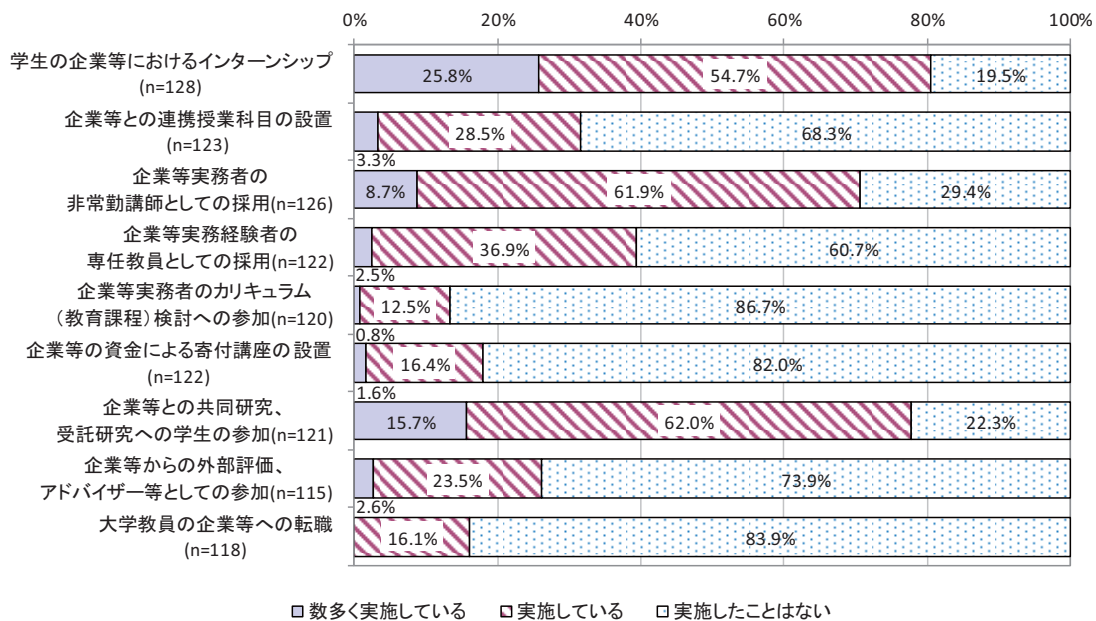
1-12 産学連携の推進方針

1-12-1 重視度



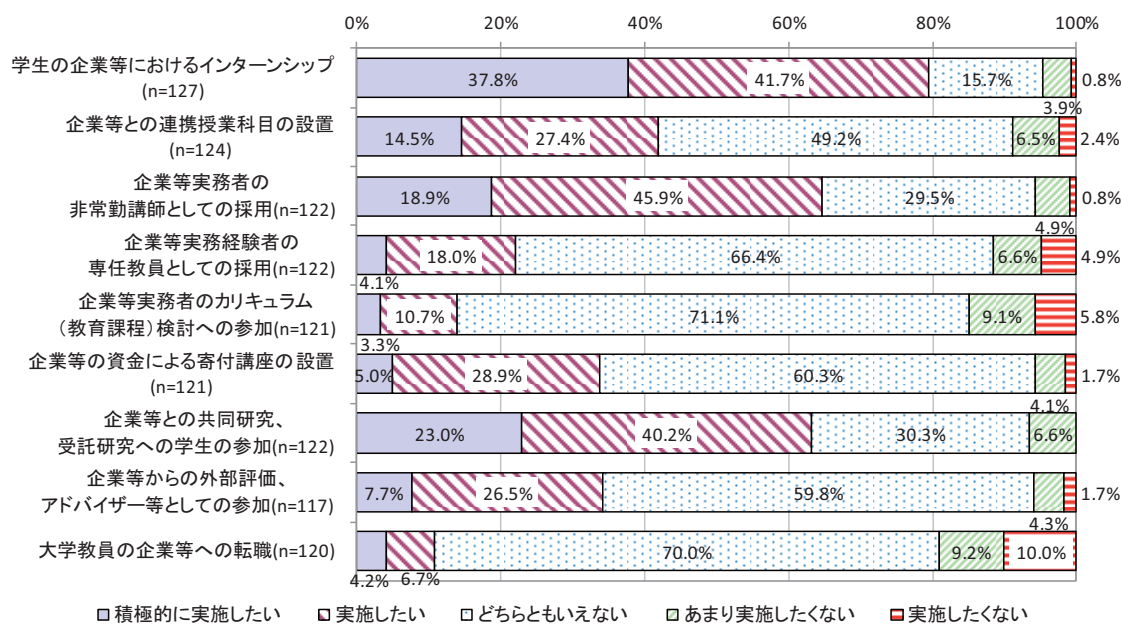
Q17-1 産学連携の各項目について、どの程度重視しているか

1-12-2 実施経験



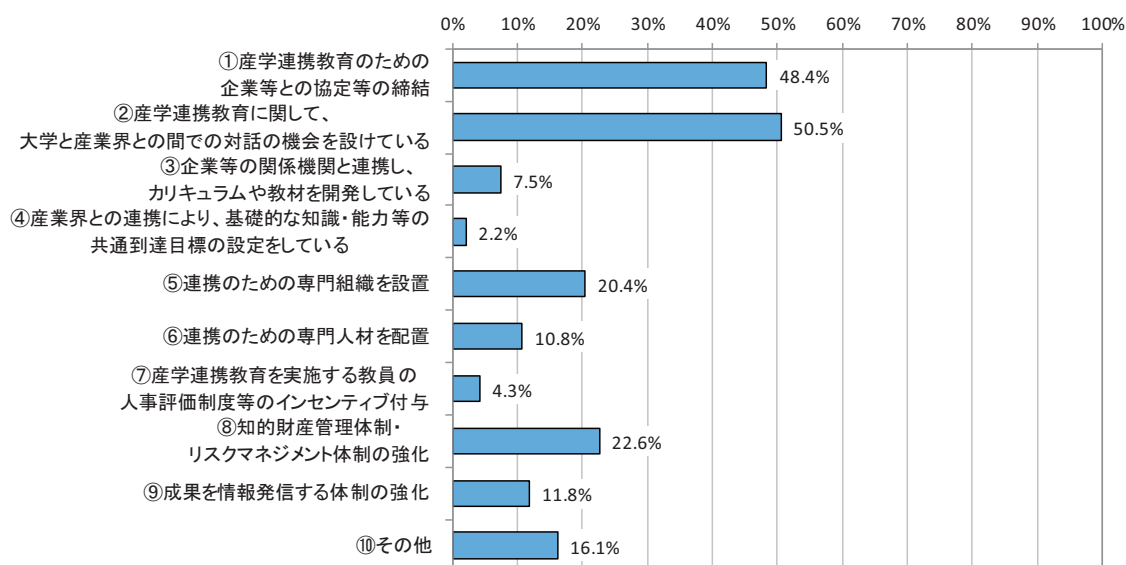
Q17-2 産学連携の各項目について、実施したことはあるか

1-12-3 今後の実施意向



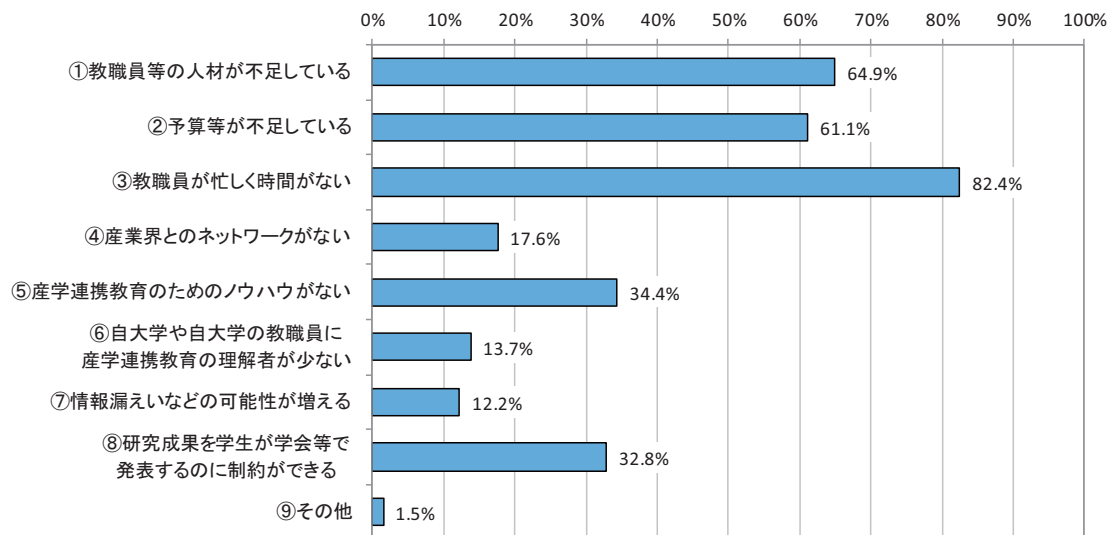
Q17-3 産学連携の各項目について、今後実施する意向はあるか

1-12-4 推進のための取組



Q18 産学連携教育を推進するために実施している取組はあるか (n=131：複数回答)

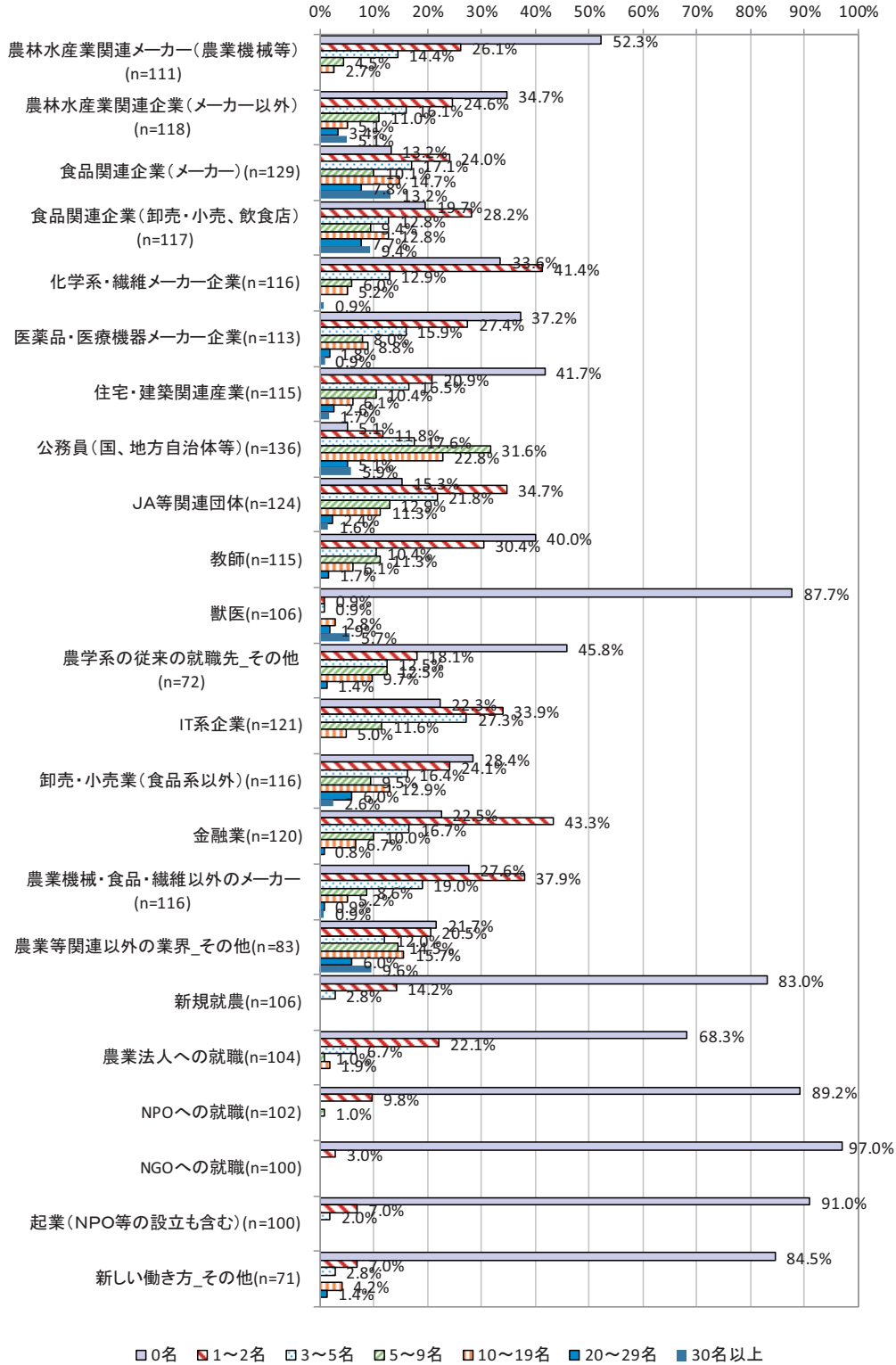
1-12-5 推進に向けた課題



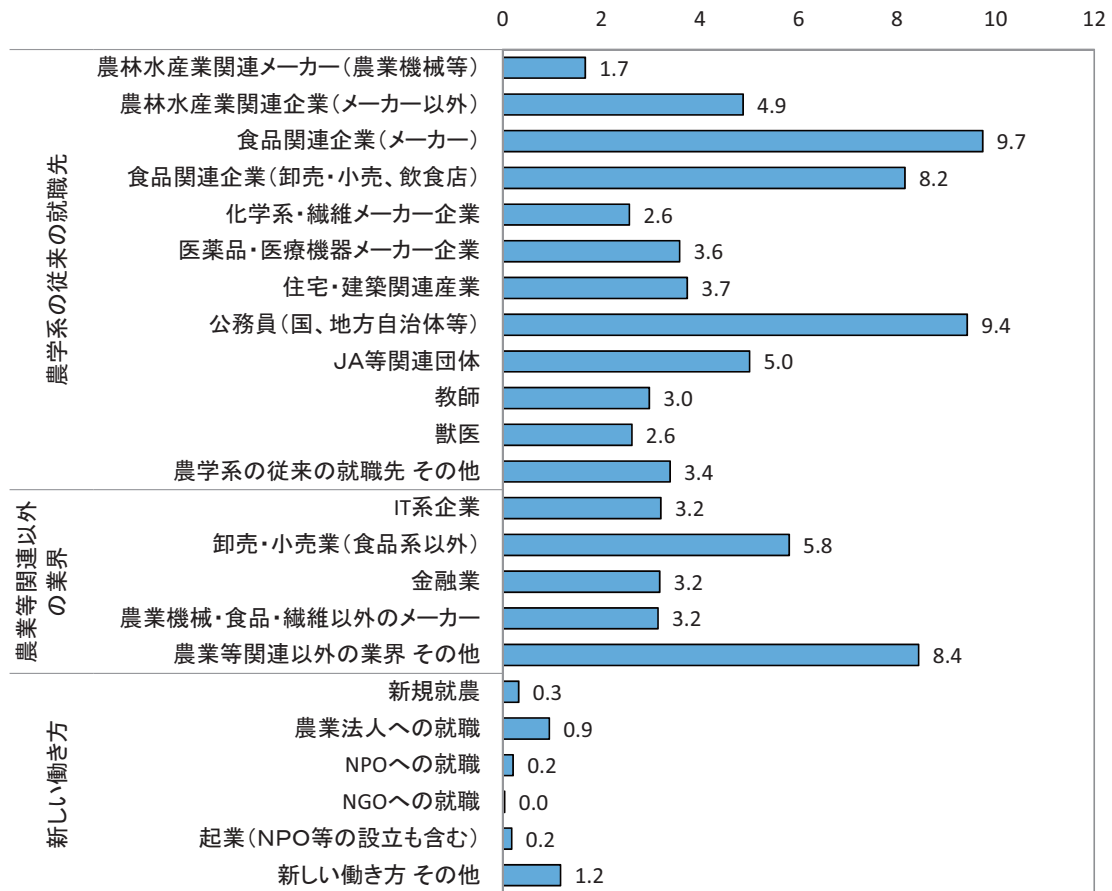
Q19 産学連携教育を推進に向けた課題について (n=131：複数回答)

1-13 卒業生の就職状況

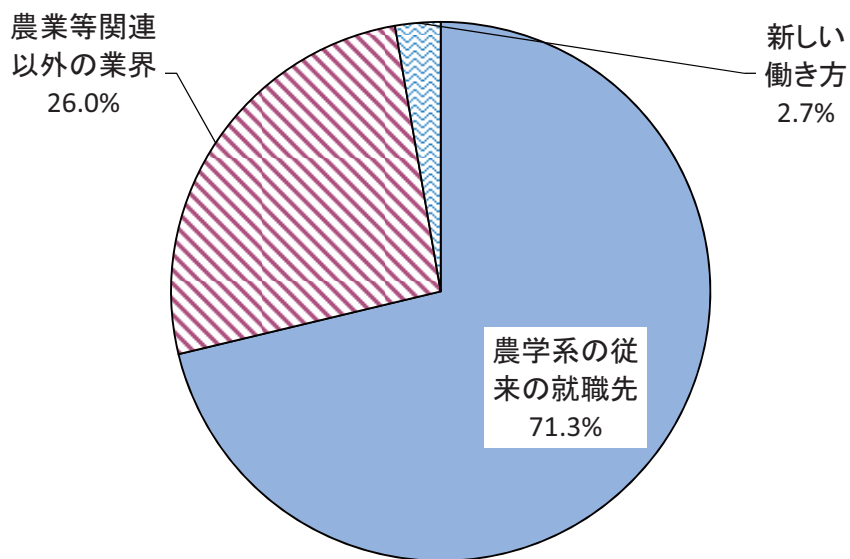
1-13-1 就職者数



Q20 卒業生の就職先別就職者数



Q20 卒業生の就職先別就職者数 (単位：人)



Q20 卒業生の就職先別就職者構成比

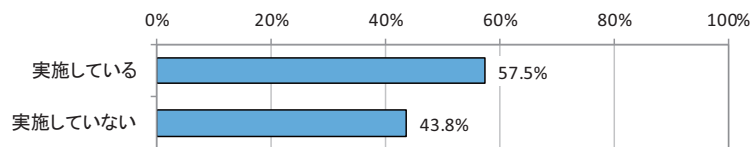
Q21 就職者の就職先地域の割合

	n	就職割合
都道府県内	134	3.4
近隣県内	118	3.2
地元に戻って	115	2.1

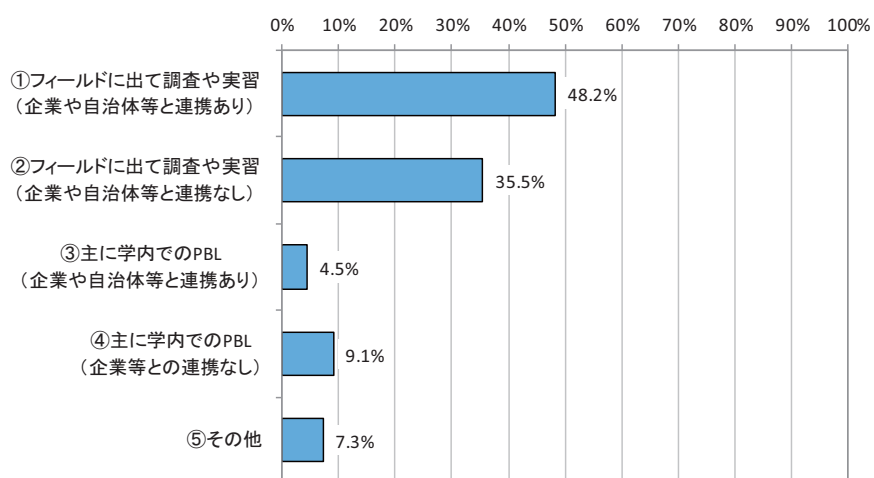
Q22 希望する卒業生の就職先地域の割合

	n	就職割合
都道府県内	115	3.4
近隣県内	104	3.2
地元に戻って	105	2.2

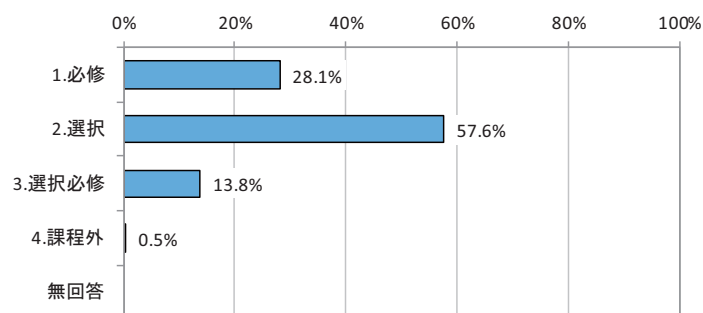
1-14 プロジェクト教育



Q23 実施の有無 (n=153 : 複数回答)



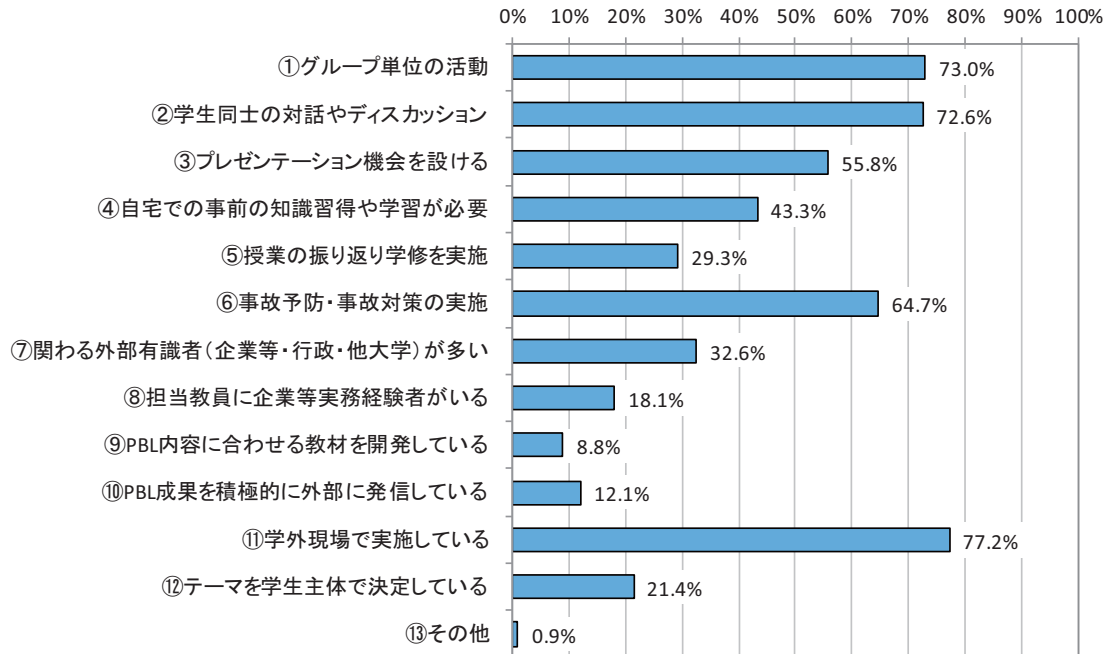
Q23 ②教育方法 (n=220 : 複数回答)



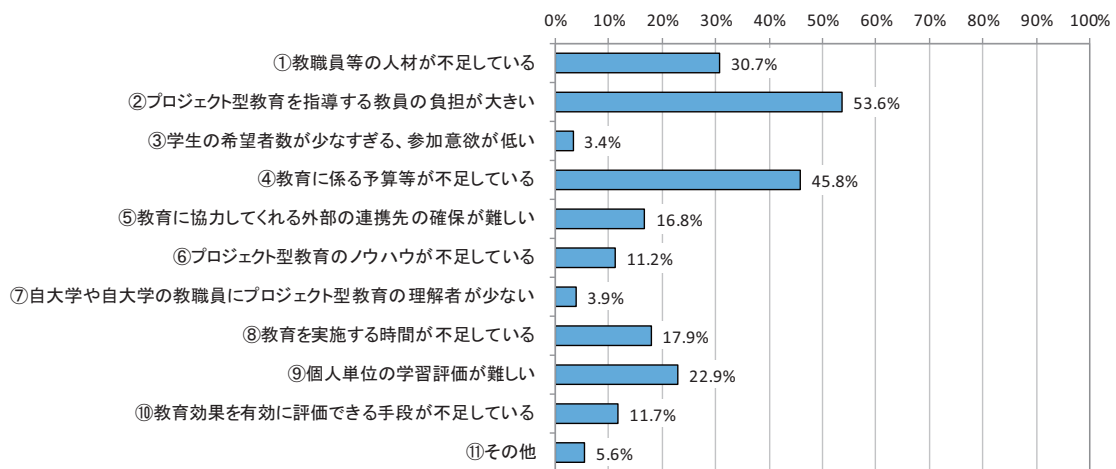
Q23 ③必修・選択・課程外 (n=210)

Q23 ⑤参加学生数、⑥関係教員数

	n	平均
参加学生数	208	41.1
関係教員数	218	7.1



Q23 ⑧教育における工夫点 (n=153 : 複数回答)

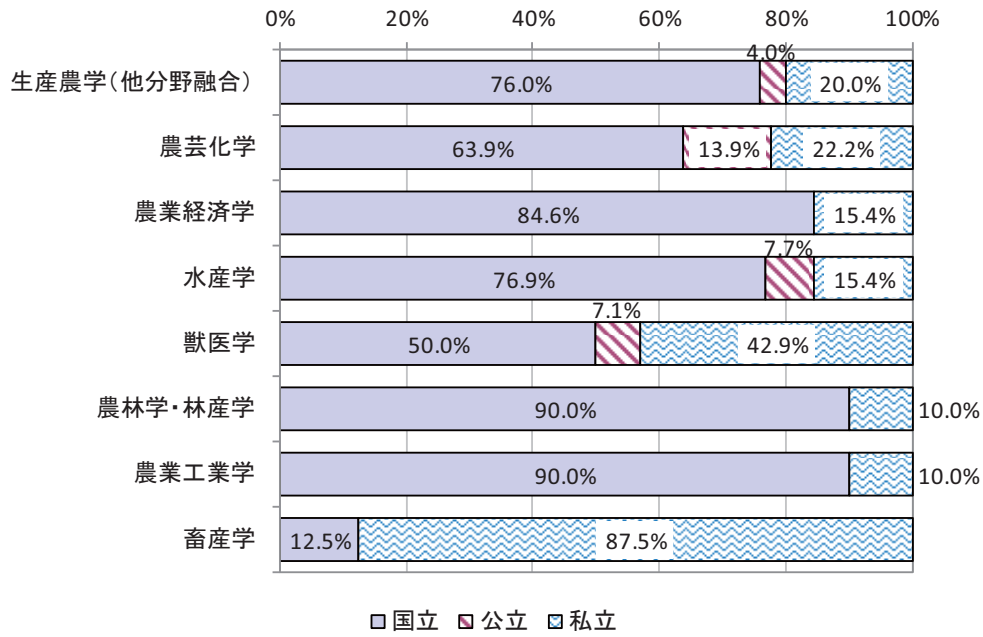


Q23 ⑨教育における課題 (n=153 : 複数回答)

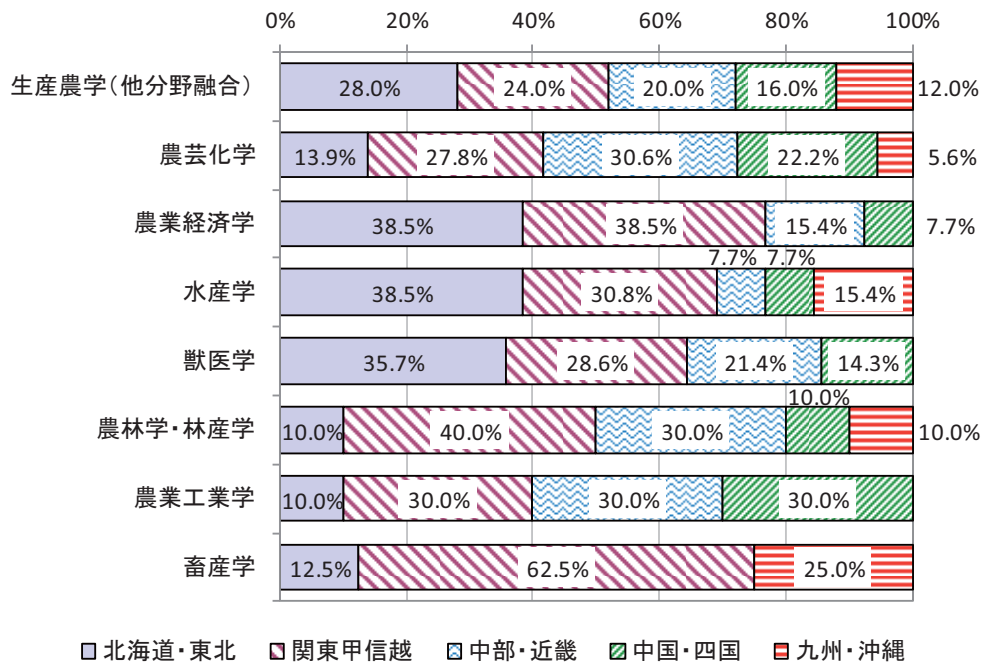
1-15 クロス集計

学科の分野分類別（4-5 参照）にクロス集計を行った。

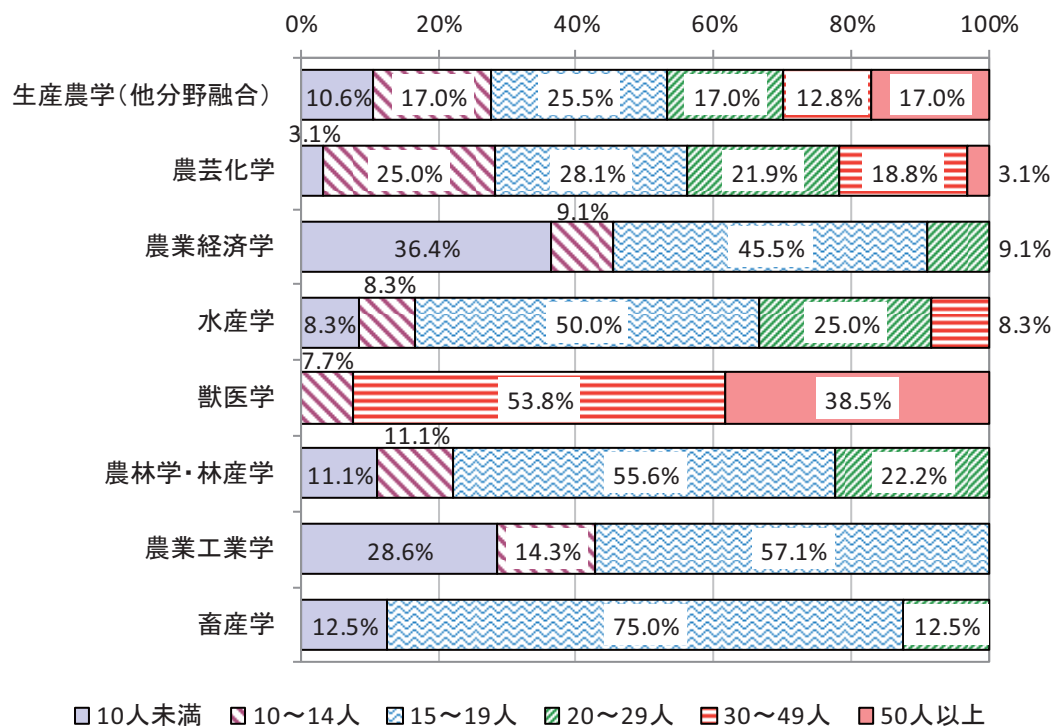
1-15-1 回答者属性



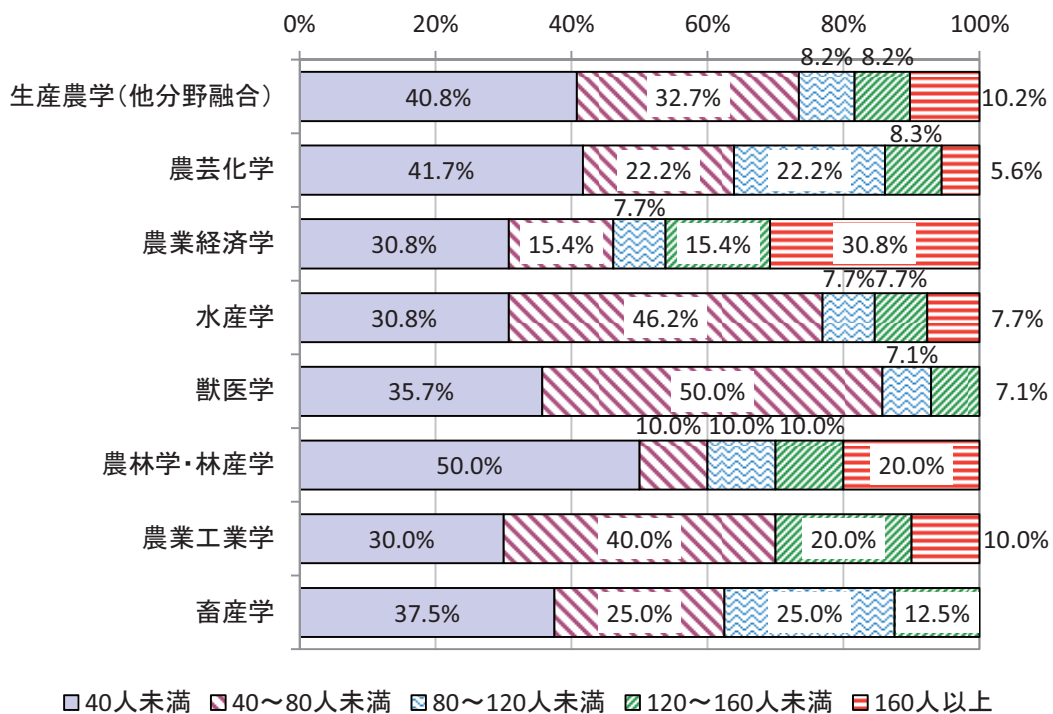
国公私



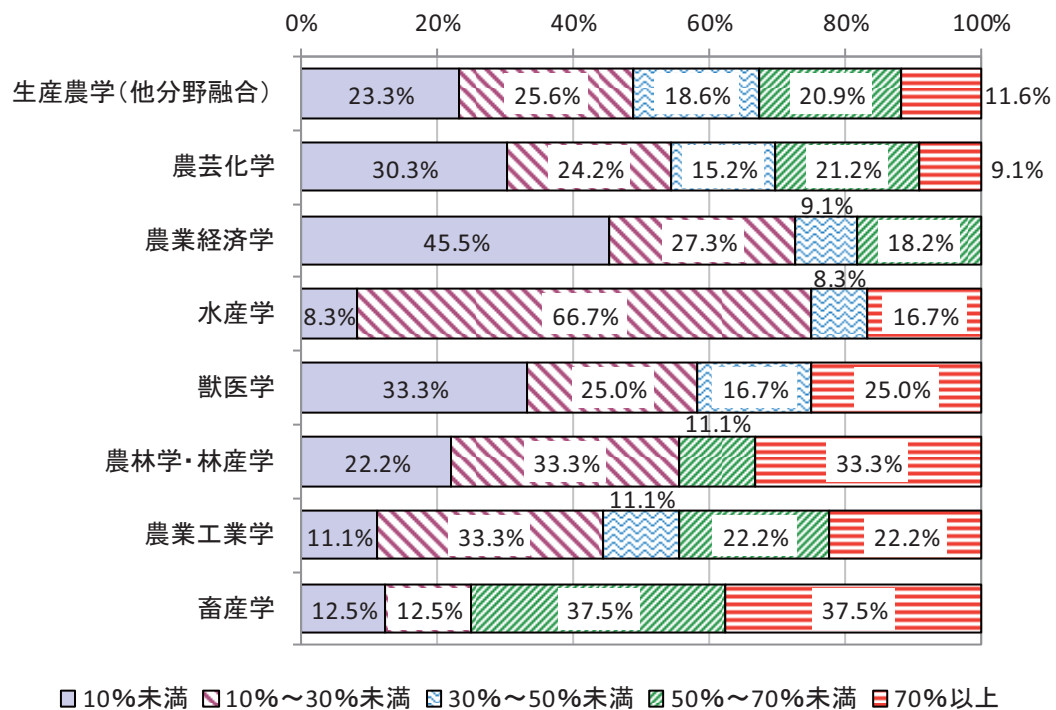
所在地



専任教員数 (総数)

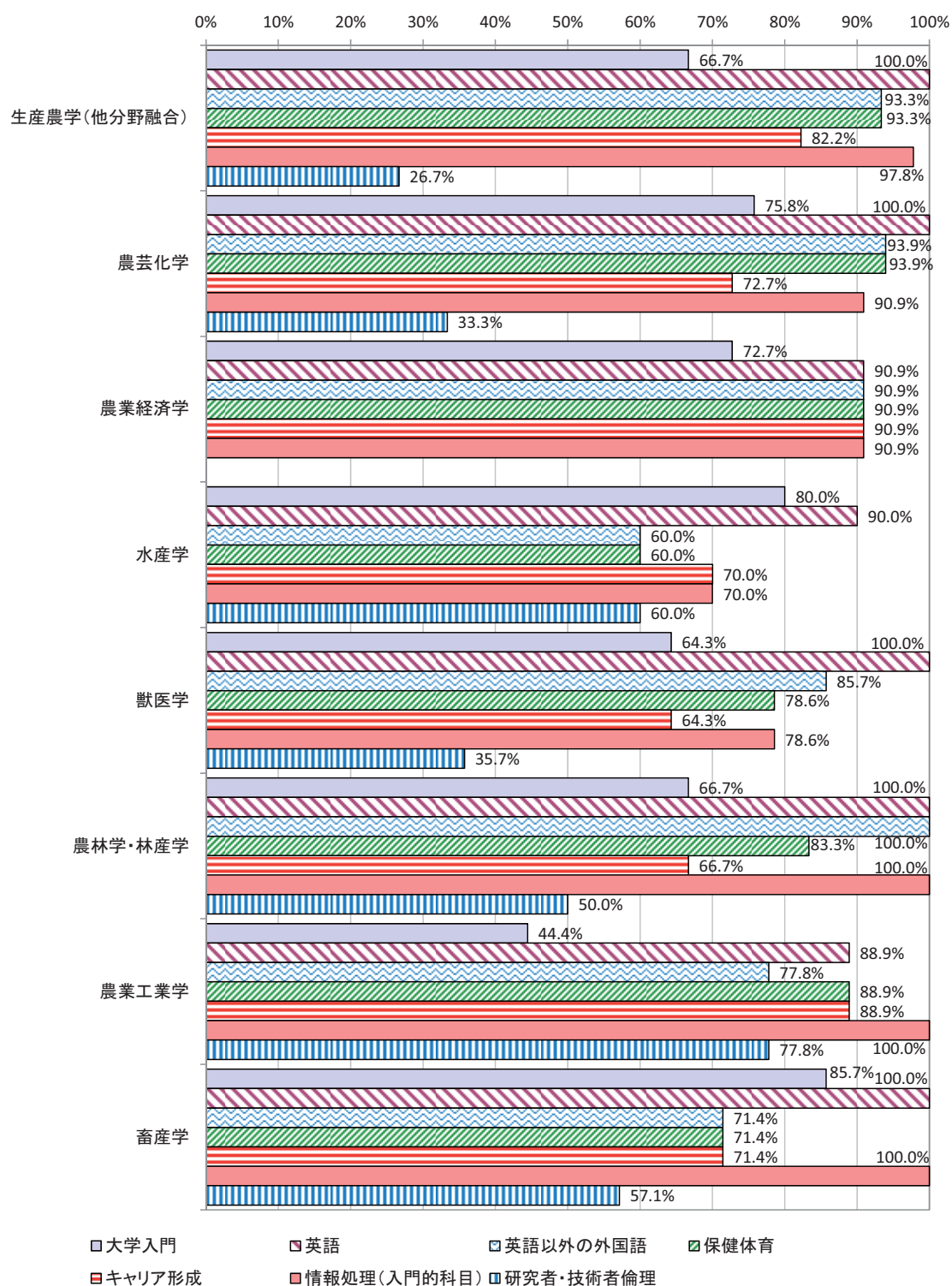


Q1.28 年度_学生数_3年生

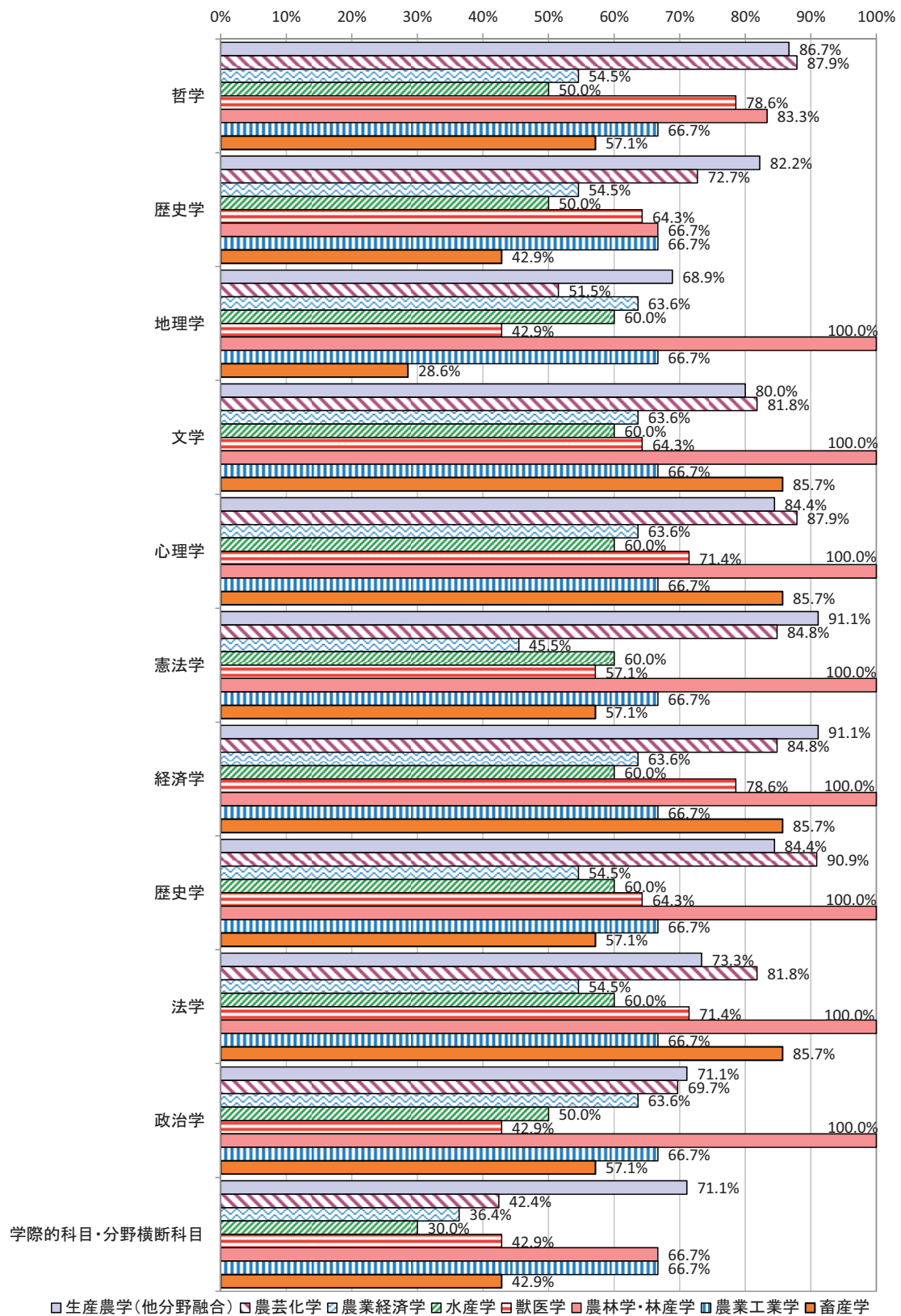


Q3.27 年度 3 月末_大学院進学率

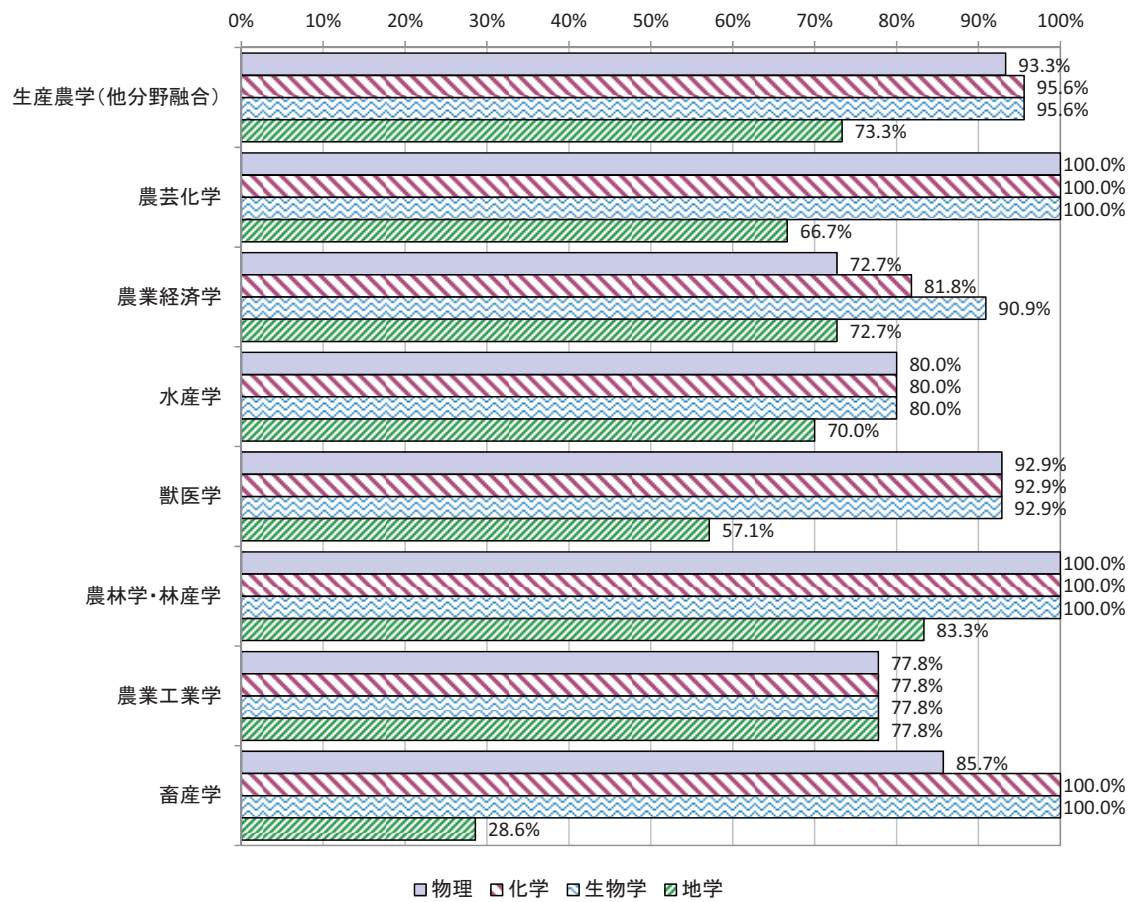
1-15-2 基礎・共通科目の実施状況



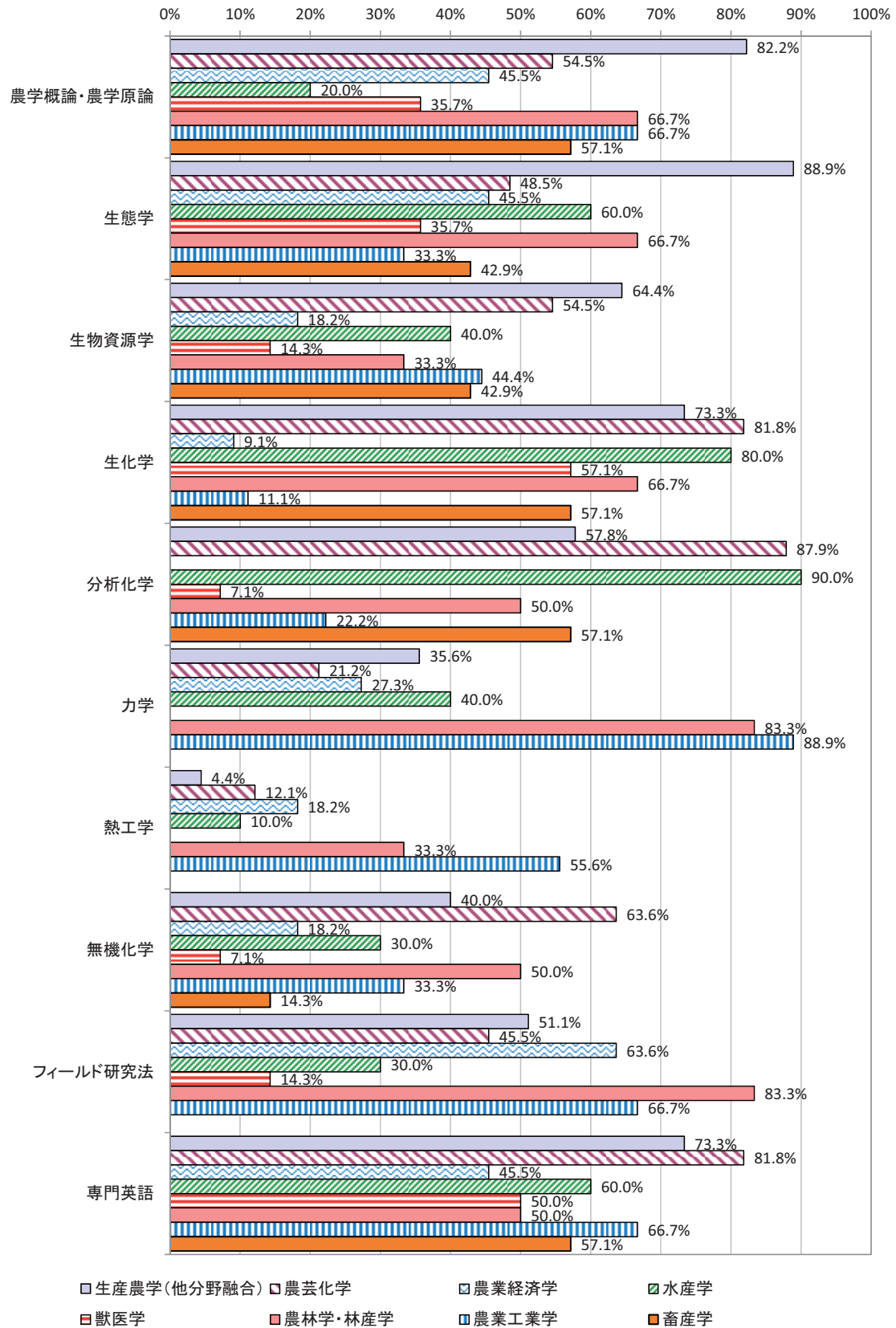
Q5-1 実施の有無：スキル・リテラシー科目（複数回答）



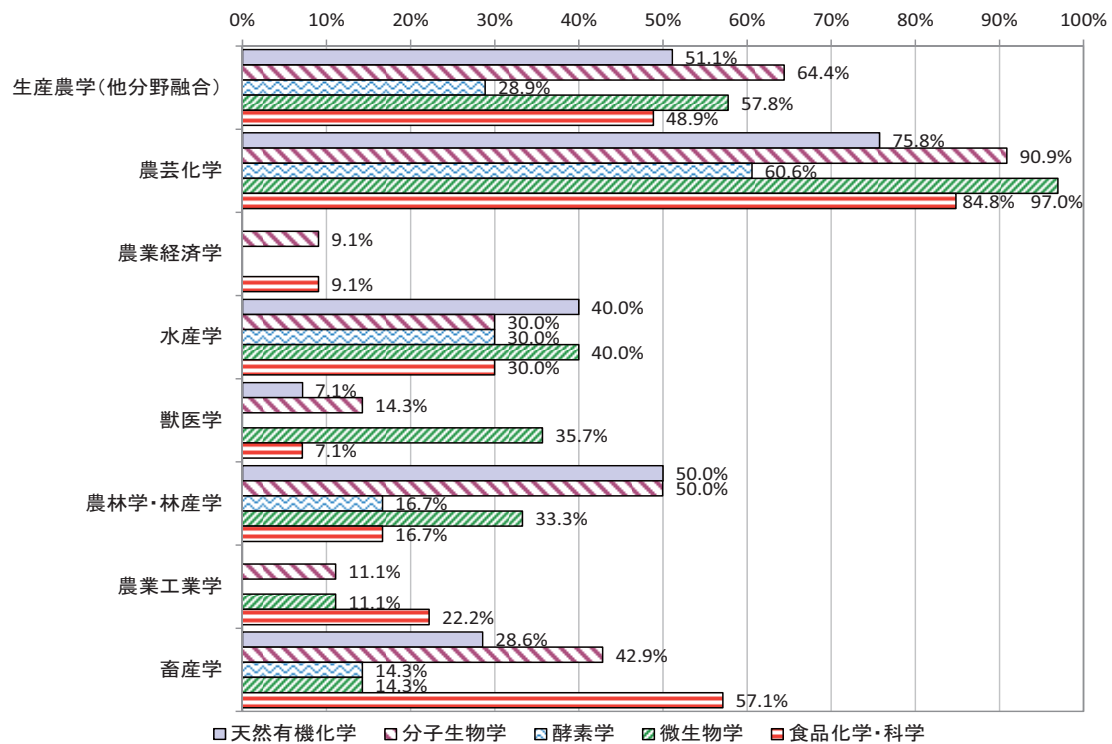
Q5-1 実施の有無：一般教養科目(複数回答)



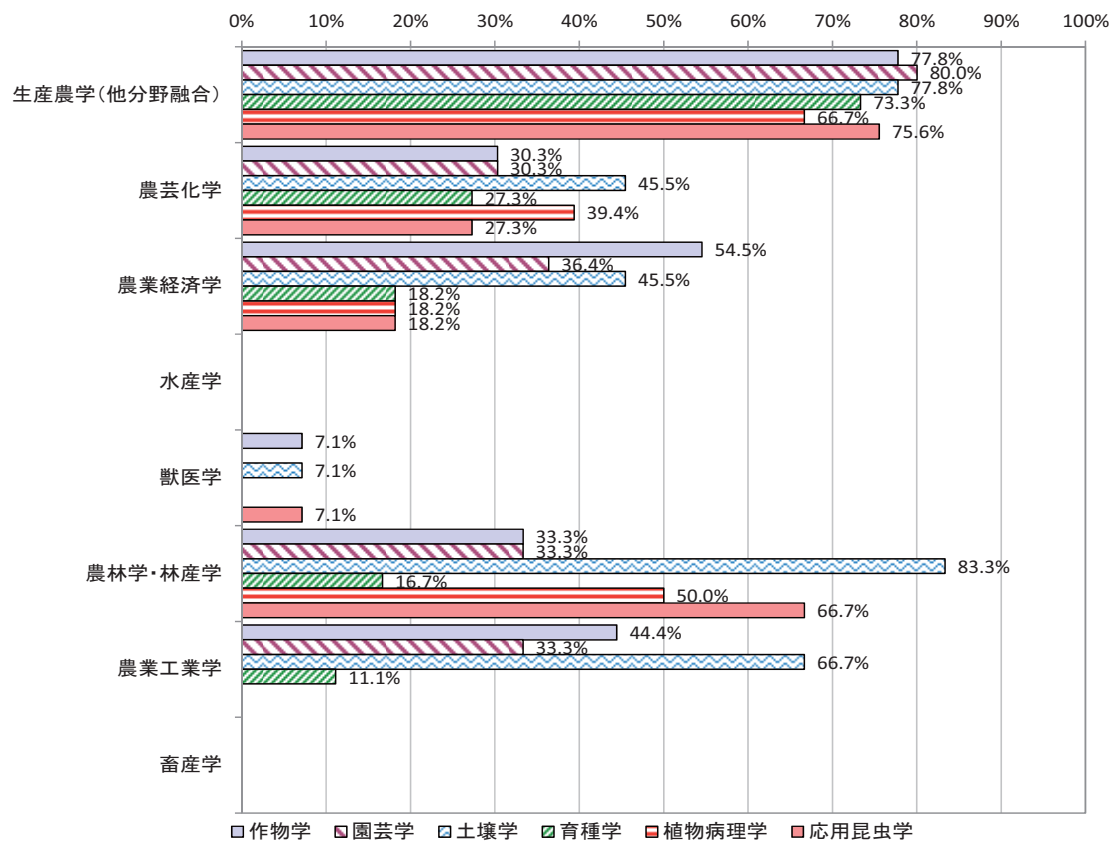
Q5-1 実施の有無：理系基礎科目（複数回答）



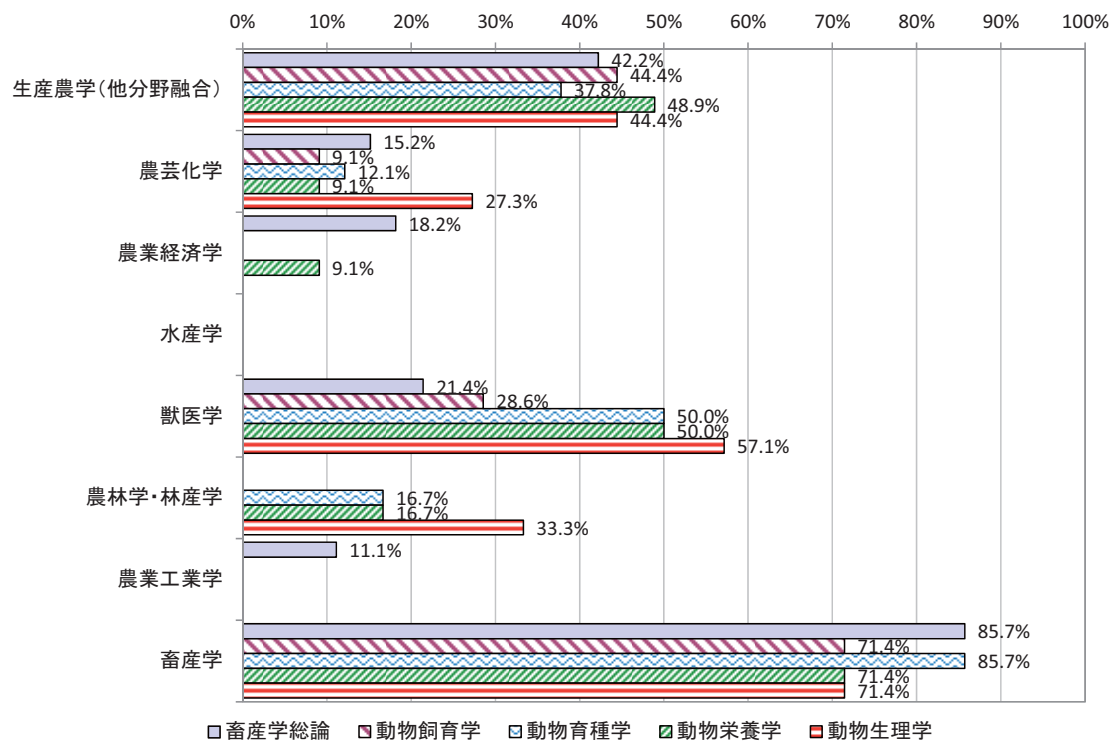
Q5-1 実施の有無：農学基礎科目（複数回答）



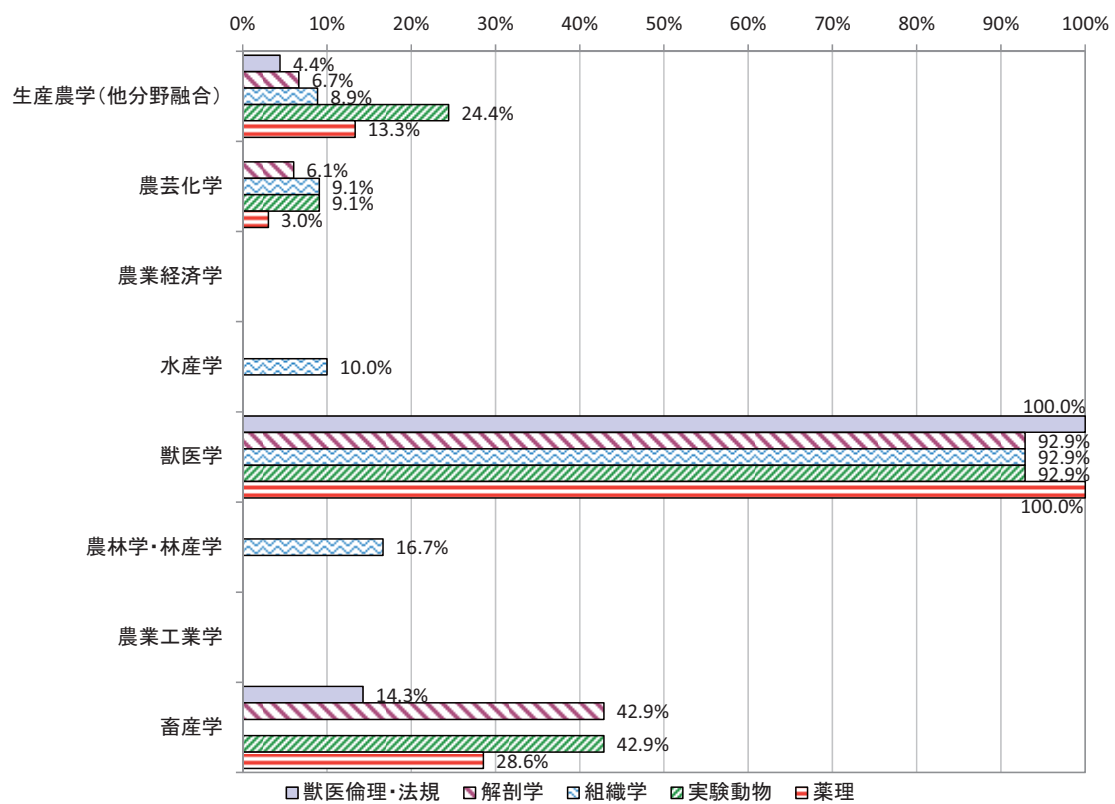
Q5-1 実施の有無：農芸化学（複数回答）



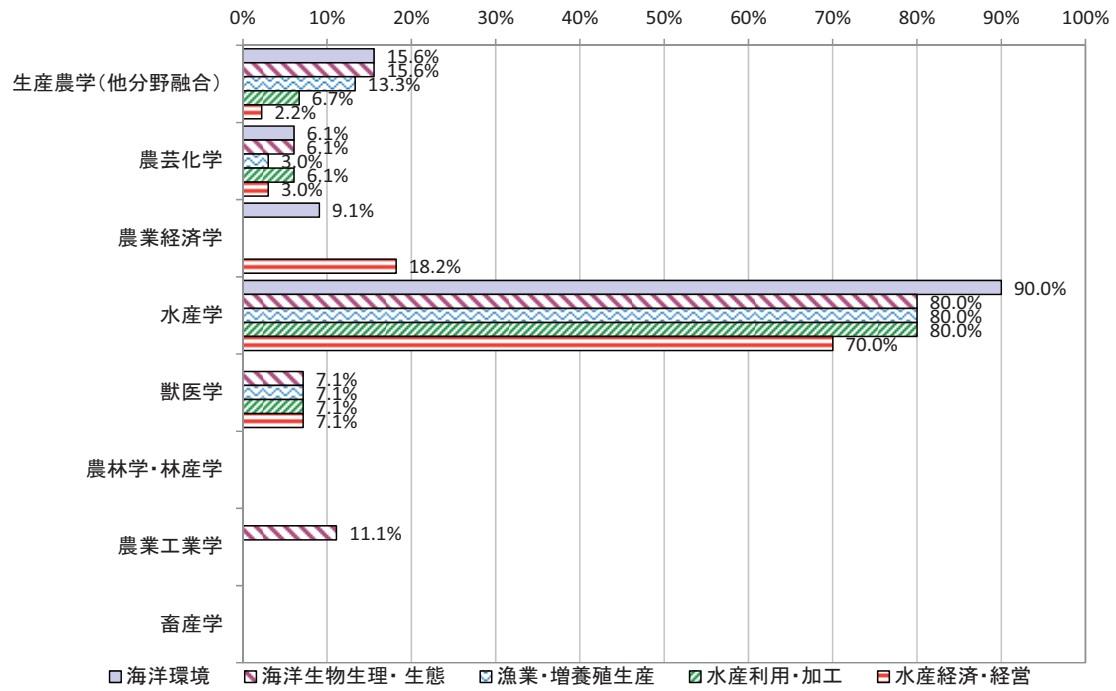
Q5-1 実施の有無：生産農学（複数回答）



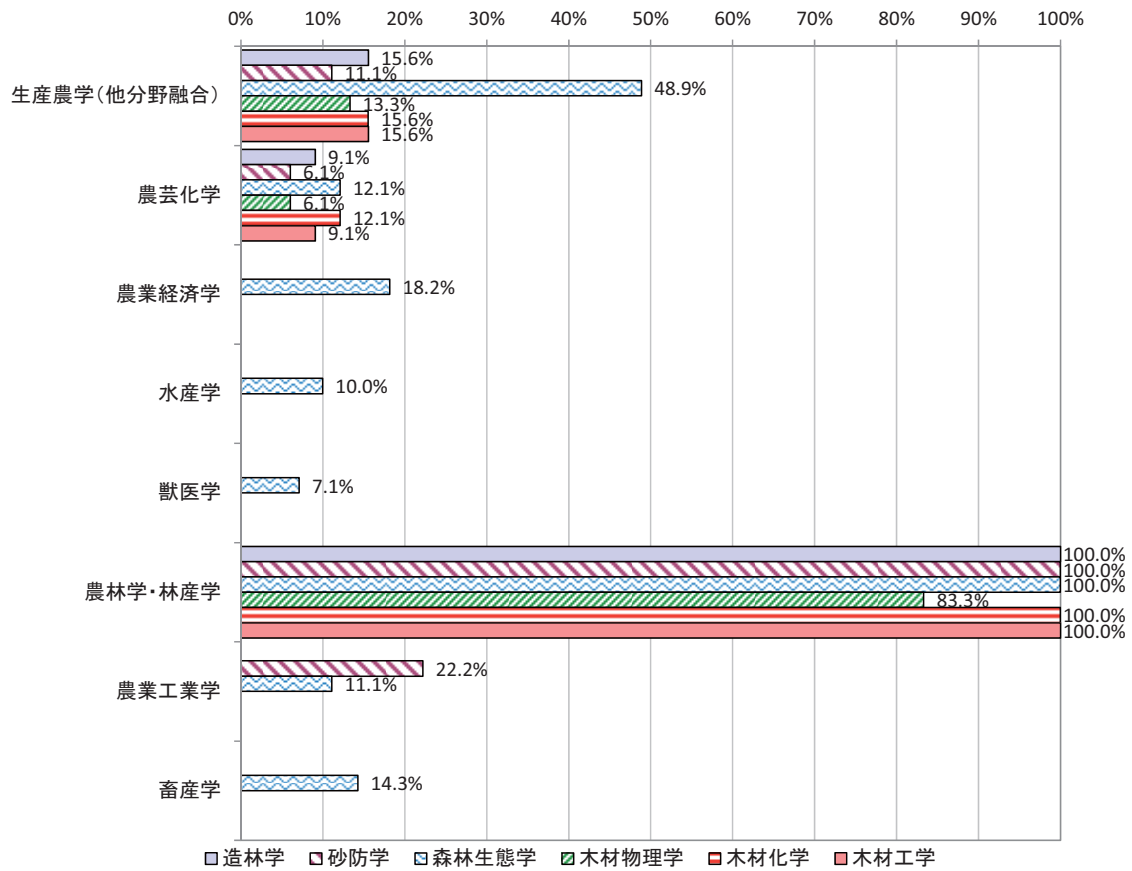
Q5-1 実施の有無：畜産学（複数回答）



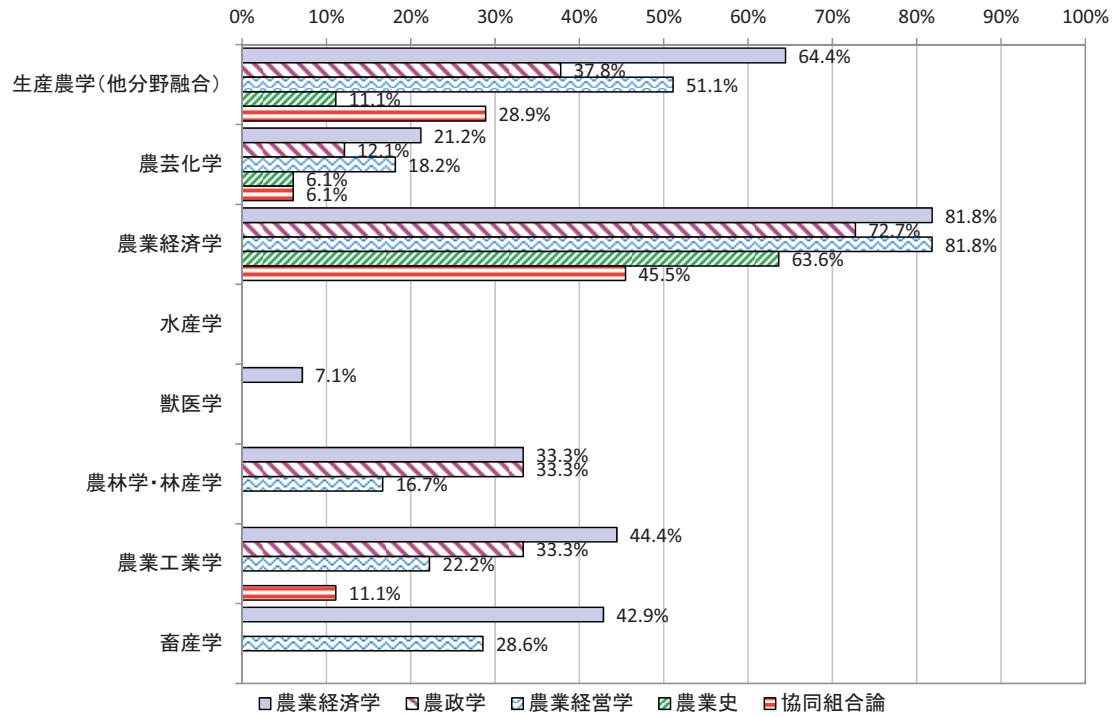
Q5-1 実施の有無：獣医学（複数回答）



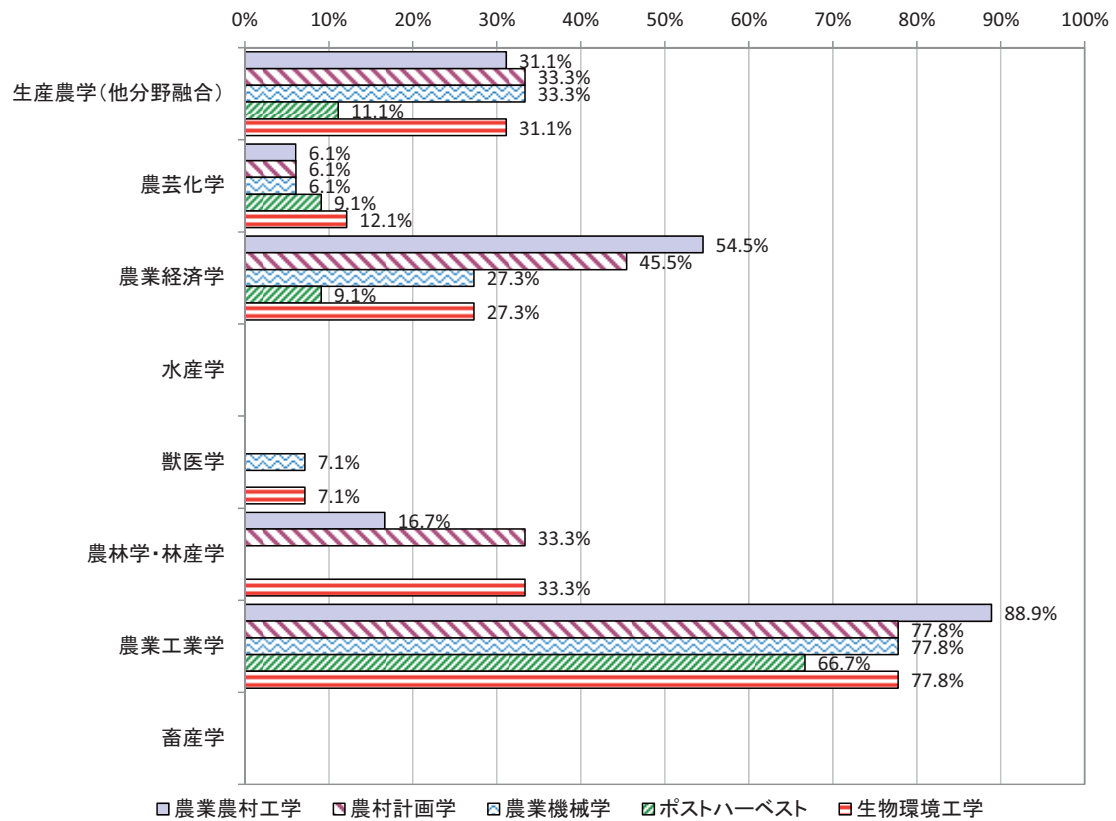
Q5-1 実施の有無：水産学（複数回答）



Q5-1 実施の有無：森林学・林産学（複数回答）



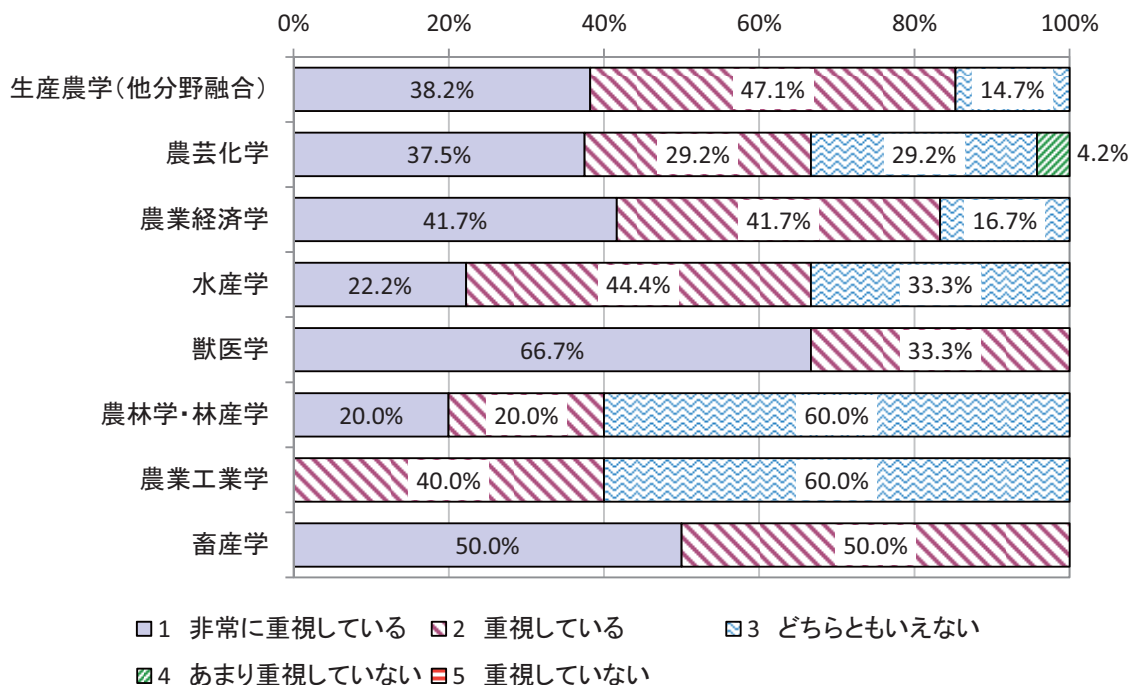
Q5-1 実施の有無：農業経済学（複数回答）



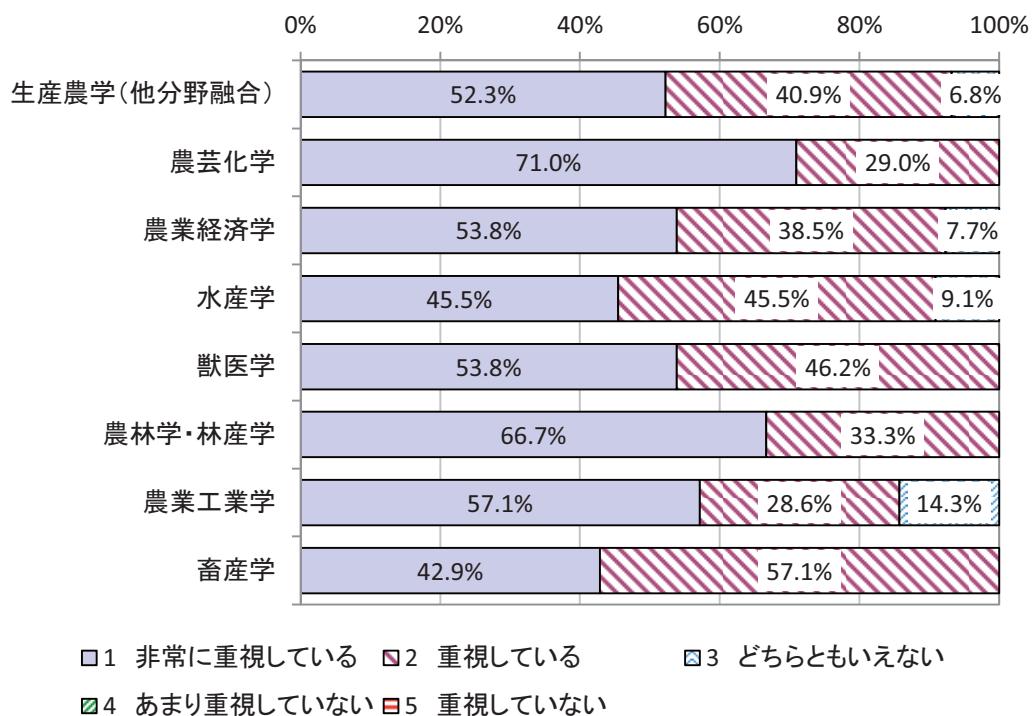
Q5-1 実施の有無：農業工学（複数回答）

1-15-3 知識・能力の習得度

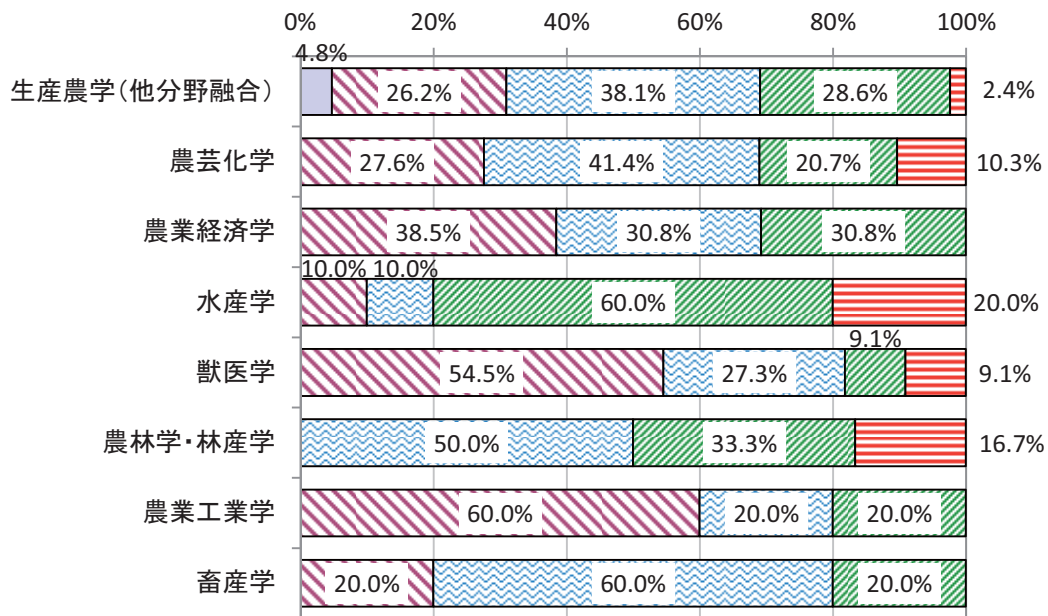
(1) 基礎・共通科目の重視度



Q6-1 どの程度重視しているか：大学入門

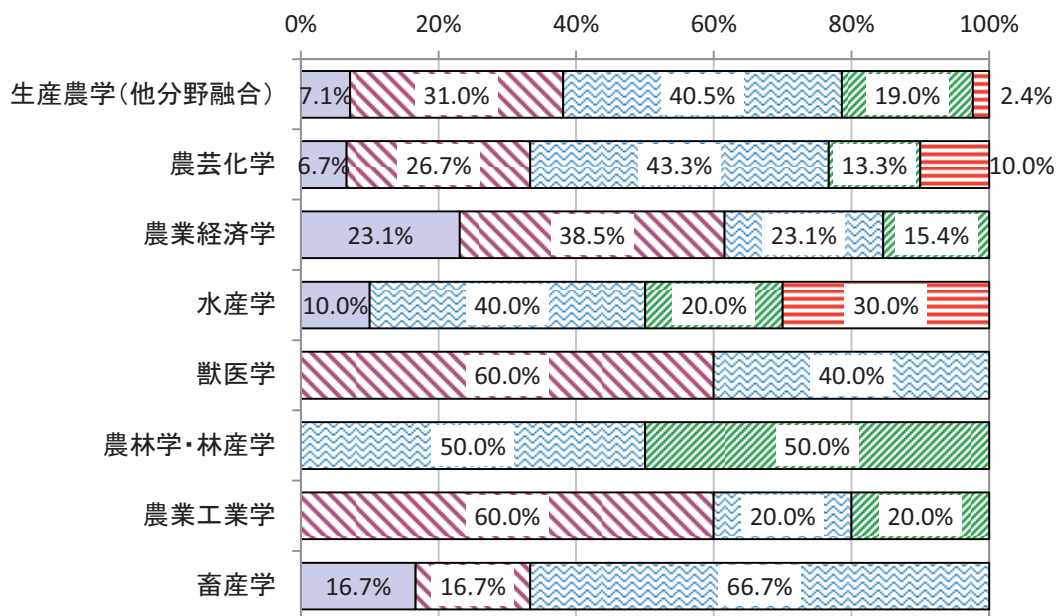


Q6-1 どの程度重視しているか：英語



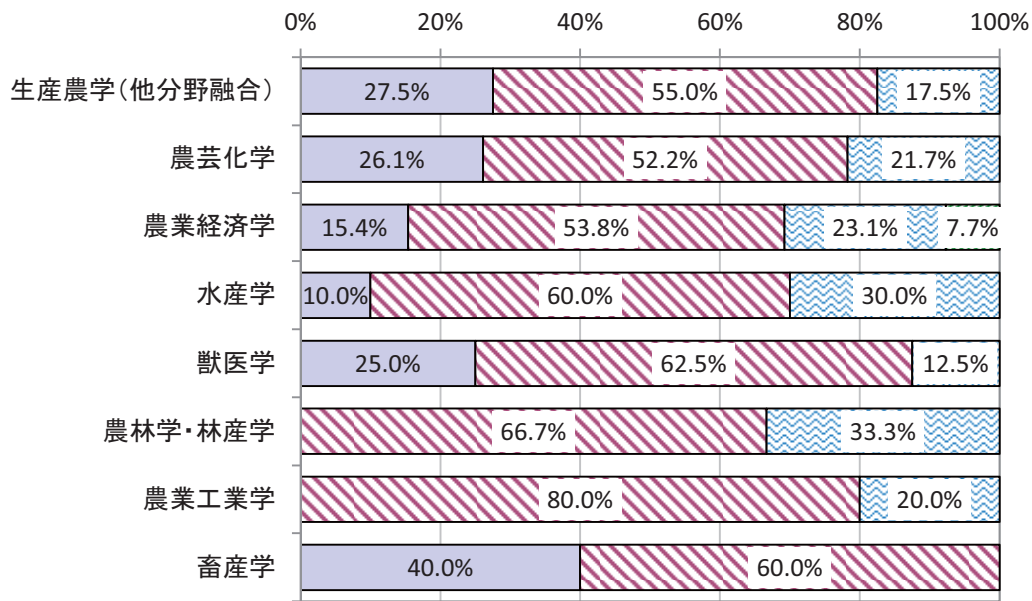
□1 非常に重視している □2 重視している □3 どちらともいえない
 □4 あまり重視していない □5 重視していない

Q6-1 どの程度重視しているか：英語以外の外国語



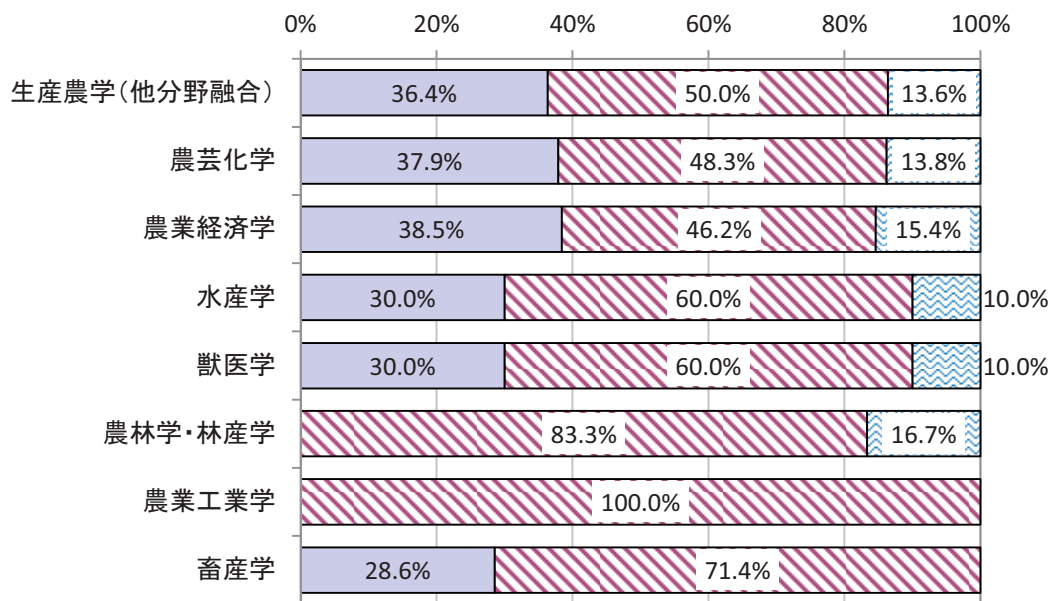
□1 非常に重視している □2 重視している □3 どちらともいえない
 □4 あまり重視していない □5 重視していない

Q6-1 どの程度重視しているか：保健体育



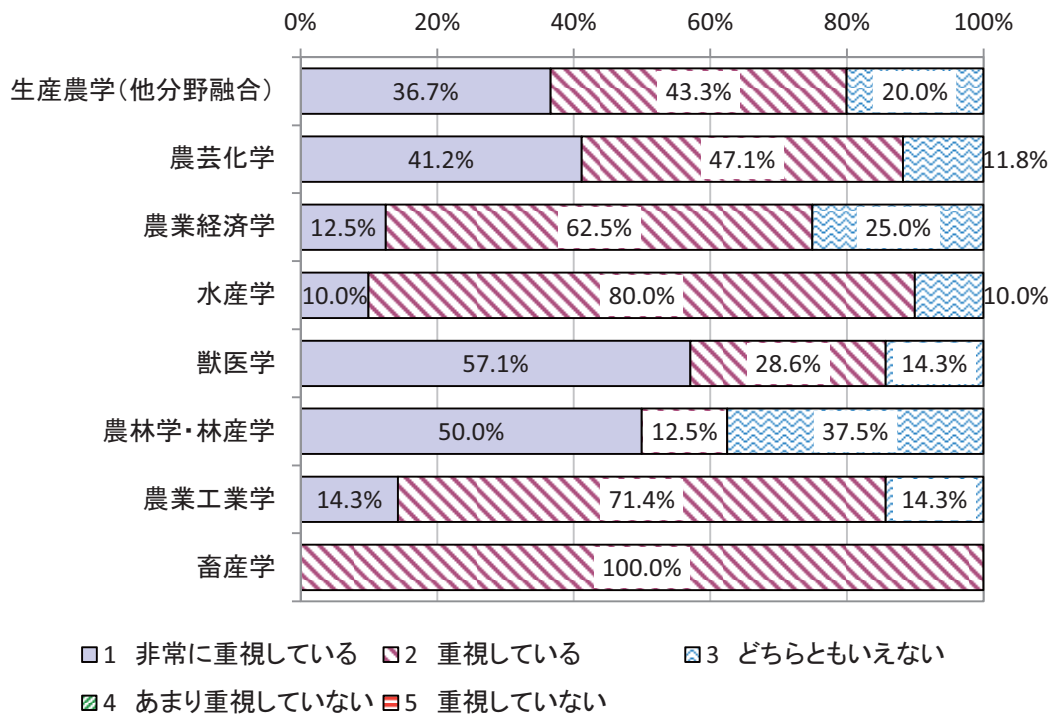
- 1 非常に重視している
 2 重視している
 3 どちらともいえない
 4 あまり重視していない
 5 重視していない

Q6-1 どの程度重視しているか：キャリア形成

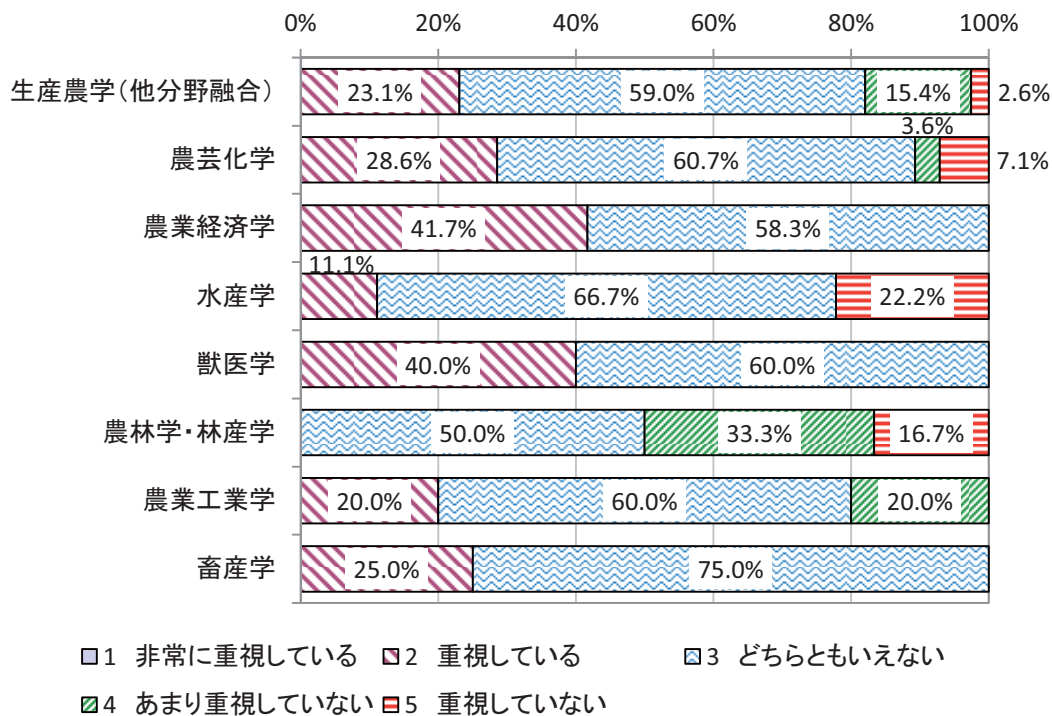


- 1 非常に重視している
 2 重視している
 3 どちらともいえない
 4 あまり重視していない
 5 重視していない

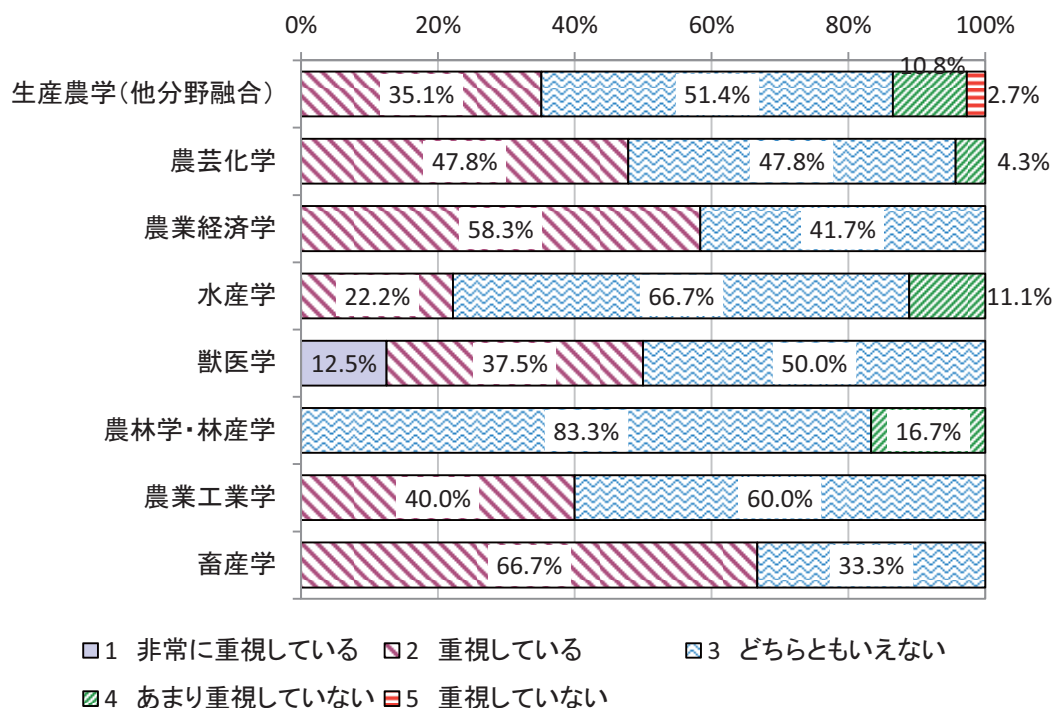
Q6-1 どの程度重視しているか：情報処理（入門的科目）



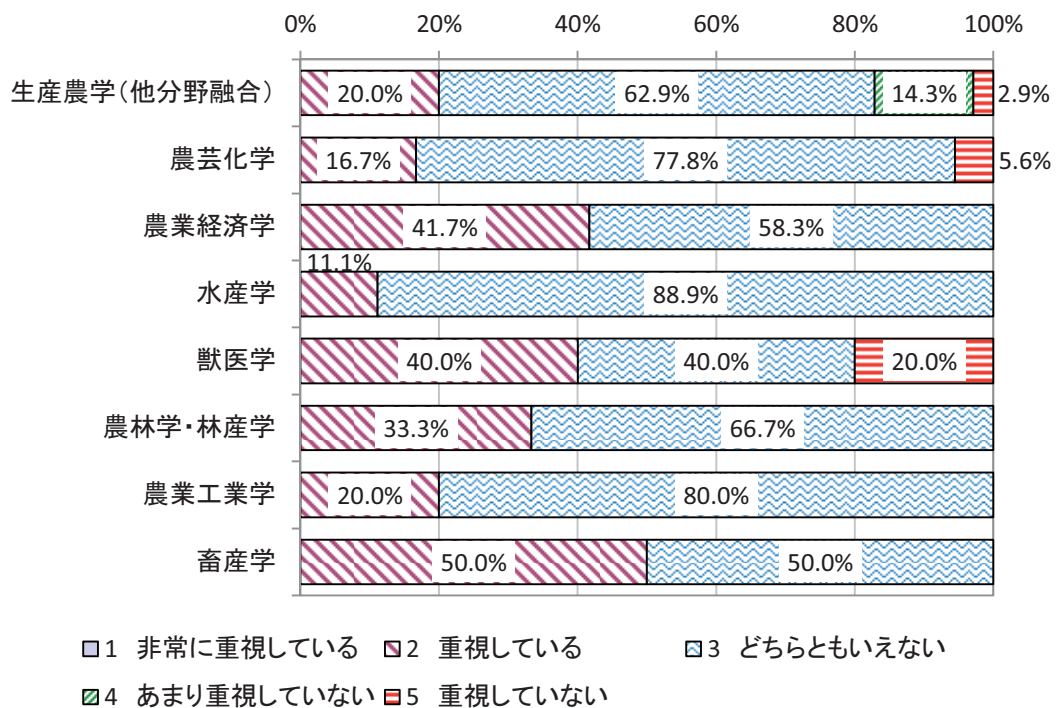
Q6-1 どの程度重視しているか：研究者・技術者倫理



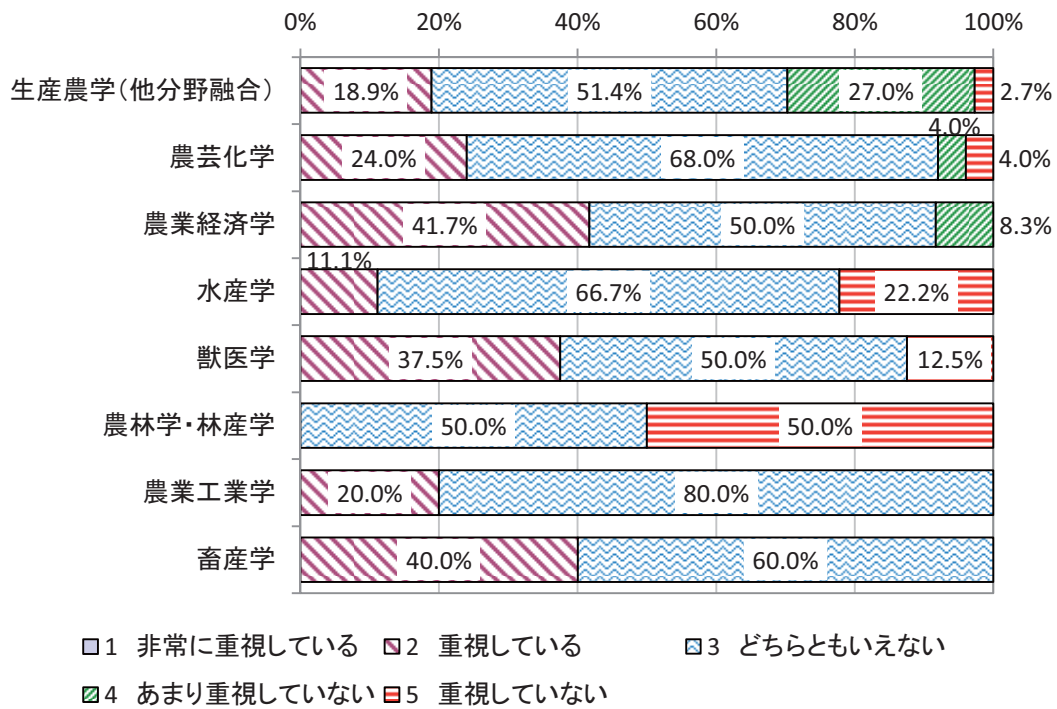
Q6-1 どの程度重視しているか：哲学



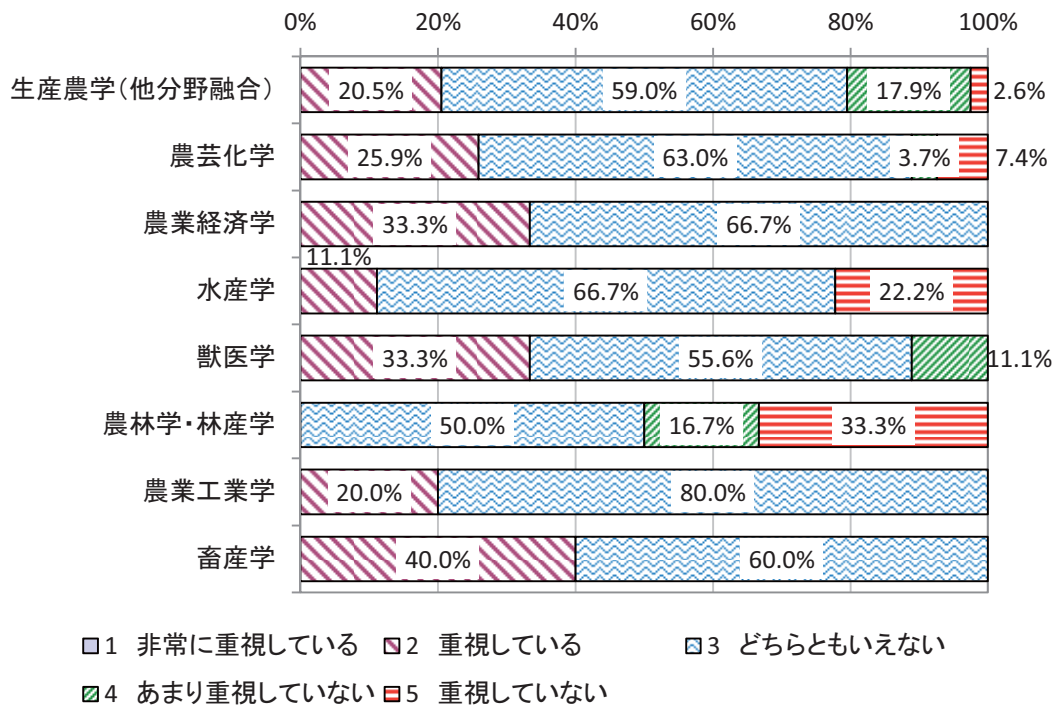
Q6-1 どの程度重視しているか：歴史学



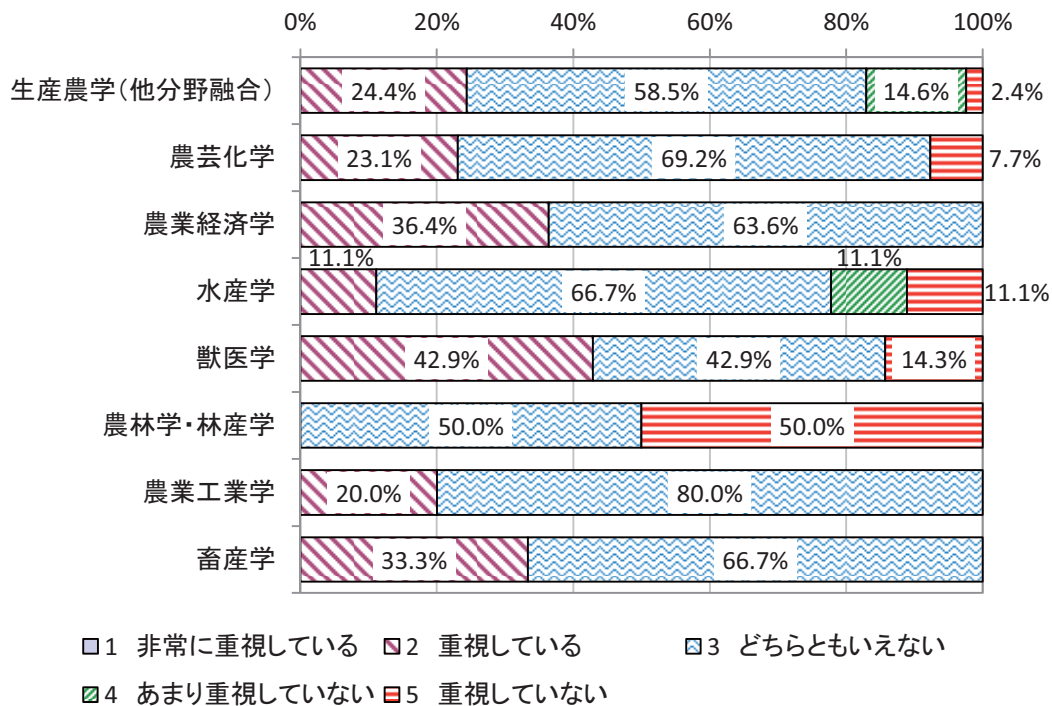
Q6-1 どの程度重視しているか：地理学



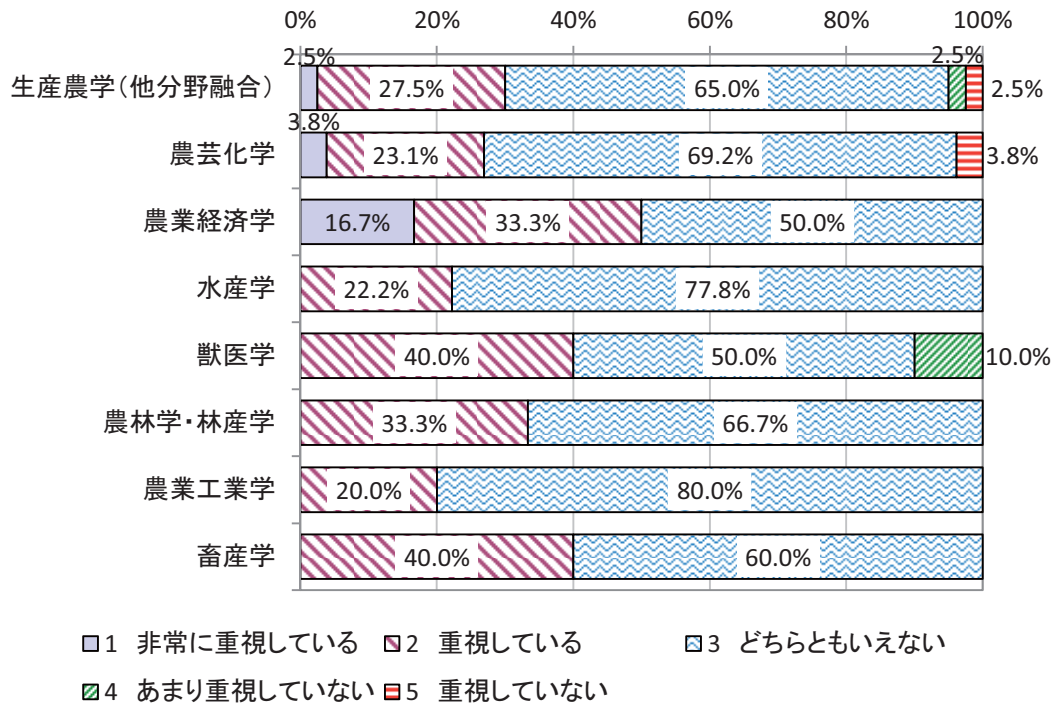
Q6-1 どの程度重視しているか：文学



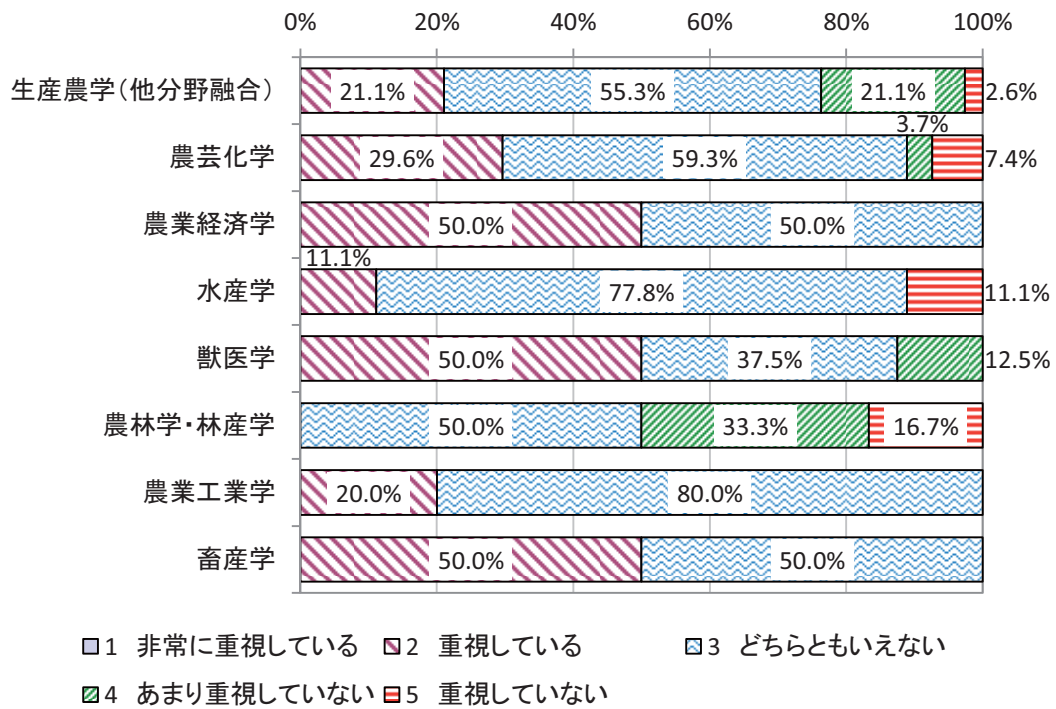
Q6-1 どの程度重視しているか：心理学



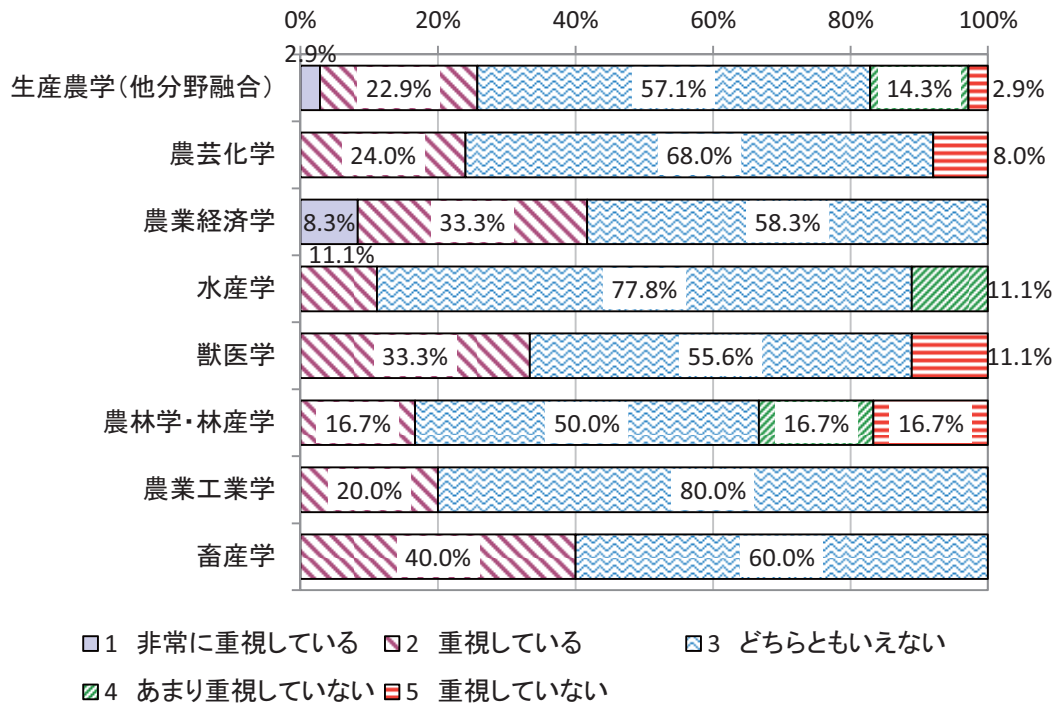
Q6-1 どの程度重視しているか：憲法学



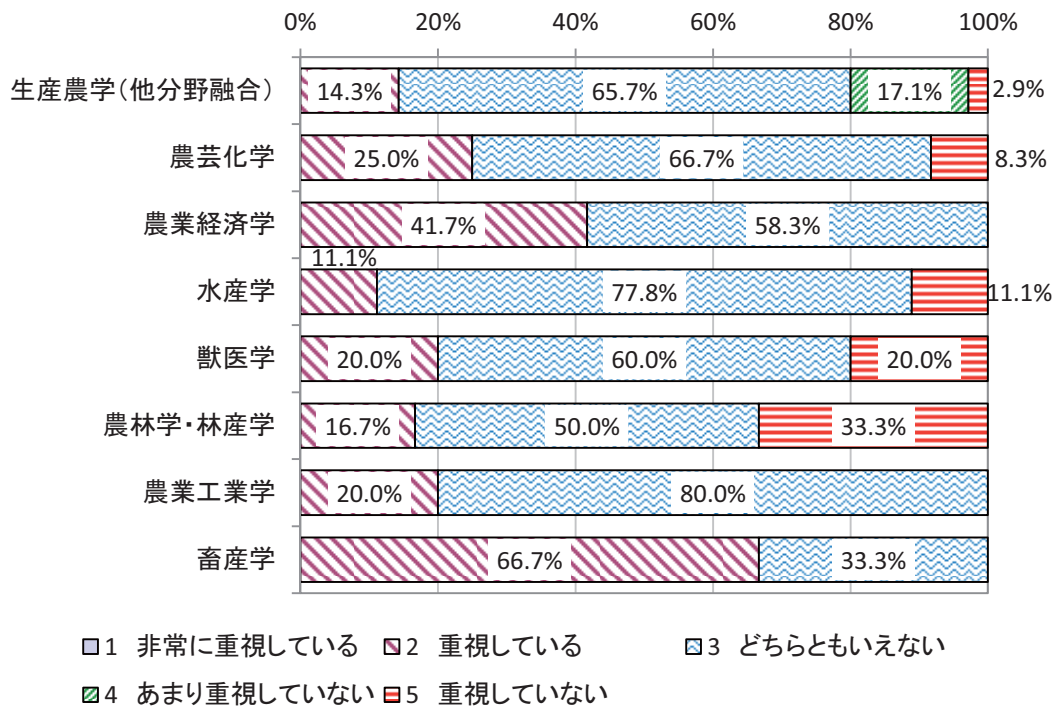
Q6-1 どの程度重視しているか：経済学



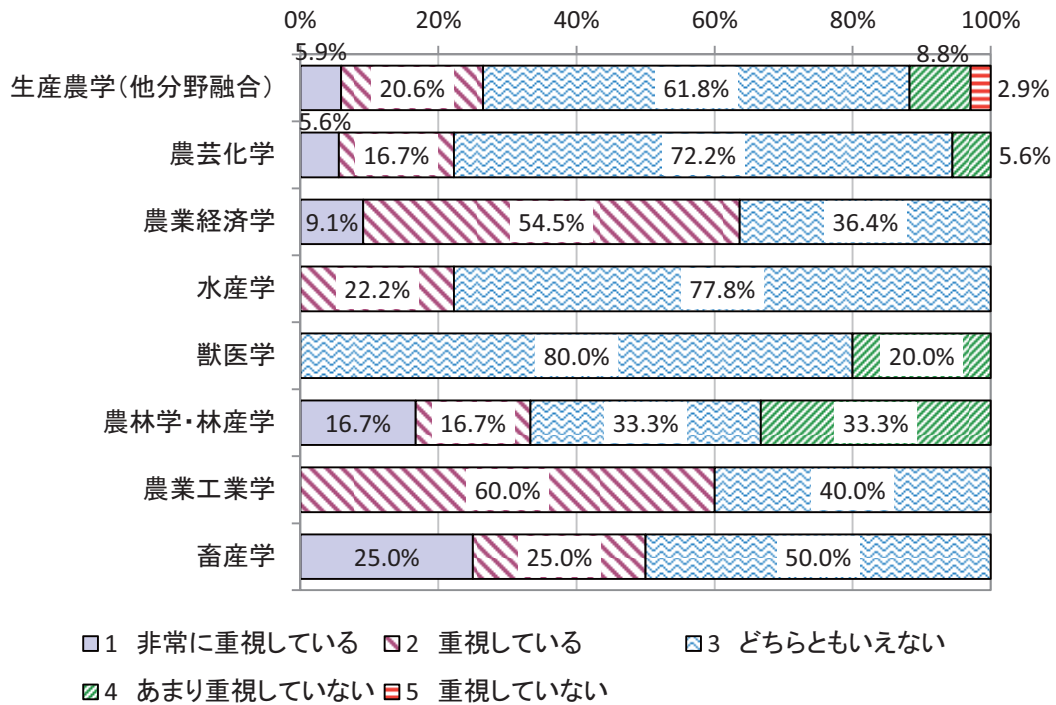
Q6-1 どの程度重視しているか：歴史学



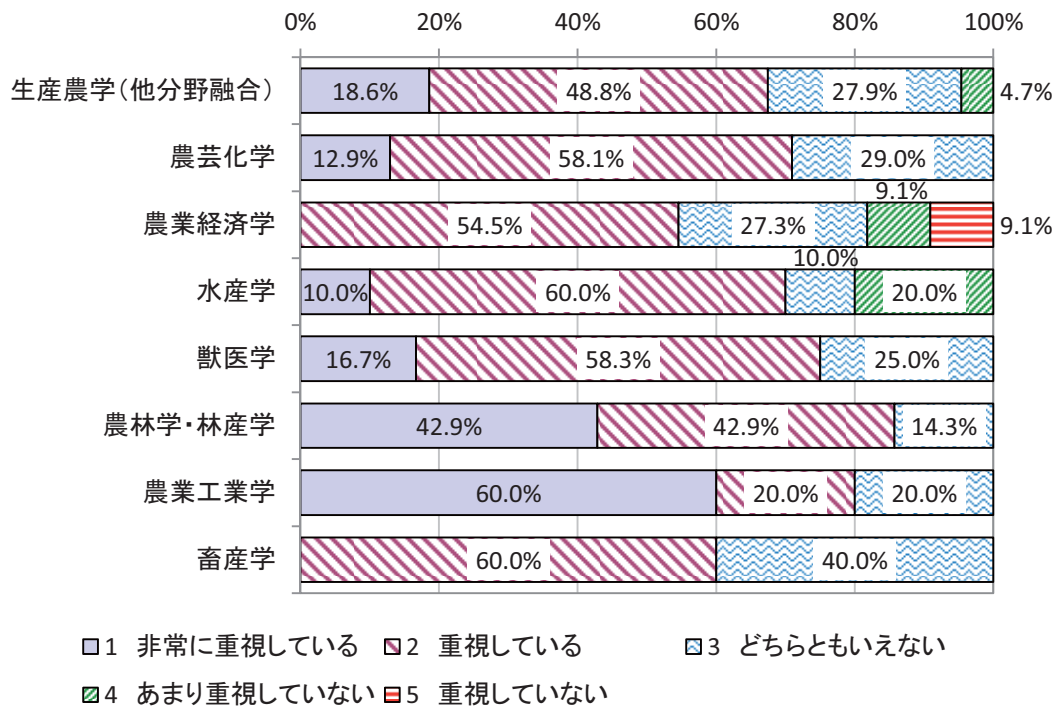
Q6-1 どの程度重視しているか：法学



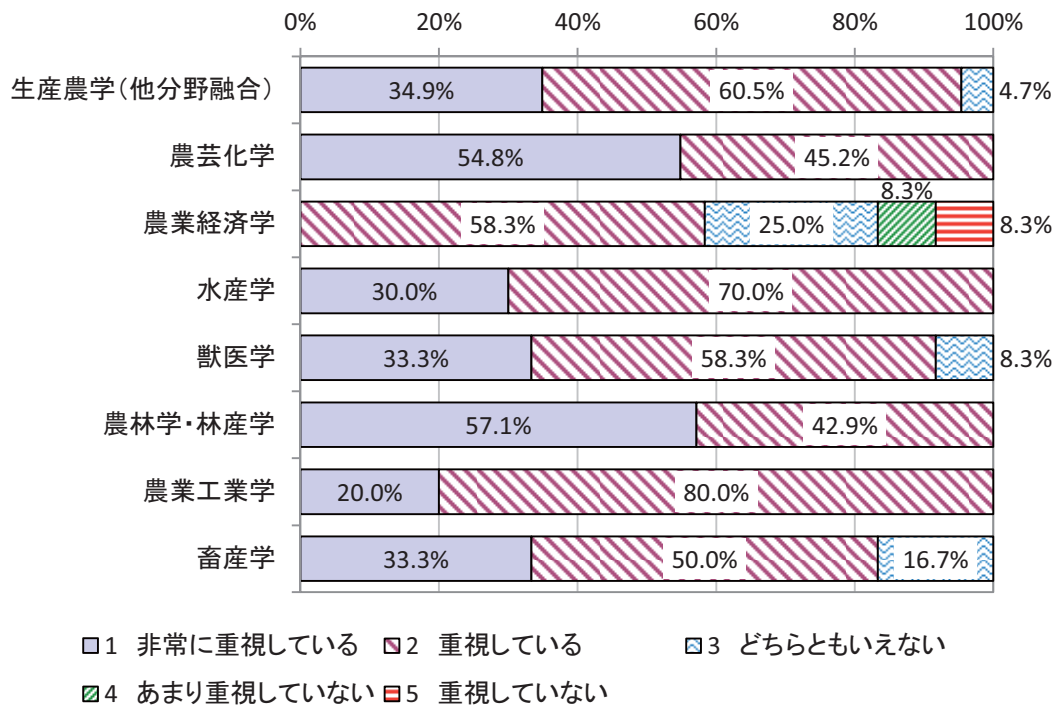
Q6-1 どの程度重視しているか：政治学



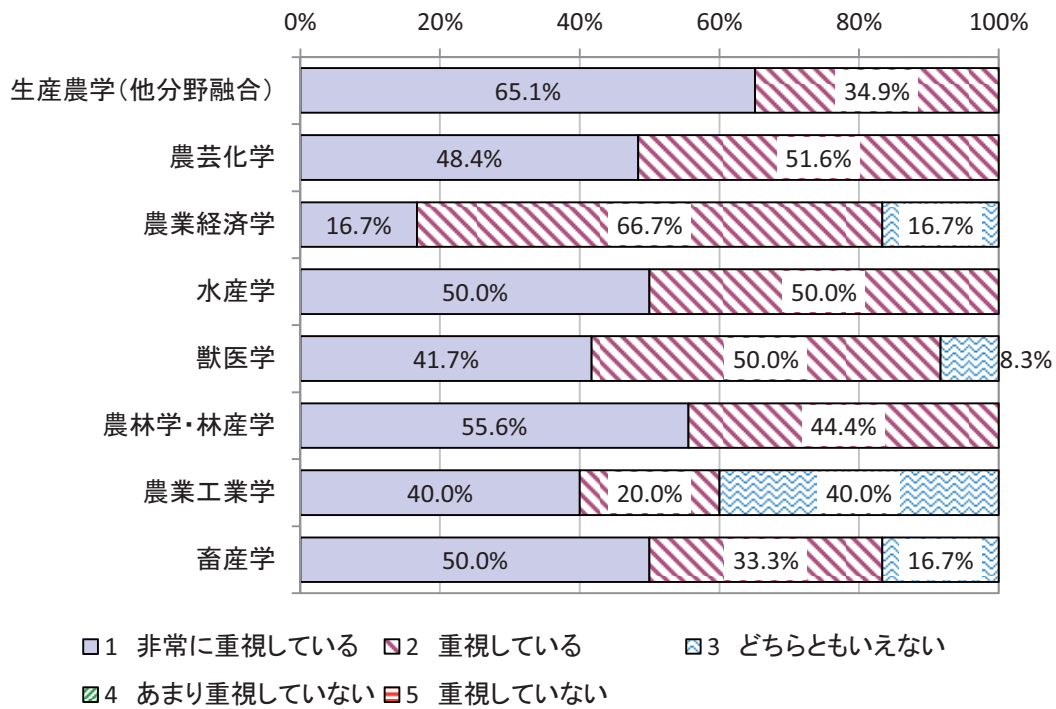
Q6-1 どの程度重視しているか：学際的科目・分野横断科目



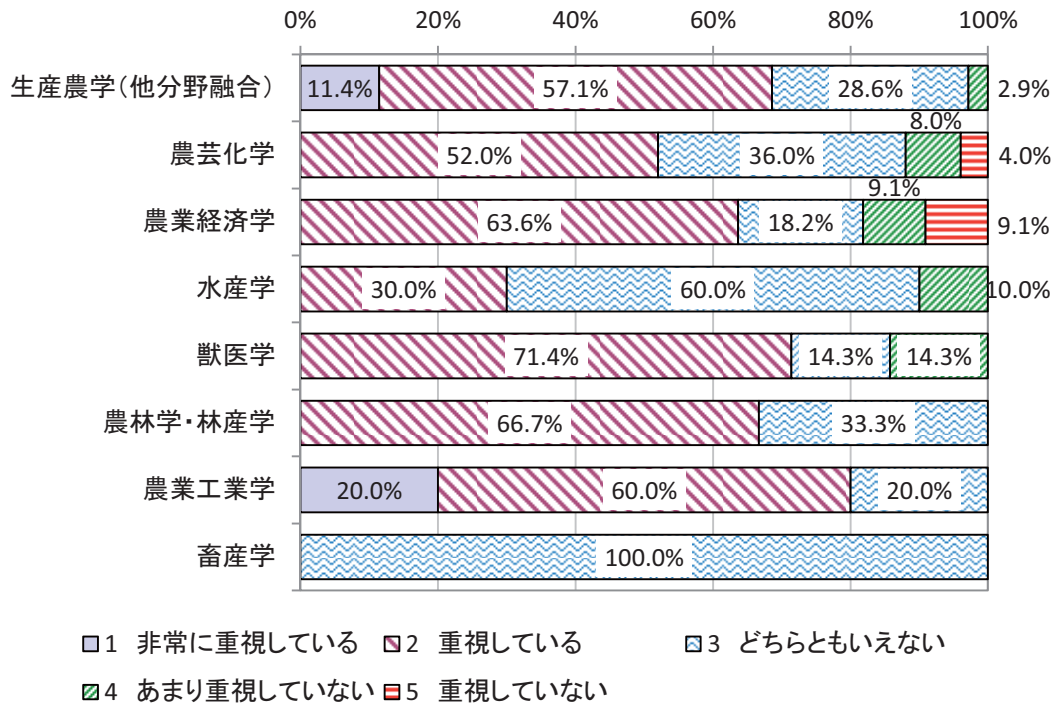
Q6-1 どの程度重視しているか：物理



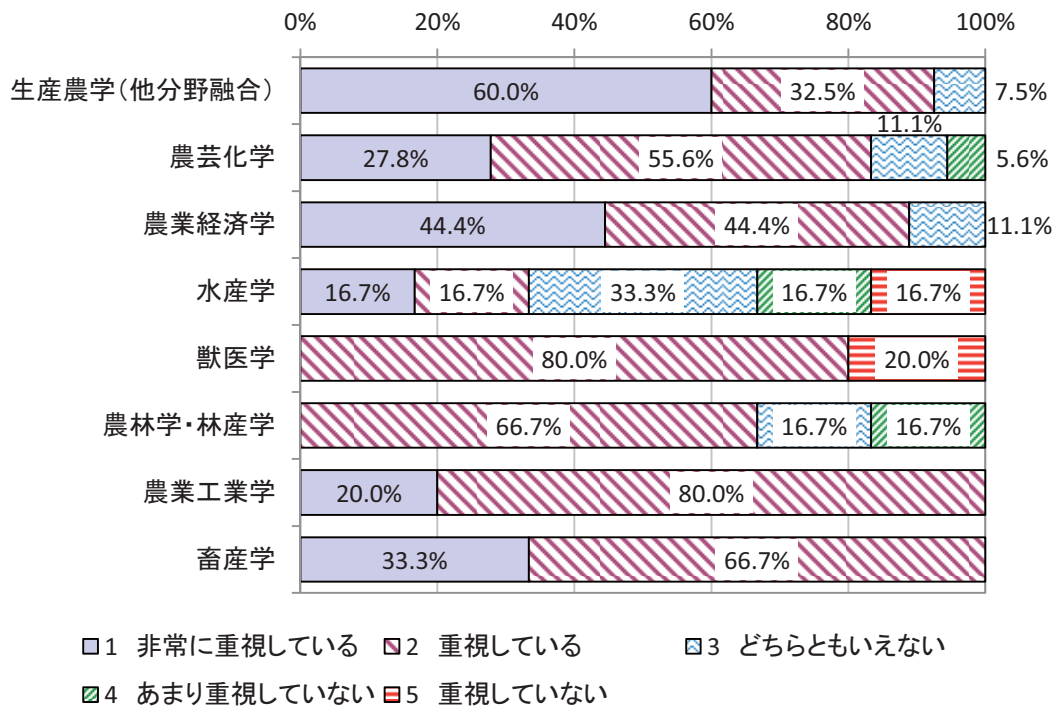
Q6-1 どの程度重視しているか：化学



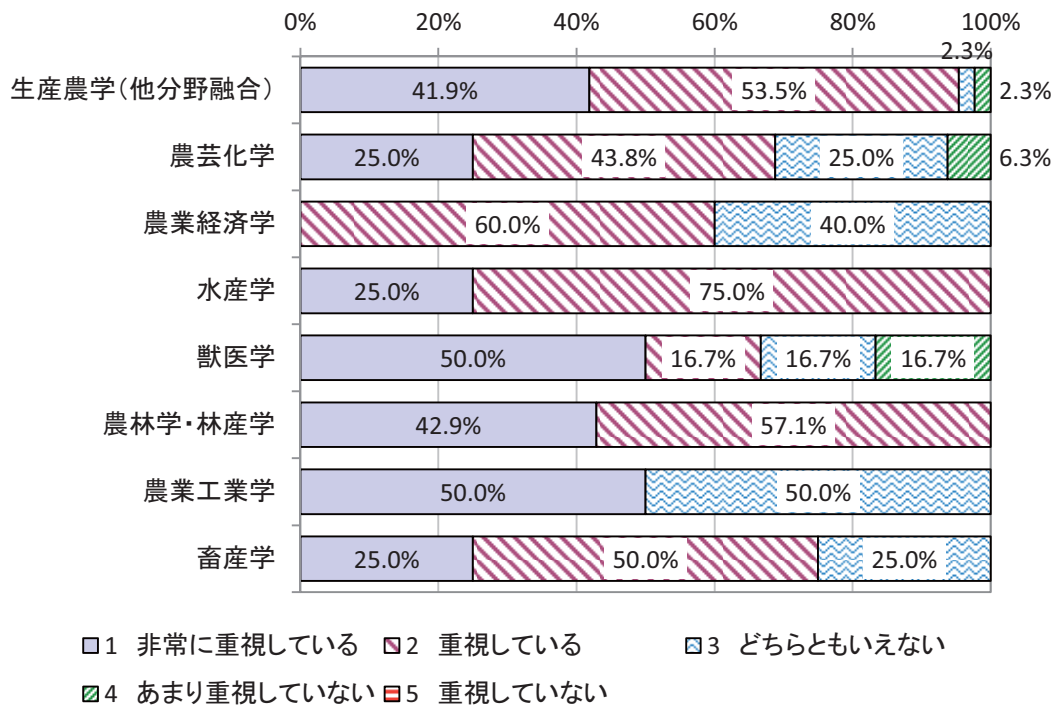
Q6-1 どの程度重視しているか：生物学



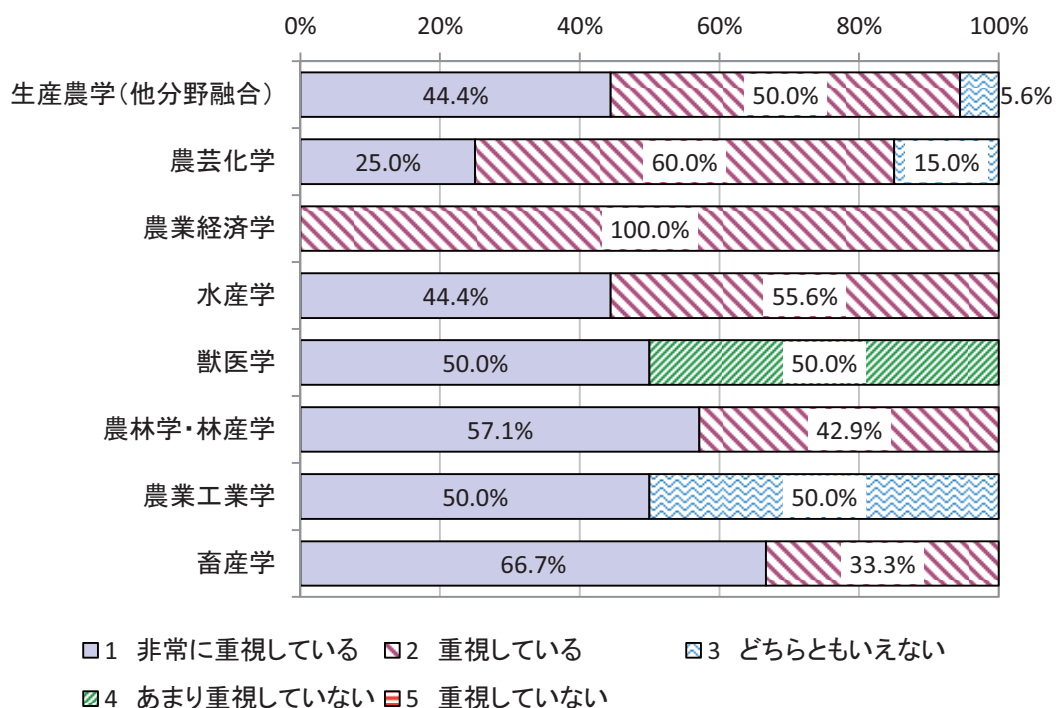
Q6-1 どの程度重視しているか：地学



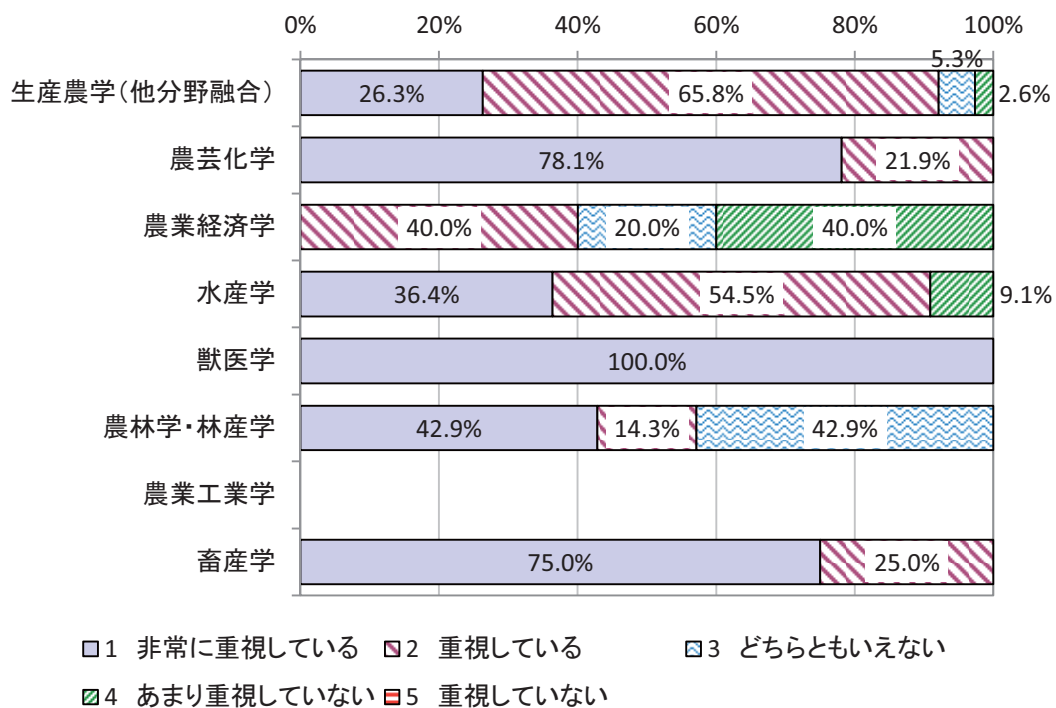
Q6-1 どの程度重視しているか：農学概論・農学原論



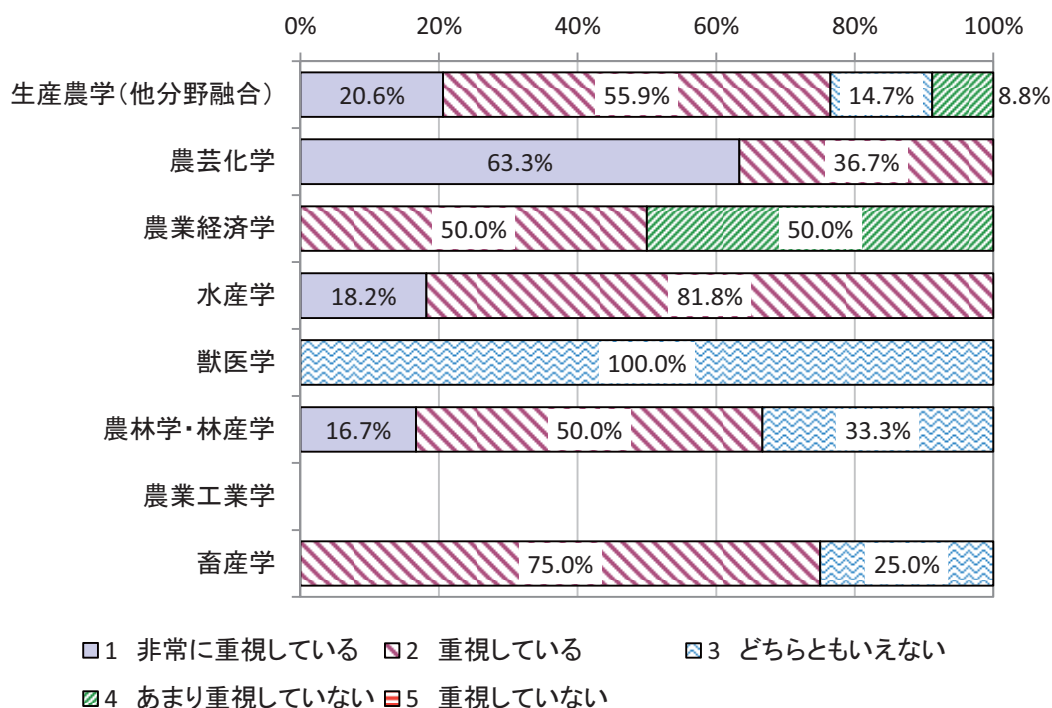
Q6-1 どの程度重視しているか：生態学



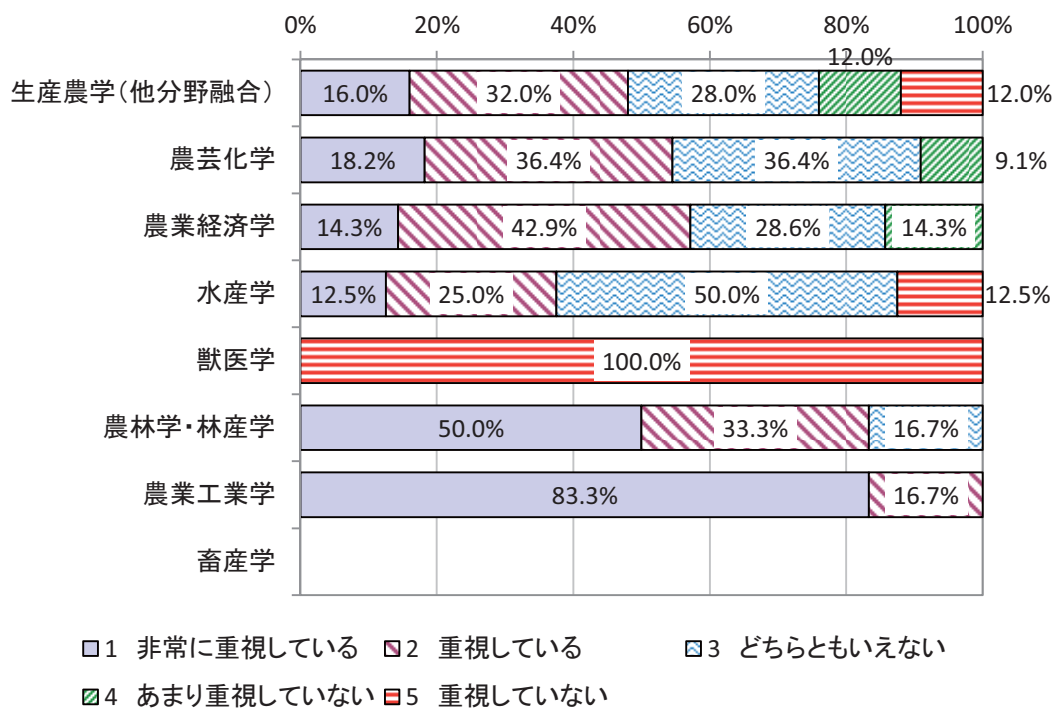
Q6-1 どの程度重視しているか：生物資源学



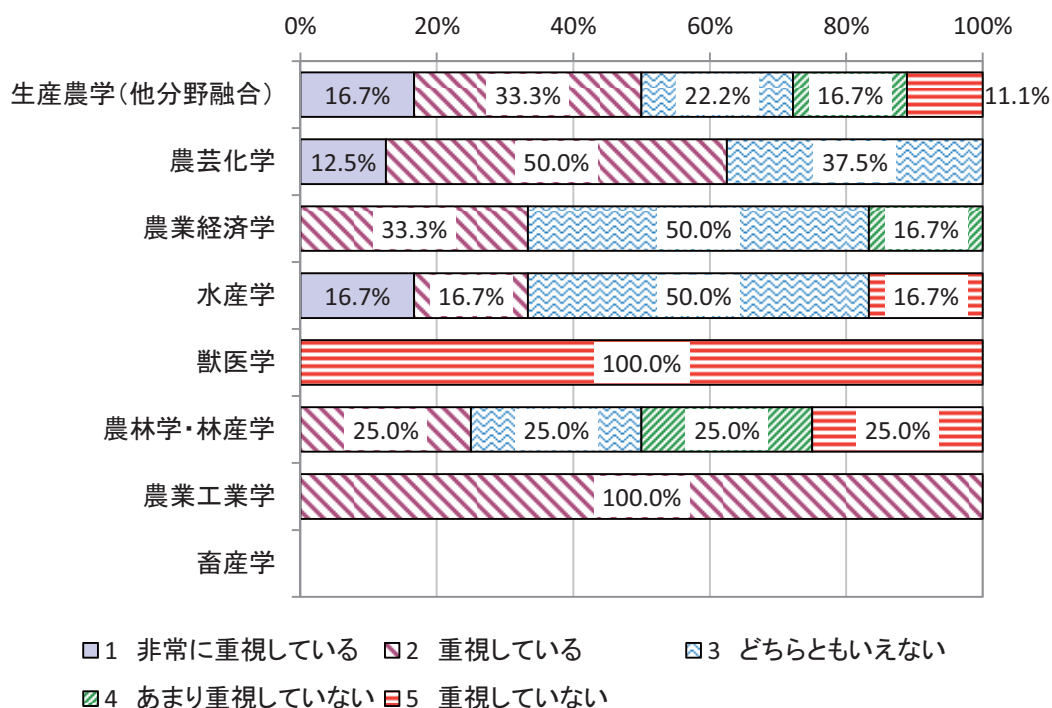
Q6-1 どの程度重視しているか：生化学



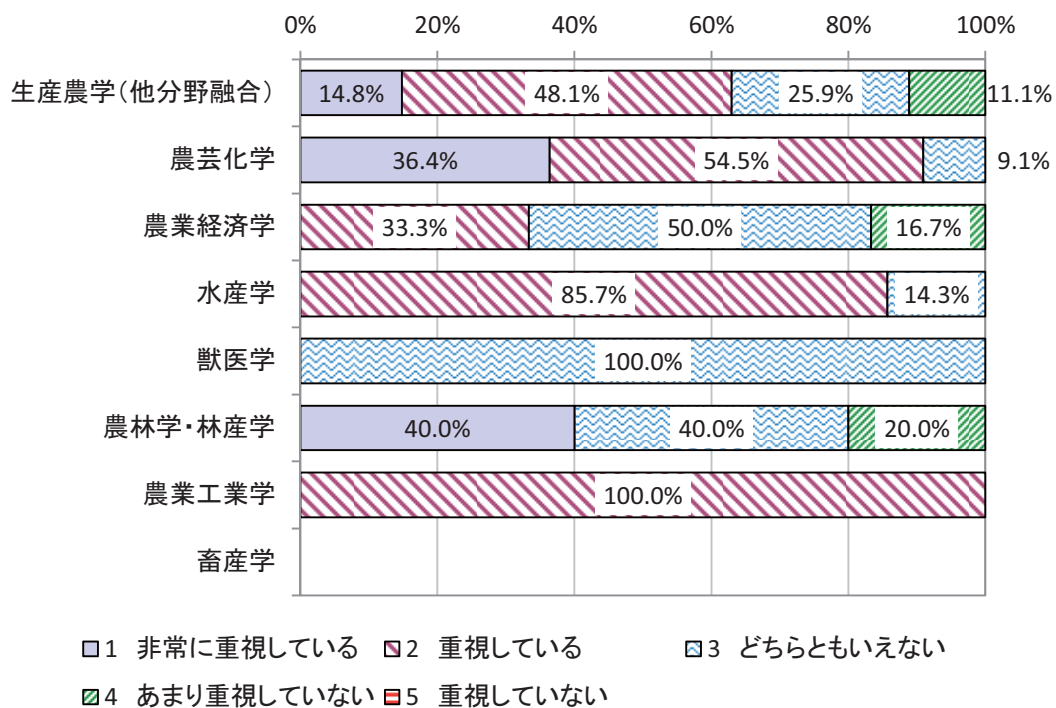
Q6-1 どの程度重視しているか：分析化学



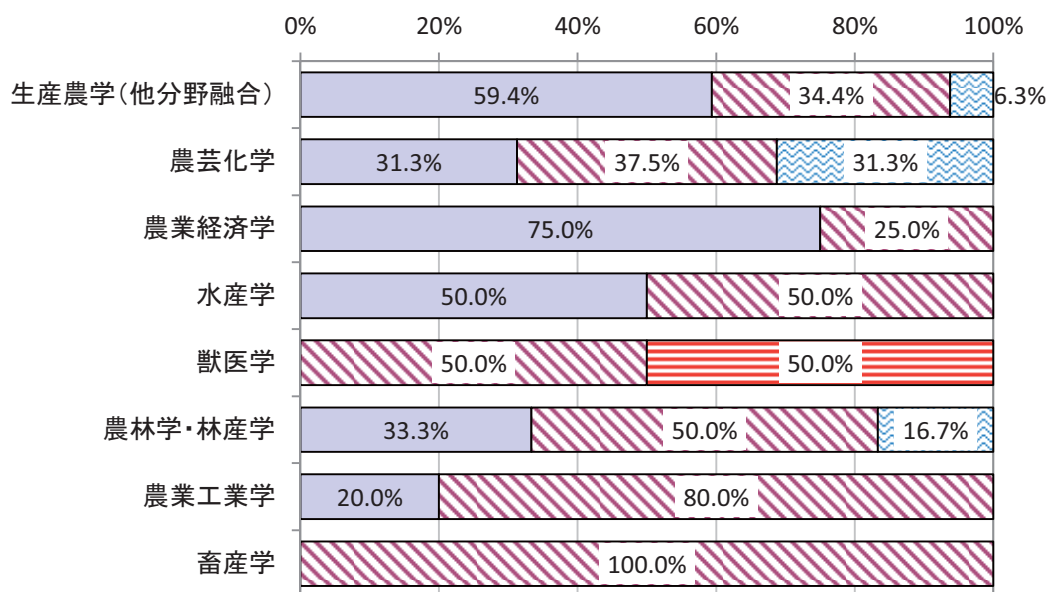
Q6-1 どの程度重視しているか：力学



Q6-1 どの程度重視しているか：熱工学

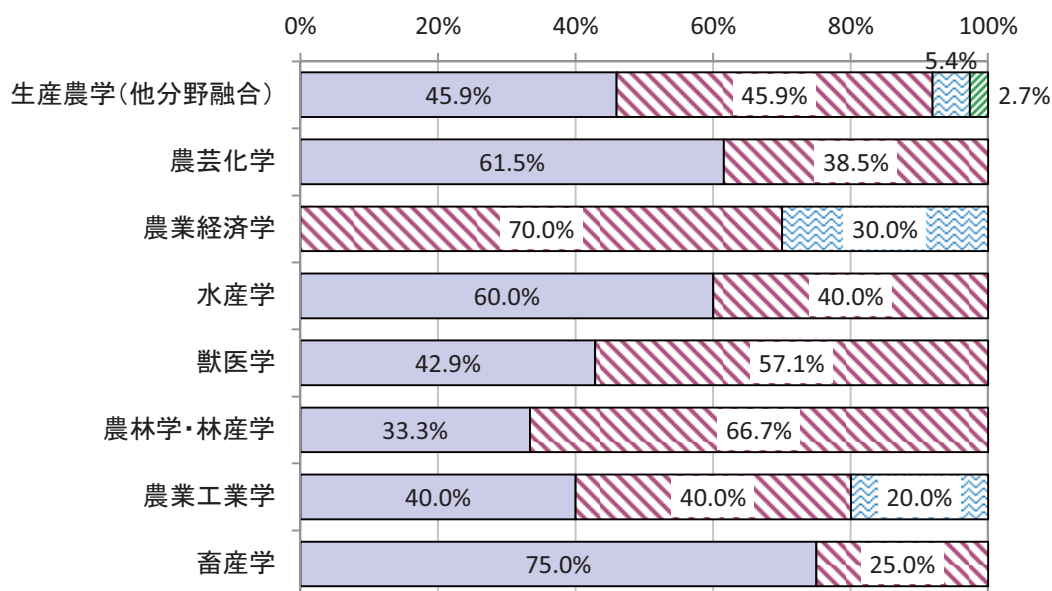


Q6-1 どの程度重視しているか：無機化学



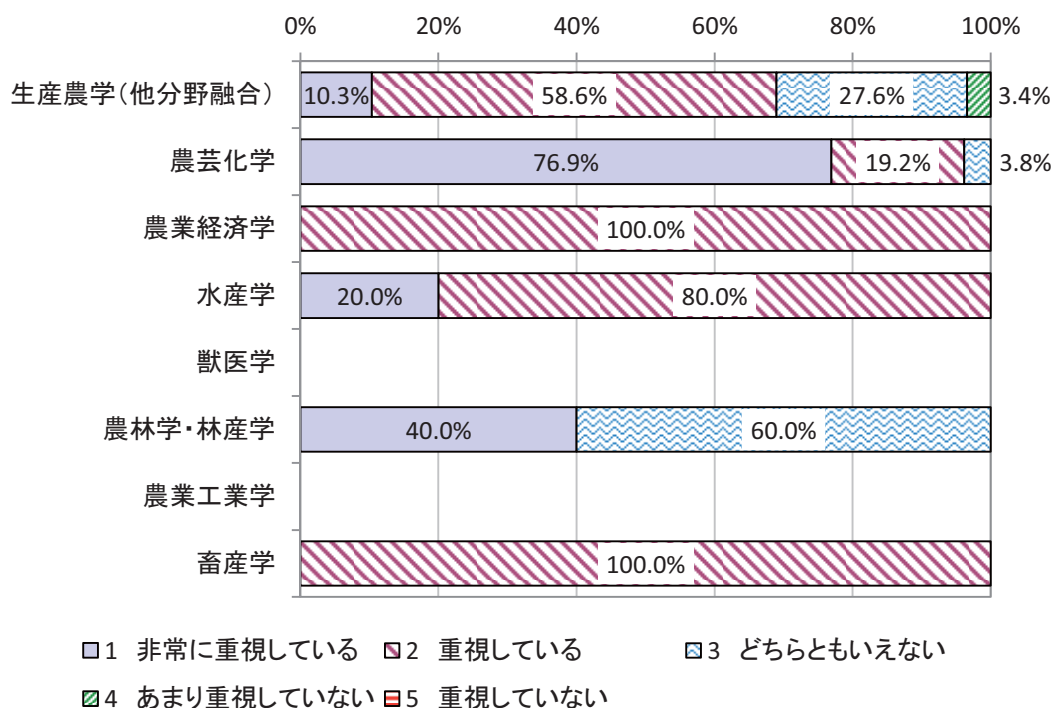
- 1 非常に重視している
 2 重視している
 3 どちらともいえない
 4 あまり重視していない
 5 重視していない

Q6-1 どの程度重視しているか：フィールド研究法

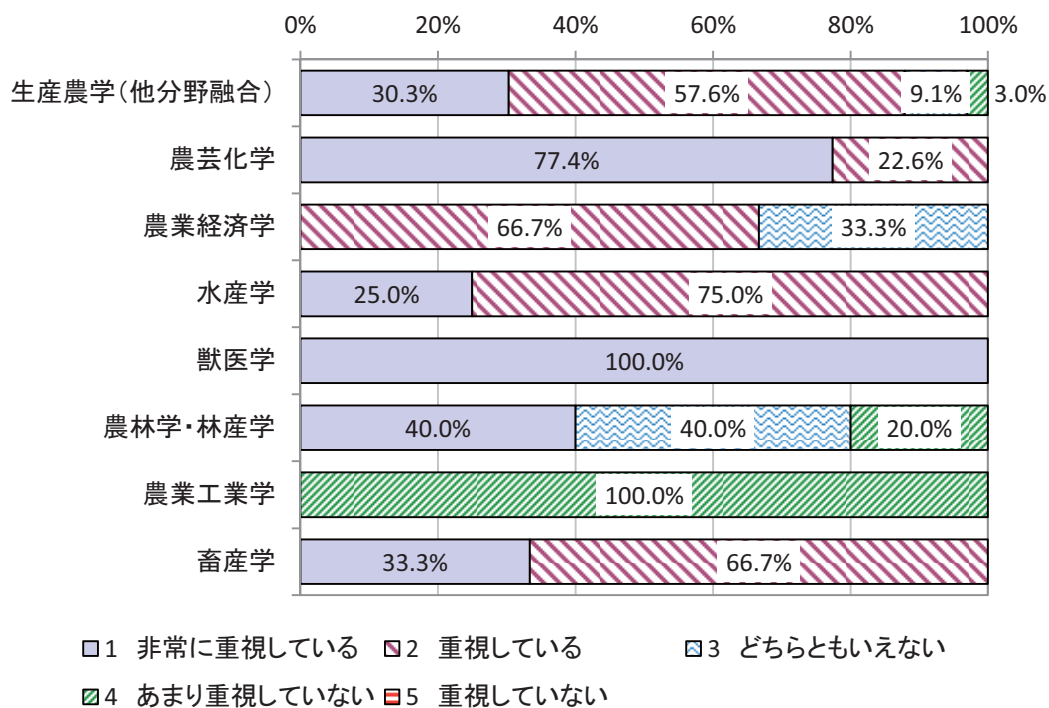


- 1 非常に重視している
 2 重視している
 3 どちらともいえない
 4 あまり重視していない
 5 重視していない

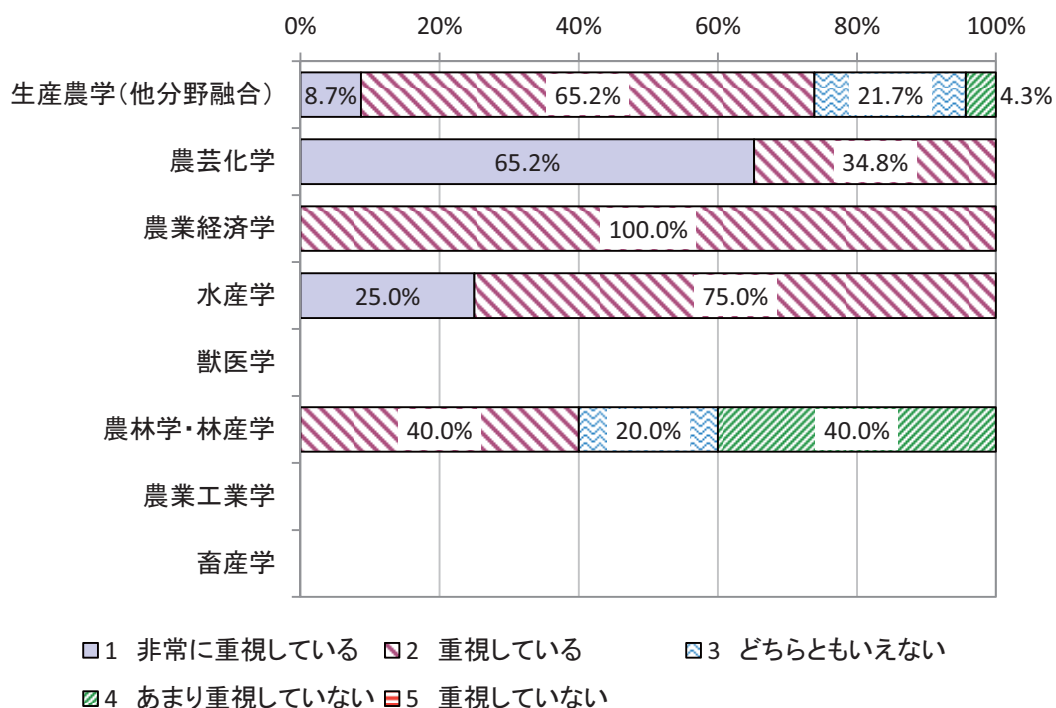
Q6-1 どの程度重視しているか：専門英語



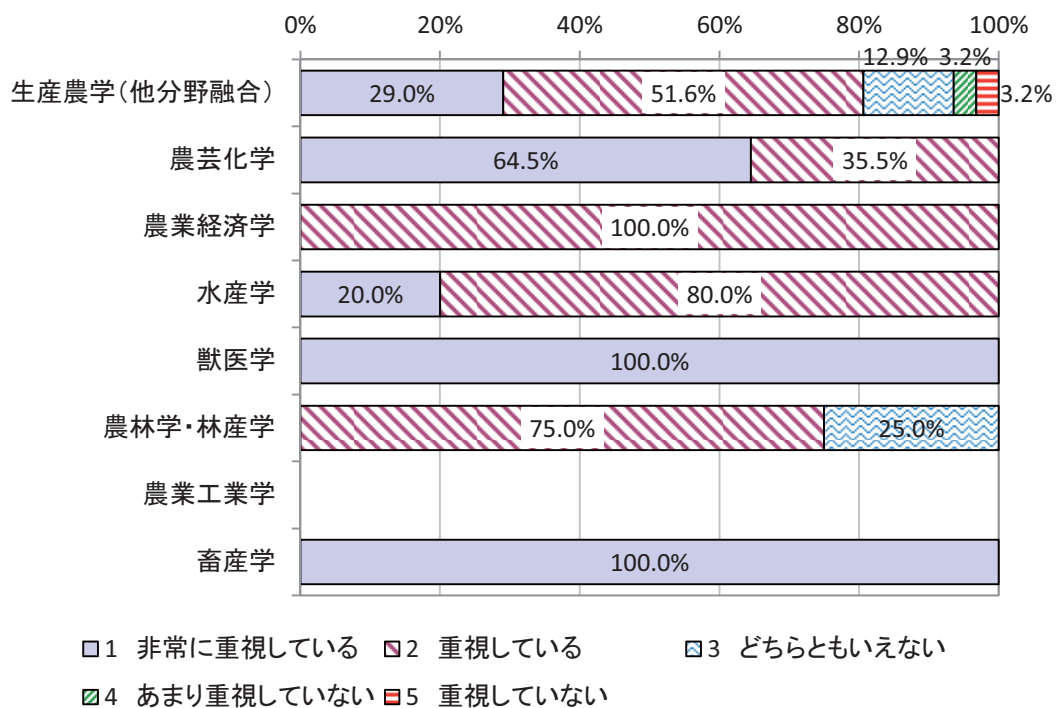
Q6-1 どの程度重視しているか：天然有機化学



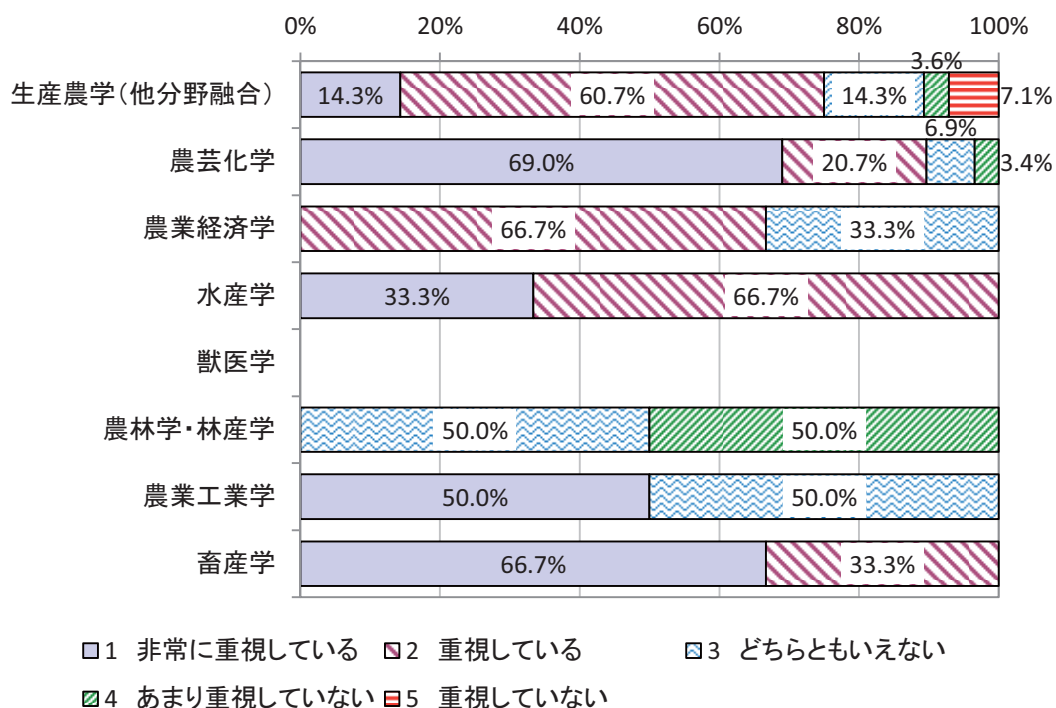
Q6-1 どの程度重視しているか：分子生物学



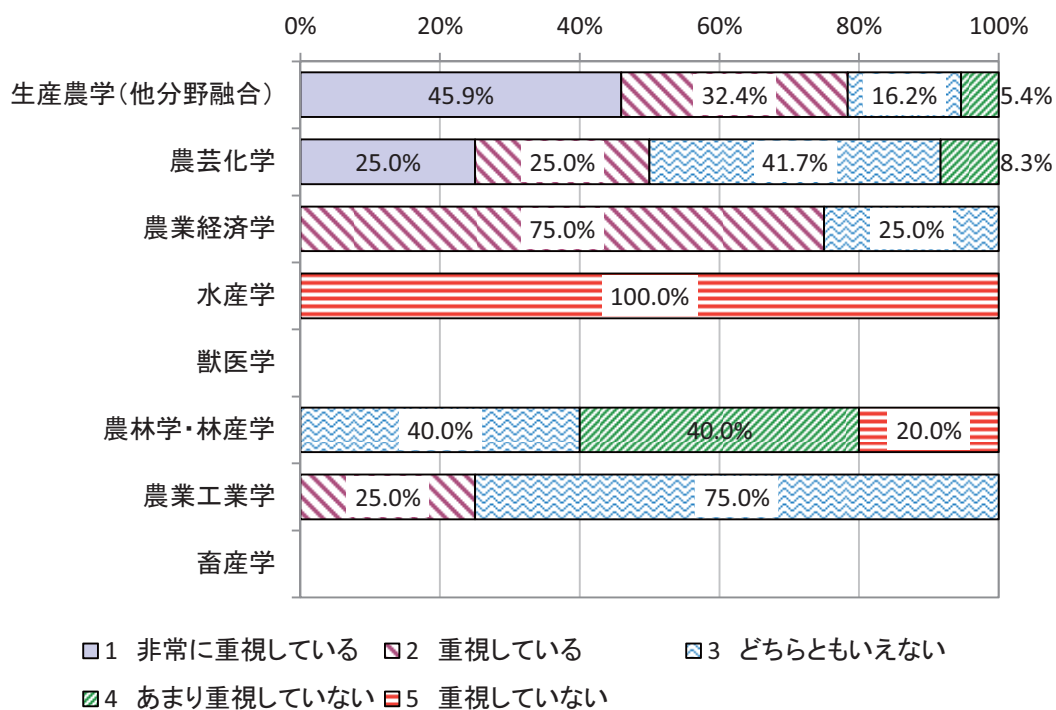
Q6-1 どの程度重視しているか：酵素学



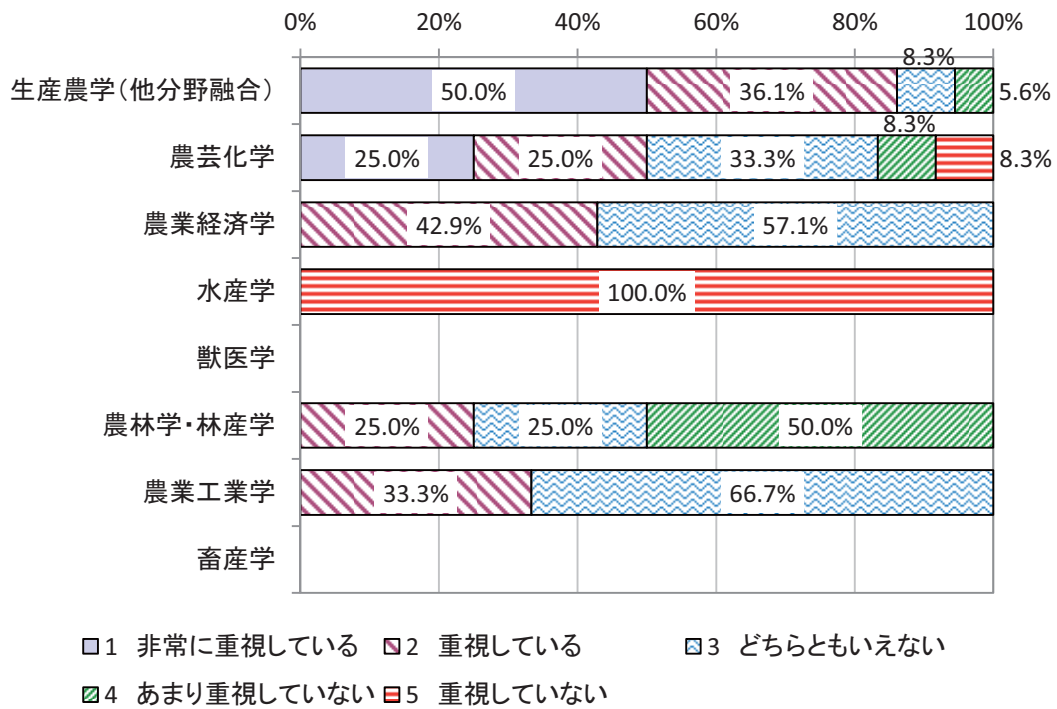
Q6-1 どの程度重視しているか：微生物学



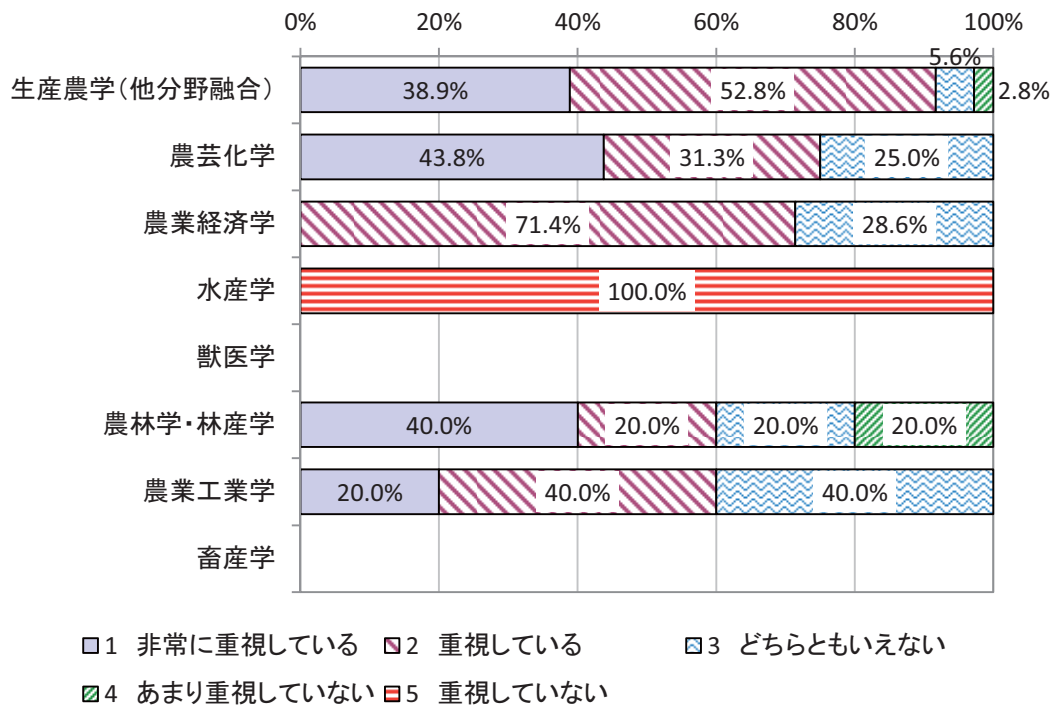
Q6-1 どの程度重視しているか：食品化学・科学



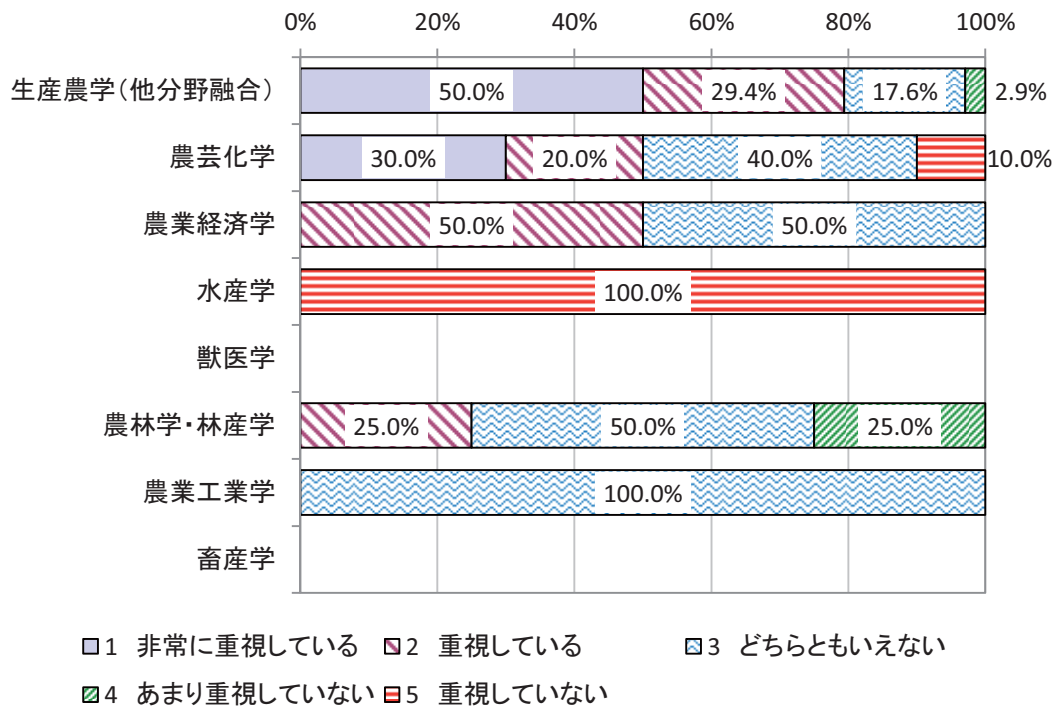
Q6-1 どの程度重視しているか：作物学



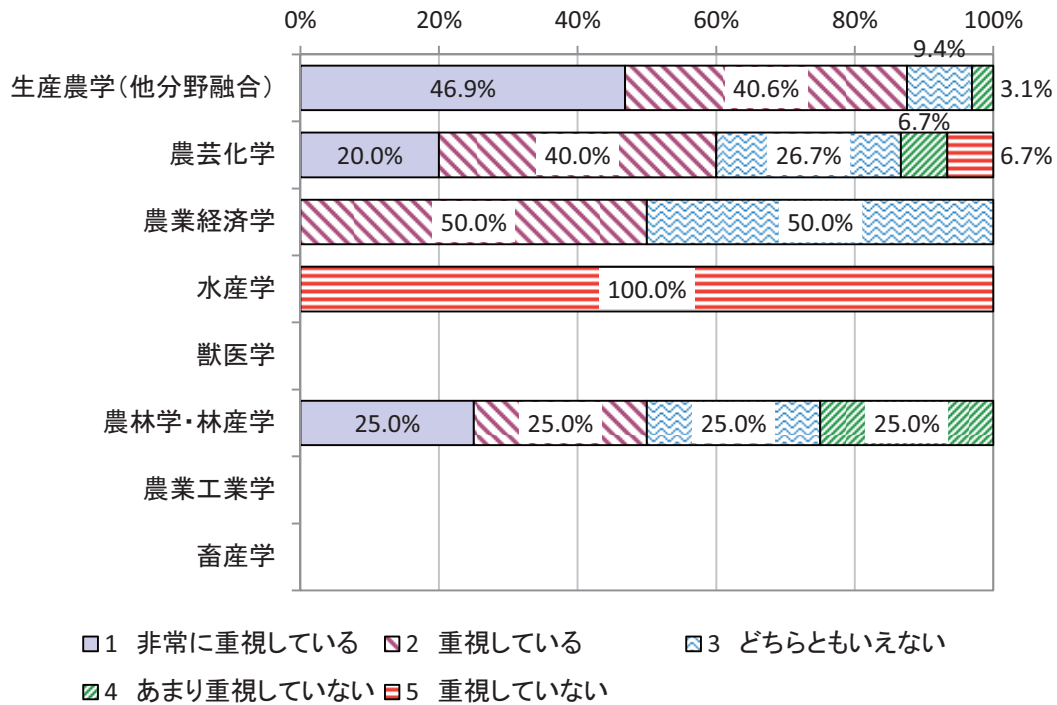
Q6-1 どの程度重視しているか：園芸学



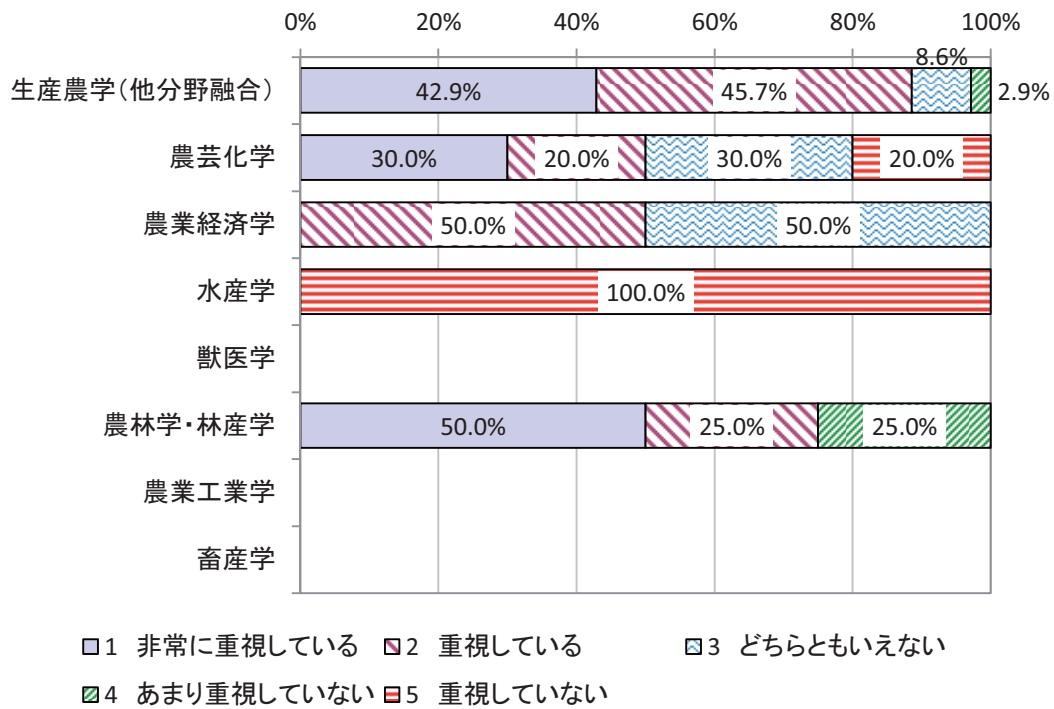
Q6-1 どの程度重視しているか：土壌学



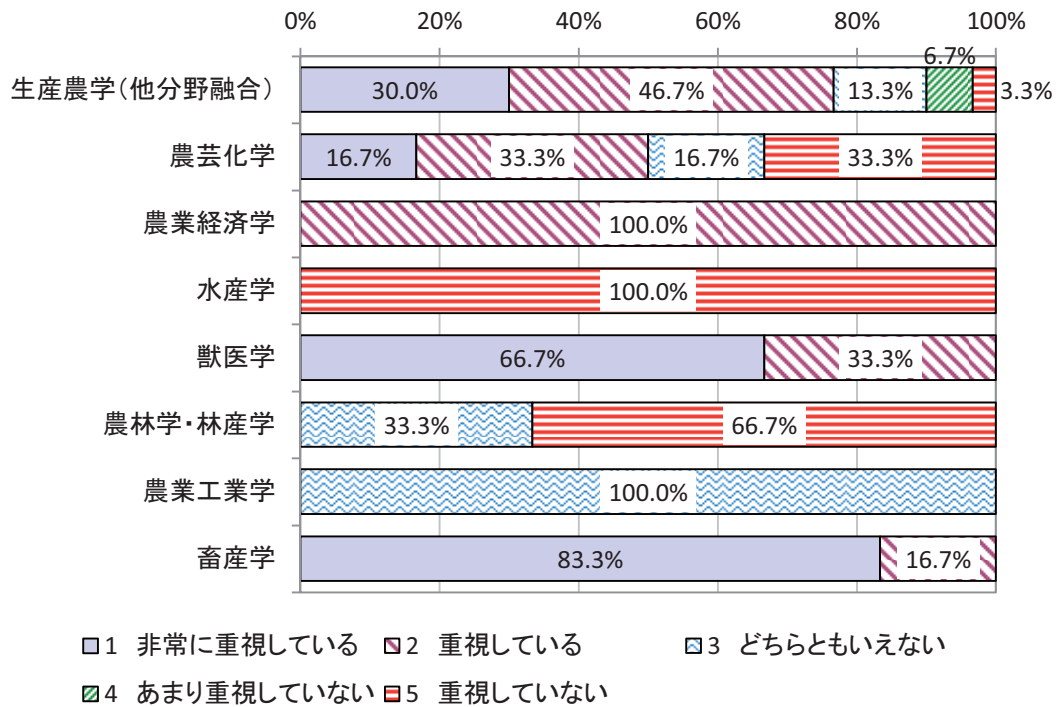
Q6-1 どの程度重視しているか：育種学



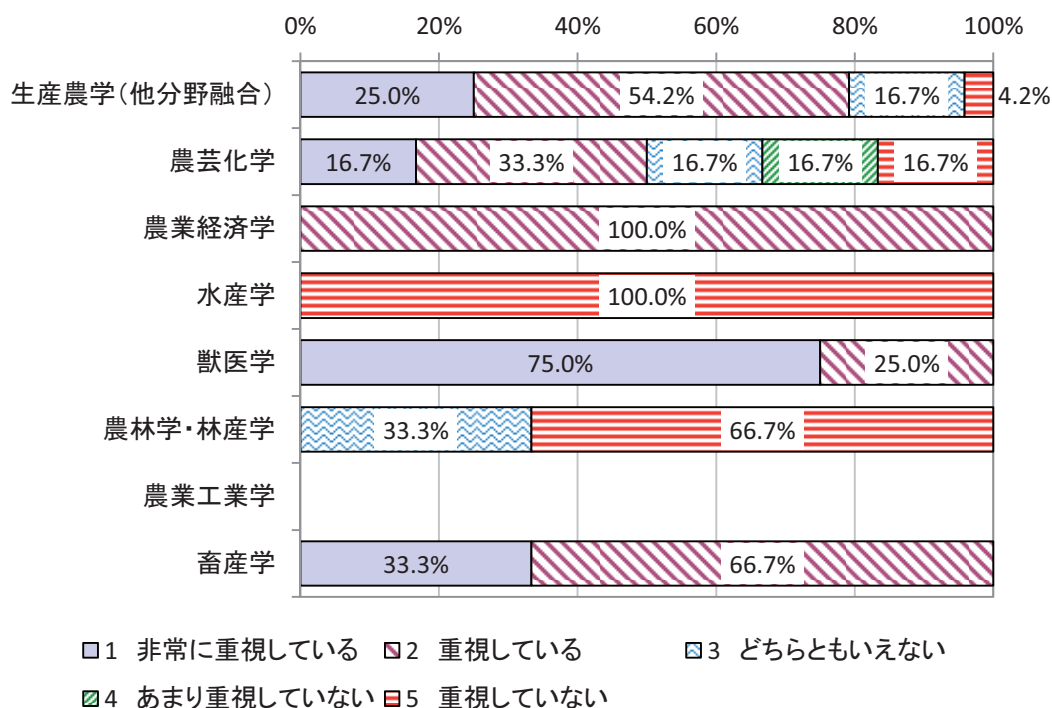
Q6-1 どの程度重視しているか：植物病理学



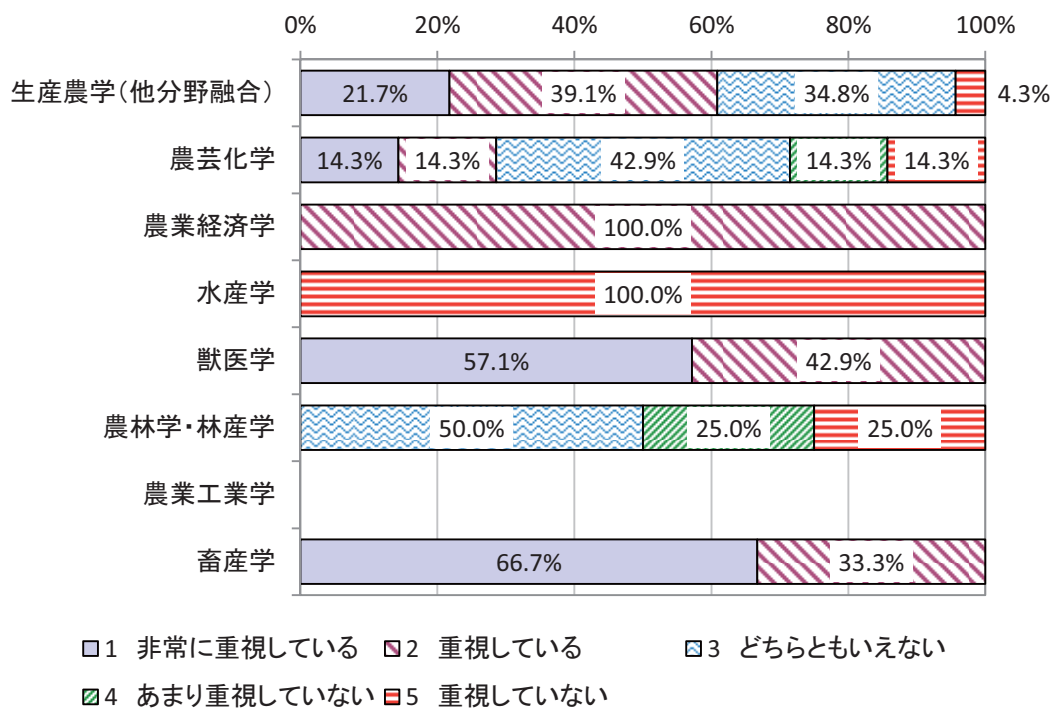
Q6-1 どの程度重視しているか：応用昆虫学



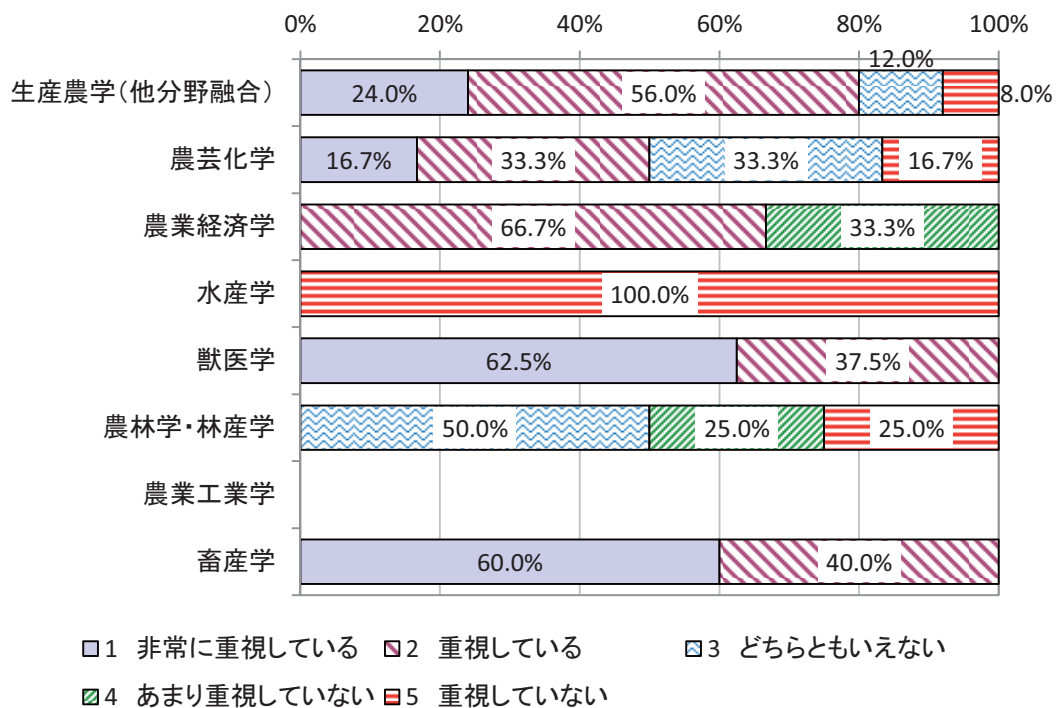
Q6-1 どの程度重視しているか：畜産学総論



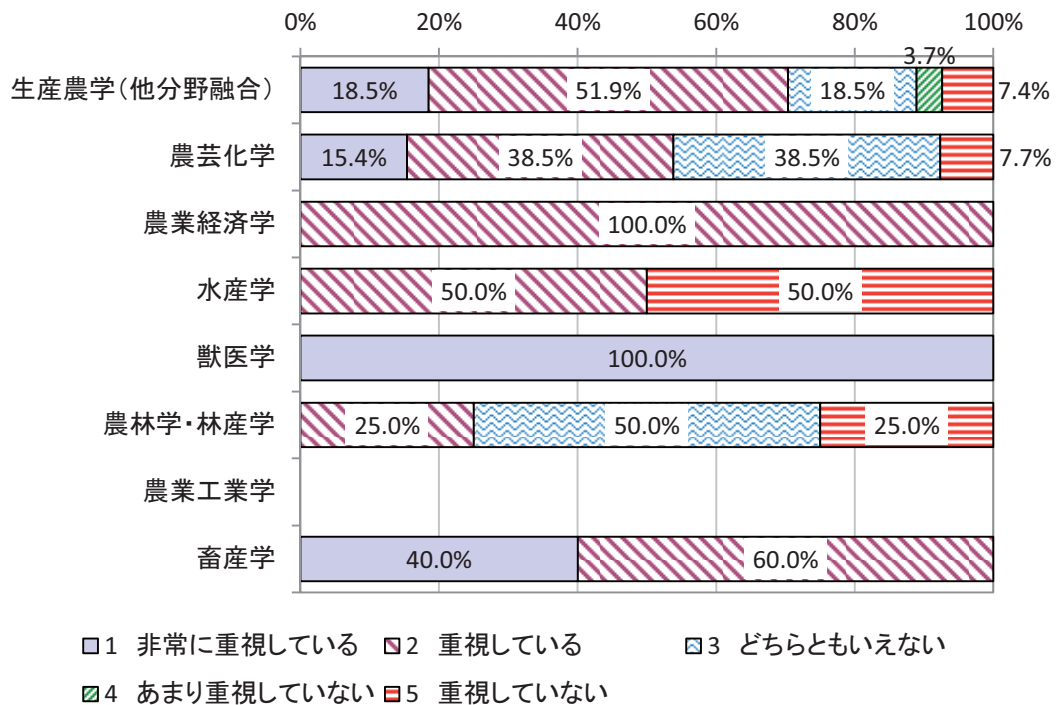
Q6-1 どの程度重視しているか：動物飼育学



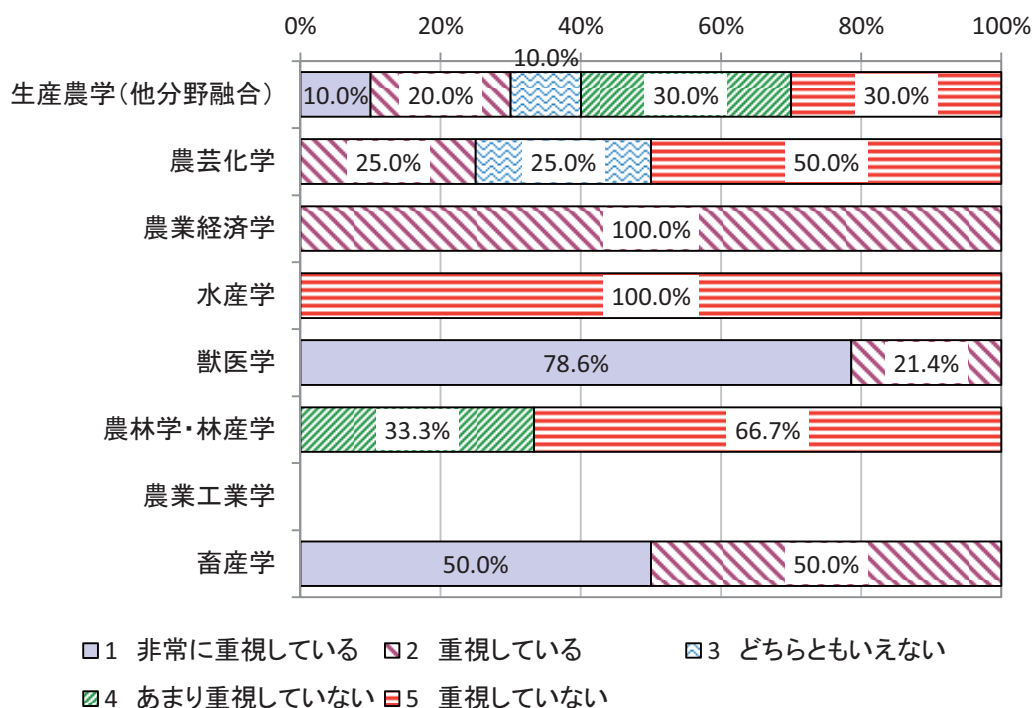
Q6-1 どの程度重視しているか：動物育種学



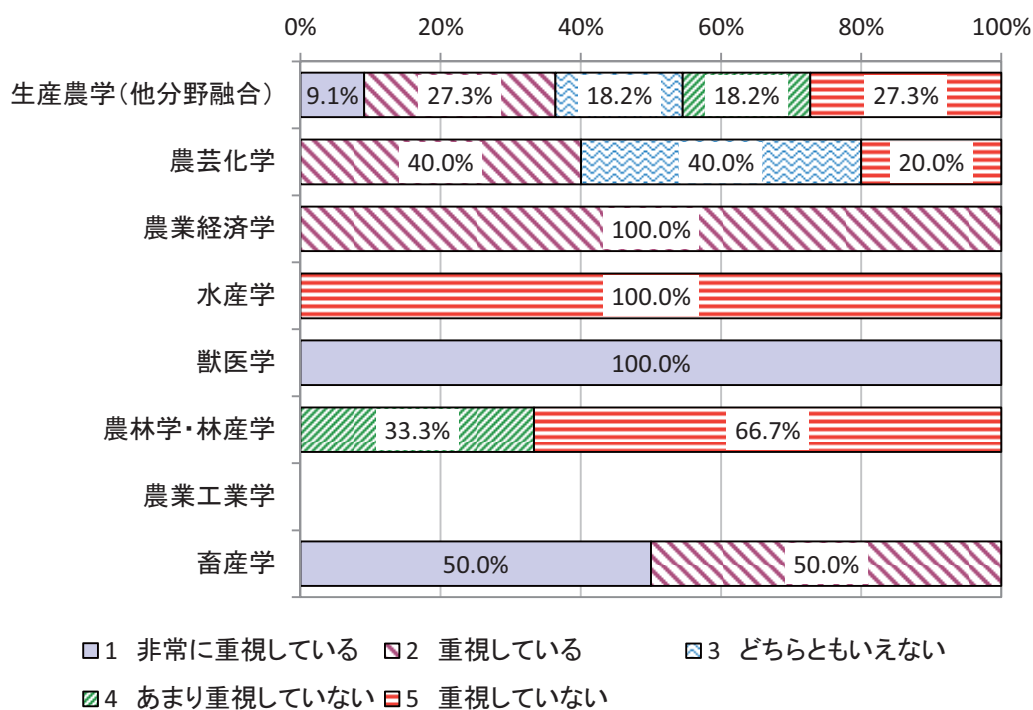
Q6-1 どの程度重視しているか：動物栄養学



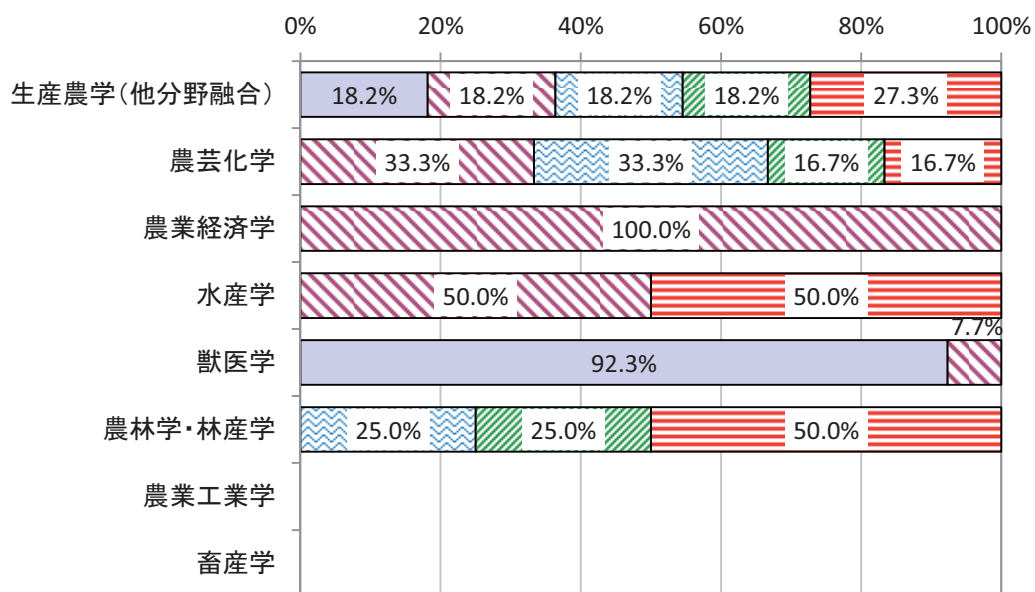
Q6-1 どの程度重視しているか：動物生理学



Q6-1 どの程度重視しているか：獣医倫理・法規

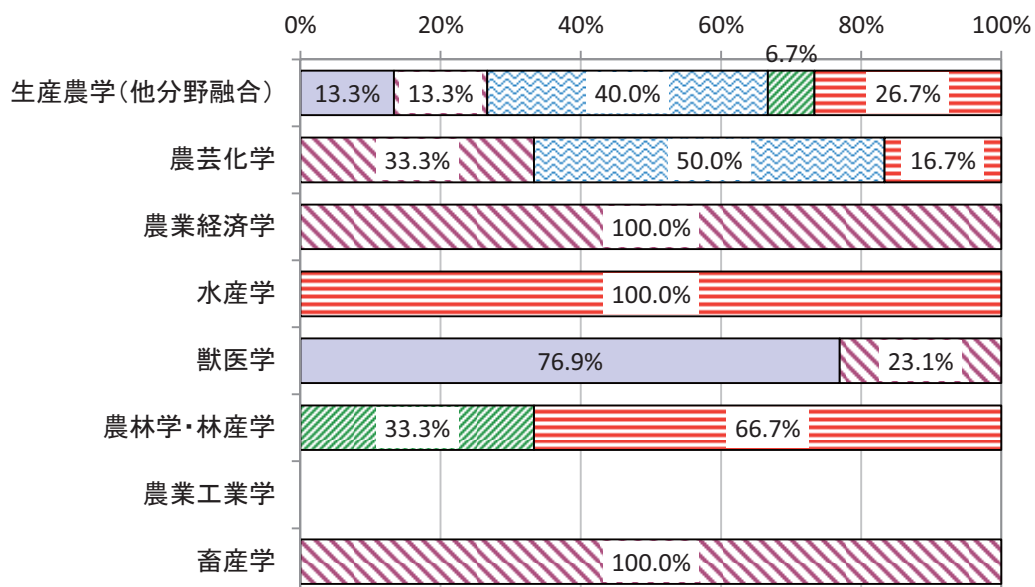


Q6-1 どの程度重視しているか：解剖学



- 1 非常に重視している
 2 重視している
 3 どちらともいえない
 4 あまり重視していない
 5 重視していない

Q6-1 どの程度重視しているか：組織学



- 1 非常に重視している
 2 重視している
 3 どちらともいえない
 4 あまり重視していない
 5 重視していない

Q6-1 どの程度重視しているか：実験動物